応 用 編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

C5510 MFP

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Server 2003、WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows2000、WindowsNT4.0の総称→Windows

マーク

MFPを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

MFPを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などのスキャン・コピー・印刷について

紙幣、有価証券などをMFPでスキャン・コピー・印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第148条、第149条、第162条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「JIS C 61000-3-2適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

ACアダプタおよびACコードについて

本製品に同梱されているACアダプタ, ACコードおよびAC分岐コードを本製品以外の電気機器に使用しないでください。
また、本製品同梱されているもの以外のACアダプタ, ACコード, AC分岐コードを使用しないでください。

商標について

OKIは沖電気工業株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは、米国Microsoft Corporationの米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がMFPのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

MFPのパッケージ内の製品をご使用になる前に、この本契約書を必ずお読み下さい。お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Readerは除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データMFPを所有する場合に限り、当該MFPに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを1部複製することができます。

2. 財産権および義務
(1)本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
(2)第1条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
(3)お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
(4)お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
(5)お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
(1)お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
(2)お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
(3)お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
(1)沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
(2)本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為(過失を含むがこれに限定されない)に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
   本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
   本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
   本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
   お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

10. Notice to U.S. Government End Users（米国政府機関のエンドユーザへの注意）
    All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued on or after December 1, 1995 is provided with the commercial license rights and restrictions described elsewhere herein. All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued prior to December 1, 1995 is provided with "Restricted Rights" as provided for in FAR, 48 CFR 52.227-14 (JUNE 1987) or DFAR, 48 CFR 252.227-7013 (OCT 1988), as applicable.
    本条項中で使用される"Software"とは、本契約中で定義される本ソフトウェアを指すものとします。

＊＊＊＊＊

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※Adobe Reader の使用について
Adobe Readerは沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様はAdobe Readerに含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社からAdobe Readerの使用を許諾されることになります。

目　次

1 Windows ソフトウェア

カラーユーティリティ

カラー調整ユーティリティ

プリンタ部のカラーマッチングを調整します。パレットカラーの出力色の調整や、ガンマ値や原色の色相・色彩を調整することによって出力色の全体傾向を変更することができます。

色見本印刷ユーティリティ

MFPでRGB色の見本を印刷します。印刷された色見本を見て、希望する色をアプリケーションでどのようなRGB色の指定をするか確認することができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版の動作するコンピュータ

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003はセットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

❶「MFPソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ CD-ROMのアイコンを開きます。

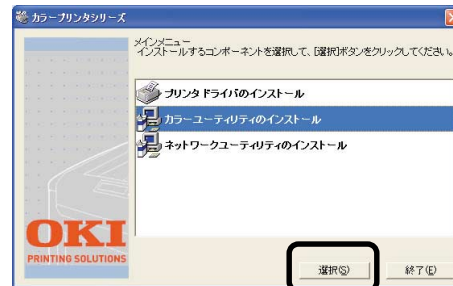
〈WindowsXP/Server2003の場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

❸ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❹「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❺ [カラーユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❻ インストールするユーティリティを選択し、[インストール]をクリックします。

❼ 画面の指示に従ってセットアップします。

❽「カラープリンタシリーズ」画面で[終了]をクリックします。

起動します

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-起動したいユーティリティを選択します。

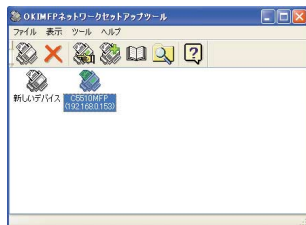
詳しくは

- 「色見本印刷して希望色のRGB値を決めたい」(170ページ)
- 「パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい」(154ページ)
- 「ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい」(159ページ)

をご覧ください。

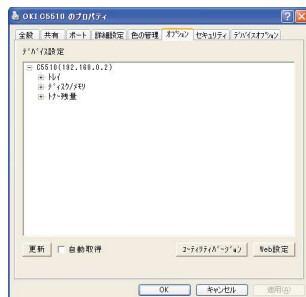
ネットワークユーティリティ

ネットワーク接続時に使用するユーティリティです。
必要に応じてインストールしてください。

OKIMFPネットワークセットアップツール（13ページ）

MFPのネットワークの設定やステータスの確認ができます。IPアドレスの変更やTELNETプロトコルの機能変更もできます。

OKI LPRユーティリティ（17ページ）

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタ/MFPのステータスを確認することができます。

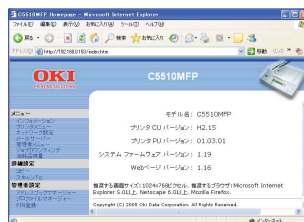
Network Extension（24ページ）

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタ/MFPのオプション構成の設定ができます。

PrintSuperVision（27ページ）

ネットワークに接続されるプリンタ/MFPを管理するWebベースのアプリケーションです。複数のプリンタ/MFPの設定情報や消耗品情報を確認できます。

Web Driver Installer（34ページ）

ネットワーク接続されるプリンタ/MFPを表示し、プリンタドライバインストールモジュールをダウンロードし、クライアントのコンピュータにインストールするWebアプリケーションです。

Webブラウザ（44ページ）

Web画面で、プリンタ/MFPのメニューやネットワークの設定を遠隔操作できます。

OKIMFPネットワークセットアップツール

本ツールでは、ネットワーク上に存在するすべてのOKIMFPの管理および環境設定を効率的に行う手段を提供します。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版で動作しているコンピュータ

インストールします

❶ MFPの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、添付の「MFPソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ CD-ROMのアイコンを開きます。

〈WindowsXP/Server2003の場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0 の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

❹ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❺「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻ [ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼ [OKIMFPネットワークセットアップツール]を選択し、[インストール]をクリックします。

❽ インストールで使用する言語を選択し、[OK]をクリックします。

❾ セットアッププログラムが開始されるので、[次へ]をクリックします。

❿ [使用許諾契約]をよく読み、[はい]をクリックします。

⓫ インストール先のフォルダを確認し、[次へ]をクリックします。

⓬ プログラムアイコンを追加するフォルダを確認し、[次へ]をクリックします。

⓭ [完了]をクリックします。

⓮ [終了]をクリックします。

削除します

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[OKIMFPネットワークセットアップツール]-[アンインストール]を選択します。

❷ [はい]をクリックします。

削除が開始されます。

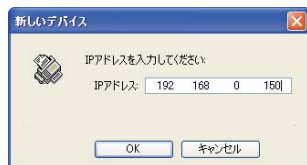
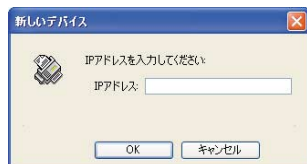
起動します

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[OKIMFPネットワークセットアップツール]-[OKIMFPネットワークセットアップツール]を選択します。

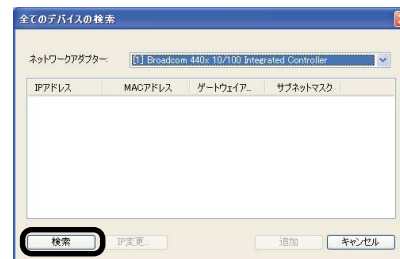
新しいデバイスを作成します

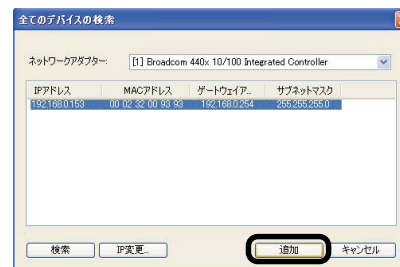
❶「新しいデバイス」アイコンをダブルクリックします。

メモ [ファイル]-[新しいデバイス]の手順でも作成できます。

❷デバイスのIPアドレスを入力します。

❸入力したIPアドレスのアイコンが表示されます。

ネットワーク上のMFPを検索して、作成します

❶[ファイル]-[全てのデバイスを検索]を選択します。

❷[検索]をクリックします。

❸表示されたMFPを選択し、[追加]をクリックします。

❹[追加]で指定したデバイスのアイコンが表示されます。

注 同一サブネット内にあるMFPを検索できます。

作成したデバイスを削除します

❶削除したいデバイスを選択します。

❷「×」をクリックします。

メモ ［ファイル］-［削除］の手順でも削除できます。

❸［はい］をクリックします。

「ネットワークセットアップツールを使います」に続きます。

OKI LPRユーティリティ

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタ/MFPのステータス確認ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ

- TCP/IPのネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的にOKI LPRユーティリティがインストールされます。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 印刷方式、同報印刷ジョブの自動転送および手動転送機能は利用できません。

以下の説明は、WindowsXP Home Editionを例にしています。

インストールします

❶ MFPの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、添付の「MFPソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ CD-ROMのアイコンを開きます。

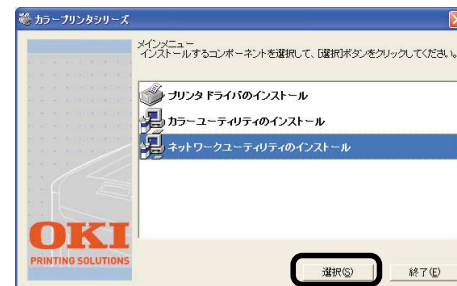
〈WindowsXP/Server2003の場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

❹ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

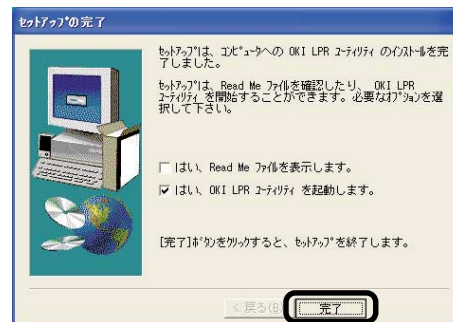
❺「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻ [ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼ [OKI LPRユーティリティ]を選択し、[インストール]をクリックします。

❽ すでにOKI LPRユーティリティがインストールされて起動している場合、終了する画面がでるので[はい]をクリックします。

❾ セットアッププログラムが開始されるので、[次へ]をクリックします。

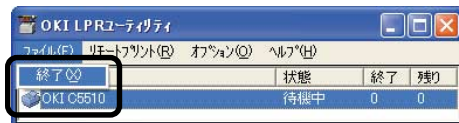
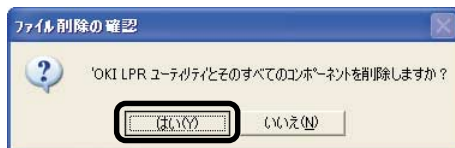
❿ インストール先とスプール先のフォルダを確認し、[次へ]をクリックします。

⓫ [スタートアップに登録する]にチェックが入っていることを確認し、[次へ]をクリックします。

⓬ プログラムフォルダ名を確認し、[次へ]をクリックします。

⓭ [完了]をクリックします。

⓮ [終了]をクリックします。

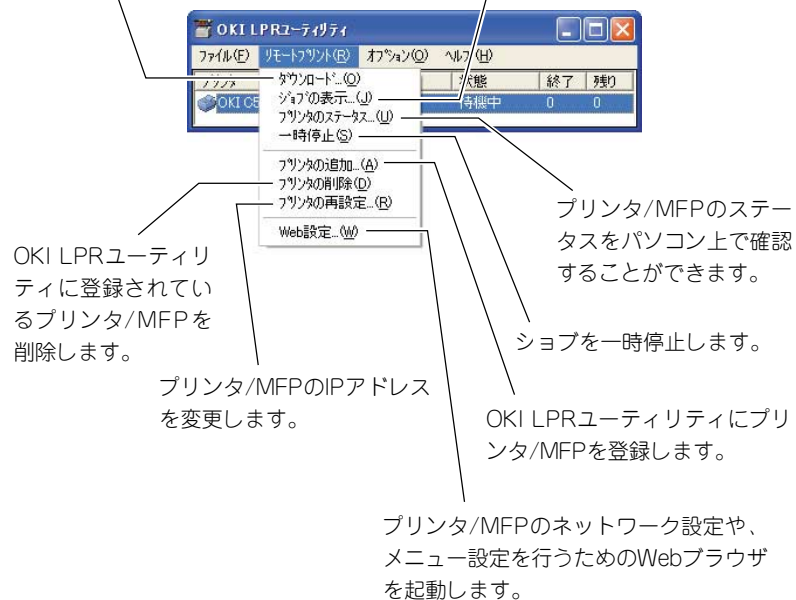
削除します

❶ [ファイル]メニューの[終了]を選択します。

❷ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-[OKI LPRユーティリティ]-[OKI LPRユーティリティの削除]を選択します。

❸ [はい]をクリックします。

削除が開始されます。

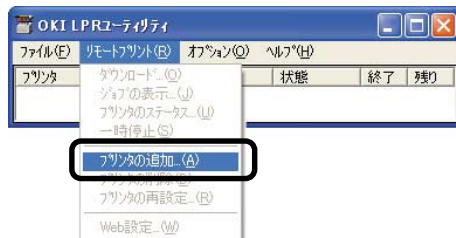
起動します

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-[OKI LPRユーティリティ]-[OKI LPRユーティリティ]を選択します。

リモートプリントの設定

プリンタの追加

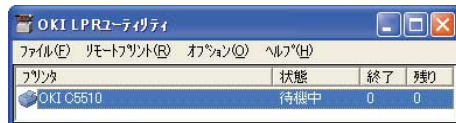
印刷先のポートをOKI LPRポートに変更することができます。

すでにOKI LPRユーティリティに登録されているプリンタ/MFPは設定できません。ポートを変更したい場合は、「プリンタの再設定」を選択してください。

❶ [リモートプリント]メニューの[プリンタの追加]を選択します。

❷ [プリンタ]を選択し、[IPアドレス]にプリンタ/MFPのIPアドレスを入力し、[OK]をクリックします。

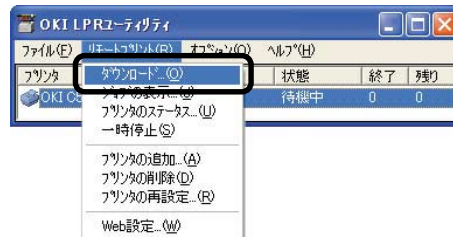
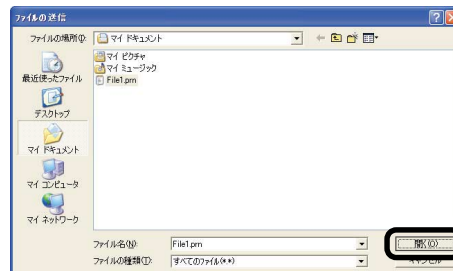
注 [プリンタ]には、「プリンタとFAX」(WindowsXP/Server2003以外の場合は「プリンタ」)フォルダにプリンタドライバが追加されている場合のみ表示されます。WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003でネットワークプリンタに設定している場合は表示されません。

メモ [検索]をクリックしてネットワーク上の沖データ製プリンタ/MFPを検索することもできます。

メインウィンドウにプリンタ/MFPが追加されます。

印刷データファイルのダウンロード

印刷データファイルをプリンタ/MFPにダウンロード(送信)し、印刷させることができます。

❶「OKI C5510」を選択します。

❷ [リモートプリント]メニューの[ダウンロード]を選択します。

❸ ダウンロード(送信)するファイルを選択し、[開く]をクリックします。

ファイルのダウンロードが開始されます。

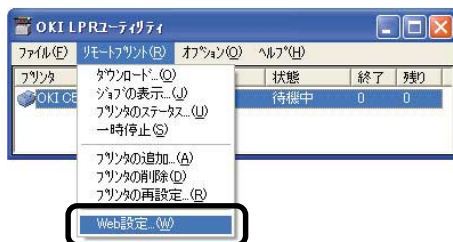
Webブラウザを起動する

OKI LPRユーティリティより、MFPのネットワーク設定や、メニュー設定を行うためのWebブラウザを起動します。

注 各設定の設定方法については「Webブラウザ」(44ページ)を参照してください。

❶MFPを選択します。

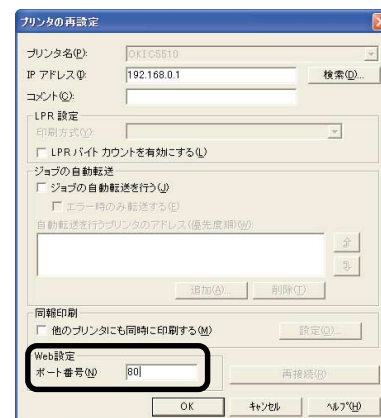
注 このページを実行するには、Sun Java Runtime Enviromentが必要です。Sun Java Runtime Enviromentについては、http://www.java.com/ja/download/manual.jspを参照してください。

❷[リモートプリント]メニューの[Web 設定]を選択します。

注 Webポート番号が変更されている場合は、OKI LPRユーティリティのポート番号の設定を以下の手順で変更してください。

❶MFPを選択します。

❷[リモートプリント]メニューの[プリンタの再設定]を選択します。

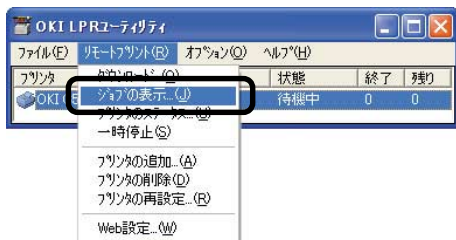
❸[詳細設定]をクリックします。

❹[ポート番号]に、Webポート番号をクリックします。

❺[OK]をクリックします。

ジョブの表示と削除

印刷ジョブを表示したり、削除することができます。

❶プリンタ/MFPを選択します。

❷[リモートプリント]メニューの[ジョブの表示]を選択します。

ジョブが表示されます。

❸削除したい印刷ジョブを選択し、[ジョブ]メニューの[削除]を選択します。

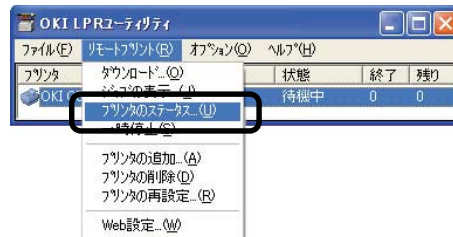
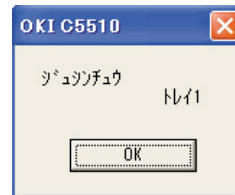
ジョブが削除されます。

プリンタのステータス

プリンタ/MFPのステータスを表示させることができます。

 正しいステータスが取得できない場合があります。

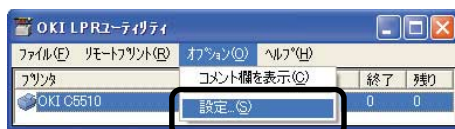
❶プリンタまたはMFPを選択します。

❷[リモートプリント]メニューの[プリンタのステータス]を選択します。

プリンタまたはMFPのステータスが表示されます。

メモ ジョブ表示ダイアログの「ステータス」でも確認することができます。

自動的にIPアドレス再設定

DHCPサーバに接続しプリンタやMFPの電源を入れる度にプリンタ/MFPのIPアドレスが変更になる場合、自動的に変更されたIPアドレスを検索し再設定することができます。

注 検索対象は、OKI LPRユーティリティの検索範囲設定に従います。

❶ [オプション]メニューの[設定]を選択します。

❷ [自動的にIPアドレスを再設定する]にチェックを付けます。

❸ [OK]をクリックします。

Network Extension

プリンタドライバからMFPの設定項目を確認したり、MFPのオプション構成の設定が容易にできます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版が動作しているコンピュータ

TCP/IPで動作しているコンピュータ

- プリンタドライバと連動して動作するため、プリンタドライバのインストールが必要です。
- TCP/IPのネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的にNetwork Extensionがインストールされます。
- プリンタドライバの接続先が以下の場合にのみ動作します。
  OKI LPR Port
  Standard TCP/IP Port(WindowsXP/2000/Server2003の場合)
  LPR Port(WindowsNT4.0の場合)
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

以下の説明は、WindowsXP Home Editionを例にしています。

❶ MFPの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、MFP添付の「MFPソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ CD-ROMのアイコンを開きます。

〈WindowsXP/Server2003の場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

❹ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❺ 「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻ [ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼ [Network Extension]を選択し、[インストール]をクリックします。

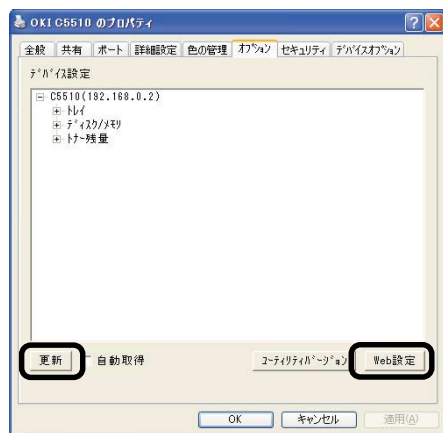
❽ [次へ]をクリックします。

❾ [完了]をクリックします。

❿ [終了]をクリックします。

MFPの設定を確認します

接続しているMFPの設定内容などが確認できます。

Network Extensionをインストールしても、動作環境に一致しない場合は[オプション]タブは表示されません。

(WindowsXPの画面)

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。
(Windows Server 2003では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。)

❷ [OKI C5510]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

❸ [オプション]タブをクリックします。

❹ [更新]ボタンをクリックします。

「デバイス設定」にMFPの設定内容が表示されます。

❺ [OK]をクリックします。

メモ
- [Web設定]ボタンをクリックすると、自動的にWebブラウザが起動し、MFPの設定内容が表示されます。詳しくは、「Webブラウザ」(44ページ)をご覧ください。
- [デバイスオプション]タブで[プリンタの情報を取得する]をクリックしても、設定内容が確認できます。

削除します

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除](WindowsXP/Server2003以外では[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[アプリケーションの追加と削除])を選択します。

❷ [OKI Network Extension]を選択し、画面に従って削除します。

PrintSuperVision

ネットワークにつながっているプリンタやMFPを管理するためのWebベースアプリケーションです。複数のプリンタ/MFPの設定情報や消耗品情報を確認することができます。1台のコンピュータにPrintSuperVisionをインストールし、他のコンピュータからWebブラウザを使用して、リモートでPrintSuperVisionにアクセスします。

動作環境

PrintSuperVisionをインストールするコンピュータ

WindowsXP Professional/2000(Service Pack 1以上)/Server2003日本語版が動作しているコンピュータ

WindowsXP Service Pack 2をお使いの方は、セットアップ編10章「困ったときには」の「WindowsXP Service Pack 2に関する制限事項」を参照してください。

Microsoftインターネットインフォメーションサーバ(IIS)Ver.5.0以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ
ウィルスチェックソフト等によりアクティブサーバページ(ASP)の動作が阻害されない環境のコンピュータ

PrintSuperVisionにリモートでアクセスするコンピュータ

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版が動作しているコンピュータ
Microsoft Internet Explorer Ver.5.0以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ

- CODE-REDやNIMDAのようなウィルス感染を回避するために、PrintSuperVisionのインストール前にMicrosoftのホームページから最新のセキュリティパッチを入手し、コンピュータにインストールされることをお勧めします。
- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

PrintSuperVisionをインストールするコンピュータ
Windows : WindowsXP Professional
IPアドレス : 192.168.0.3

PrintSuperVisionにリモートでアクセスするコンピュータ
Webブラウザ : Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

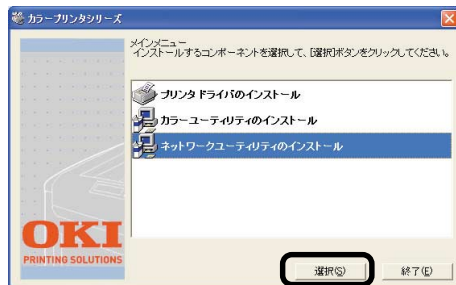
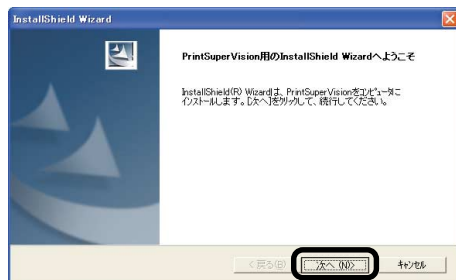
インストールします

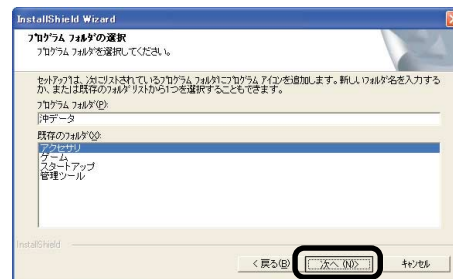
1. MFPの電源をONにします。
2. Windowsが起動していることを確認し、添付の「MFPソフトウェアCD-ROM」をセットします。
3. CD-ROMのアイコンを開きます。

   〈WindowsXP/Server2003の場合〉
   [スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

   〈Windows2000の場合〉
   [マイコンピュータ]を開き、[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。
4. [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

   セットアッププログラムが起動します。
5. 使用許諾契約をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻ [ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼ [Print Super Vision]を選択し、[インストール]をクリックします。

❽ [次へ]をクリックします。

❾ プログラムフォルダ名を確認し、[次へ]をクリックします。

❿ インストール先のフォルダ名を確認し、[次へ]をクリックします。

⓫ インストールするWebサイトにチェックを付け、[次へ]をクリックします。

⓬ [次へ]をクリックします。

⓭ [完了]をクリックします。

再起動画面が表示された場合は、[今すぐにコンピュータを再起動します]を選択し、[完了]をクリックします。

⓮ [終了]をクリックします。

起動します

❶ [スタート]-[すべてのプログラム]（WindowsXP/Server2003以外では[プログラム]）-[沖データ]-[PrintSuper Vision]-[PrintSuperVision]を選択します。

削除します

❶ [スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除]（WindowsXP/Server2003以外では[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[アプリケーションの追加と削除]）を選択します。

❷ [OKI PrintSuperVision]を選択し、画面に従って削除します。

アクセスします

別のコンピュータでWebブラウザを起動して、PrintSuperVisionがインストールされているコンピュータにアクセスし、設定を変更することができます。設定を変更するには、「Admin」の権限でログインする必要があります。

❶ Webブラウザを起動します。

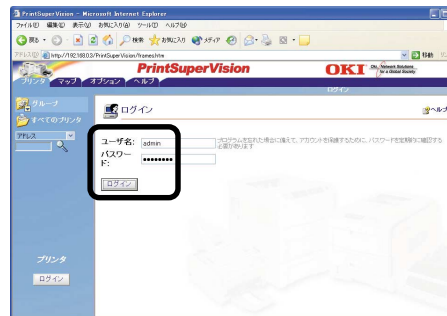
❷ [アドレス]に、URL「http://PrintSuper Visionが起動しているコンピュータのIPアドレス/PrintSuperVision/」と入力し、Enterキーを押します。

例）コンピュータのIPアドレスが
「192.168.0.3」の場合
http://192.168.0.3/PrintSuperVision/

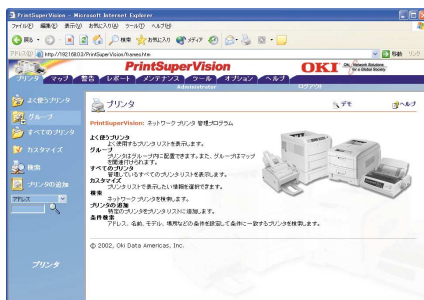
注 IPアドレスに1桁または2桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例） 正しい入力値： http://192.168.0.3/
誤った入力値： http://192.168.000.003/

❸ [ログイン]をクリックします。

❹ [ユーザ名]に「Admin」、[パスワード]に管理者のパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

メモ パスワードの初期値は「password」です。

プリンタ　タブ

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

[よく使うプリンタ]
頻繁に確認する必要があるプリンタ/MFPを登録することが可能で、このボタンをクリックすることですぐにそれらの情報を表示させます。

[グループ]
部門別、フロア別、機種別などでプリンタ/MFPを監視する場合、グループに登録することで容易に分類し、表示することが可能です。

[すべてのプリンタ]
PrintSuperVisionで監視しているプリンタ/MFPすべての情報を表示します。

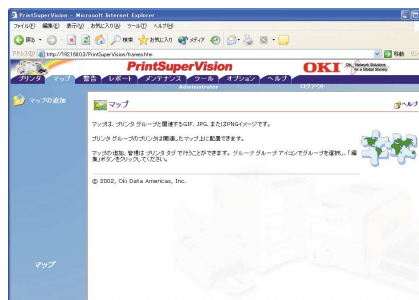
[カスタマイズ]
表示するプリンタ/MFP情報をカスタマイズすることができます。

[検索]◎
ネットワークに接続されているプリンタ/MFPを調べ表示します。

[プリンタの追加]◎
すでにIPアドレスがわかっている場合は[プリンタの追加]で直接アドレスを入力することで特定のプリンタ/MFPを監視対象に含めることができます。

[条件検索]
アドレス、名前、モデル、場所に一致するプリンタ/MFPを検索します。

マップ　タブ

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

[マップの追加]◎
GIF、JPGまたはPNG形式のファイルをPrintSuper Visionに登録することができます。登録されたマップ上にプリンタグループにあるプリンタ/MFPを対応する場所に配置できます。

警告　タブ（ログインした場合のみ表示）

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

[警告]
プリンタ/MFPで問題が発生した場合にe-mailを送信する場合の条件を指定します。

[ステータスイベント]
プリンタ/MFPで問題が発生した場合にPrintSuperVisionで記録をする場合の条件を指定します。

[イベントログ]◎
発生した問題ログを表示します。

[e-mail設定]◎
PrintSuperVisionがe-mailを送信させるための各種設定を行います。

[クリアログ]◎
発生したイベントログを削除することができます。

レポート　タブ（ログインした場合のみ表示）

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

［印刷枚数/日］
1日あたりの印刷枚数を表示します。

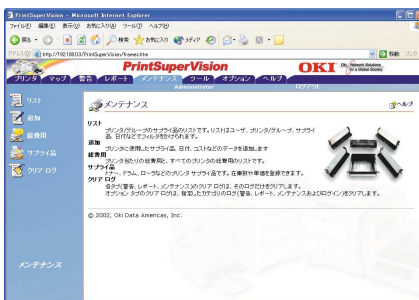
［サプライ品　使用状況］
現在のトナー残量（対応機種のみ）、使用状況から推定したドラム、ベルト、定着器の交換時期などを表示します。

［プリンタ情報］
プリンタ/MFPの各種情報の表示を行います。

［レポート設定］◎
印刷枚数などのプリンタ/MFPのデータを収集する間隔を設定します。

［クリアログ］◎
このタブに関係するログ情報を削除します。

メンテナンス　タブ（ログインした場合のみ表示）

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

［リスト］
プリンタ/MFPに対して行った消耗品交換などのコメントを表示します。

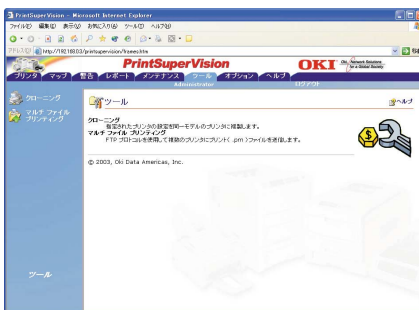
［追加］
プリンタ/MFPに対して行った消耗品交換などのコメントを追加できます。

［総費用］
入力したコスト金額の累計を表示します。

［サプライ品］
トナー、ドラムなどのサプライ品の金額を保存できます。

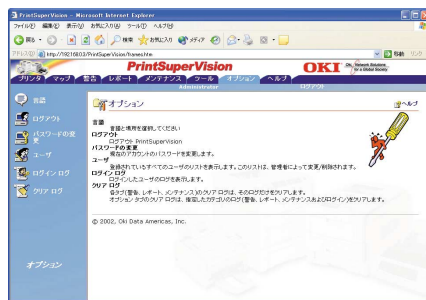
［クリアログ］◎
このタブに関係するログ情報を削除します。

ツール　タブ（ログインした場合のみ表示）

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

［クローニング］◎
1台のプリンタメニュー設定を複数の他のプリンタ/MFPに反映することができます。

［マルチファイルプリンティング］
1つの印刷ジョブを複数のプリンタ/MFPに送信します。

オプション　タブ

◎：「Admin」でログインしている場合のみ表示される項目

[言語]
表示する言語を選択します。

[ログアウト]
PrintSuperVisionからログアウトします。

[パスワードの変更]
ユーザパスワードを変更できます。

[ユーザ]
ユーザの追加などユーザ管理ができます。
Admin以外は表示のみです。

[ログインログ]◎
PrintSuperVisionへのログイン記録が表示されます。

[クリアログ]◎
警告、ログインログなどのログ情報をクリアします。

[ログイン]
ログインしていない場合にのみ表示されます。

ヘルプ　タブ

[コンテンツ]
PrintSuperVisionのオンラインヘルプをツリービューで表示します。

[インデックス]
PrintSuperVisionのオンラインヘルプを選択、表示できます。

[検索]
キーワード入力によるヘルプ検索ができます。

[バージョン情報]
PrintSuperVisionのVersion情報を表示します。

[オンライン]
沖データのホームページにリンクしています。

Web Driver Installer

Web Driver Installerとは

Web Driver Installerは、Webベースのアプリケーションです。以下の作業を自動的に行い管理者の負担を軽減します。

- TCP/IPネットワークにつながったプリンタ/MFPを検索します。
- 検索したプリンタ/MFPをWebページに表示します。
- ユーザに検索したプリンタ/MFPのドライバインストールプログラムがダウンロードできるURLをEメールで通知します。

また、部門やフロアごとにグループを作成してプリンタやMFPとユーザを管理できます。

特徴

グループ管理

Windowsエクスプローラのように、プリンタ/MFPやユーザを階層的に管理することができます。

自動検索機能

Web Driver Installerは、ネットワーク上に新しく接続されたプリンタやMFPがあるかを一定時間間隔で検索します。この間隔は、管理者が5分から2週間の間で設定します。この機能は、無効にすることもできます。無効にした場合、管理者は手動で検索する必要があります。
Web Driver Installerに登録されているプリンタドライバがサポートしているプリンタ/MFPを検出した場合に、ユーザにEメールを送信します。

プリンタドライバ登録機能

Web Driver Installerにはあらかじめ、登録できるプリンタやMFPとプリンタドライバの種類が記憶されています。管理者は、Web Driver Installerの運用を開始する前にTCP/IPネットワーク上に接続されているプリンタ/MFPのためのプリンタドライバを登録できます。また、運用中に自動検索機能により、新しく検索されたプリンタ/MFPのプリンタドライバが登録されていないことを通知するEメールを受け、Eメールに記載されているプリンタドライバを登録できます。
この作業は、Web Driver Installerをインストールしたサーバコンピュータ上で行う必要があります。

Eメール送信機能

Web Driver Installerは、登録されているユーザに自動的にEメールを送信します。
Eメールの内容は、下表を参照します。

あて先	通知内容	詳　細
管理者	新規プリンタ/MFPの検出	自動検索機能によって、新しく接続されたプリンタ/MFPが検索されたことを通知します。
メンテナンスユーザ 一般ユーザ	プリンタ/MFPの追加	プリンタドライバが登録されているプリンタ/MFPを検出したときと、既に検出されているプリンタ/MFPをサポートするプリンタドライバを管理者が登録/更新したときに、プリンタ/MFPが追加できることを通知します。
	プリンタ/MFPの削除	Web Driver Installerからプリンタ/MFPが削除されたことを通知します。
	グループの削除	Web Driver Installerからグループが削除されたことを通知します。
	ユーザの削除	Web Driver Installerからユーザが削除されたことを通知します。
	グループ移動	ユーザが所属しているグループが移動されたことを通知します。
	ユーザ登録確認	新規に登録されたユーザへ登録確認の通知をします。

ユーザ種類

Web Driver Installerのユーザには、管理者、メンテナンスユーザ、一般ユーザと、ゲストユーザの4種類があります。

管理者
　Web Driver Installer の全ての機能を使用できます。
　全てのユーザグループに対してユーザ情報編集などの操作を行えます。
メンテナンスユーザ
　所属しているグループと、その子グループに対してのみ操作を行えます。
一般ユーザ
　管理者またはメンテナンスユーザによって設定された情報を参照してプリンタドライバをインストールできます。
ゲストユーザ
　Web Driver Installerに登録されていないユーザです。プリンタドライバのインストールのみできます。

機　能	管理者	メンテナンスユーザ	一般ユーザ	ゲストユーザ
プリンタドライバのインストール	○	○	○	○
ログイン/ログアウト	○	○	○	
ユーザの編集	○	○*1	○*2	
グループの編集	○	○*1		
プリンタの手動検索	○			
Eメール設定	○			
ドライバ登録	○			

*1 メンテナンスユーザは、自分が属するグループとその子グループの範囲で操作ができます。
*2 一般ユーザは、自分自身のユーザ情報を編集できます。

プリンタドライバインストール機能

ユーザはWebブラウザを通して、表形式または、グラフィカルに表示された地図の中から目的のプリンタ/MFPを探し出し、プリンタドライバインストーラをダウンロードできます。ダウンロードしたインストーラを実行するだけで印刷可能状態となります。
また、Eメールによる[プリンタの追加]通知に記載されているURLへアクセスすることでプリンタドライバのインストールができます。

動作環境

Web Driver Installerをインストールするコンピュータ(以下、サーバコンピュータと略す)
　Server 2003/ Windows XP Professional/ Windows 2000/ Windows NT 4.0(サービスパック6a)日本語版が動作するコンピュータ
　TCP/IPネットワークに接続されているコンピュータ
　Microsoft インターネットインフォメーションサーバ 4以上がインストールされているコンピュータ

- WindowsXP Service Pack 2をお使いの方は、セットアップ編10章「困ったときには」の「WindowsXP Service Pack 2に関する制限事項」を参照してください。
- サーバコンピュータからWeb Driver InstallerにWebブラウザを使ってアクセスする場合、Internet Explorer 5.5以上または、Netscape Navigator 6.0以上が必要です。
- Webブラウザからマニュアルを参照するためにAcrobat Readerがインストールされている必要があります。

- ウイルス感染を回避するために、Web Driver Installerのインストール前にMicrosoftのホームページから最新のセキュリティパッチを入手し、コンピュータにインストールすることをお勧めします。
- Web Driver Installerをインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールした後、インストール先の仮想ディレクトリ名、TCPポート番号と、サイトを変更するとWeb Driver Installerは動作しません。

Web Driver Installerにアクセスするコンピュータ(以下、クライアントコンピュータと略す)
　Windows 日本語版が動作するコンピュータ
　TCP/IPネットワークに接続されているコンピュータ
　Internet Explorer 5.5以上またはNetscape Navigator 6.0以上がインストールされているコンピュータ
　e-mailが受信できるように設定されているコンピュータ
　OkiLPRユーティリティのバージョン3.08以上もインストールされているコンピュータ
また、Webブラウザからマニュアルを参照するためにAcrobat Readerがインストールされている必要があります。

Server 2003、Windows XP、Windows 2000、Windows NT 4.0でWeb Driver Installerの「プリンタドライバのインストール」機能を使用するには、コンピュータの管理者権限が必要です。

インストールします

- Web Driver Installerをインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールは、サーバコンピュータ上で行います。

❶ MFPの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、MFP添付の「MFPソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ CD-ROMのアイコンを開きます。

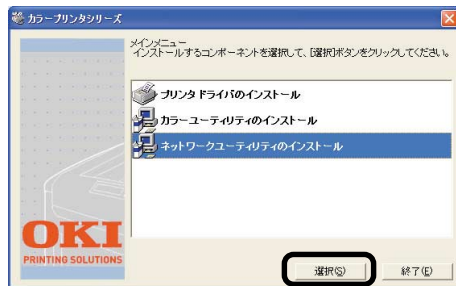
〈WindowsXP/Server2003の場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈Windows2000/NT4.0の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[5510MFP]アイコンをダブルクリックして開きます。

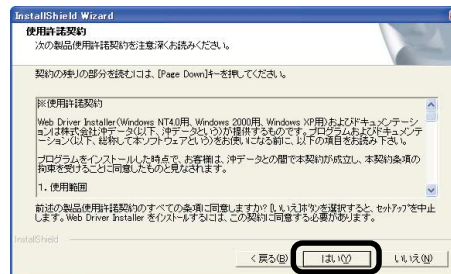
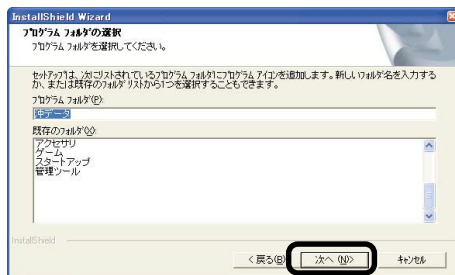
❹ [SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❺ 使用許諾契約をよく読み、[同意する]をクリックします。

❻ [ネットワークユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❼ [Web Driver Installer]を選択し、[インストール]をクリックします。

❽ [次へ]をクリックします。

❾ [使用許諾契約]をよく読み、[はい]をクリックします。

⑩プログラムフォルダ名を確認し、[次へ]をクリックします。

⑪インストール先のフォルダを確認し、[次へ]をクリックします。

⑫インストールするWebサイトを確認し、[次へ]をクリックします。

⑬インストーラは、ファイルのコピーやプログラムの登録などのインストール処理をします。

⑭インストール結果を確認し、[次へ]をクリックします。

⑮[完了]をクリックします。

注 ここで再起動を必要とする趣旨のメッセージが表示された場合は、必ず再起動してください。

⑯[終了]をクリックします。

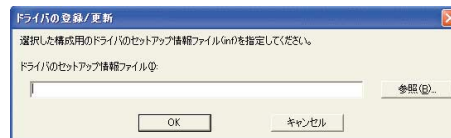
プリンタドライバを登録します

TCP/IPネットワークに接続されているプリンタ/MFPがあらかじめわかっている場合は、Web Driver Installerの運用を開始する前にプリンタドライバをWeb Driver Installerに登録しておくことをお勧めします。

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では、[プログラム])-[沖データ]-[Web Driver Installer]-[ドライバ登録ツール]を選択します。ドライバ登録ツールが起動します。

メモ　バージョン欄に何も表示されていないドライバ構成はドライバが登録されていないことを意味します。バージョン番号または“<不明>”が表示されていると、ドライバが登録されていることを意味します。

❷ リストビューで登録したいドライバ構成を選択します。ツールバーの[フィルタ]をクリックし、ドライバ構成を選択することで、目的のドライバ構成のみを表示することができます。

❸ [ドライバの登録/更新]をクリックすることで、[ドライバの登録/更新]ダイアログが表示されます。

❹ 選択したドライバ構成にあったドライバのセットアップ情報ファイル(INFファイル)のフルパスを入力します。正確な位置が分からない場合は、[参照]をクリックすることで、ツリー上から選択できます。

注　選択したドライバ構成と一致するMFPのセットアップ情報ファイルを入力してください。

❺ [OK]をクリックすることで、登録または更新が完了します。

初期設定をします

Web Driver Installerを運用するために最低限必要な設定をします。

この設定をする前に、ユーザを追加や、プリンタやMFPの検索をしても、Eメールは送信されません。

❶ デスクトップにあるWeb Driver Installerアイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Webブラウザを起動し、[アドレス]にURL「http://< Web Driver InstallerがインストールされているPCのIPアドレス>/WebDriverInstaller /」と入力し、Enterキーを押します。
例) PCのIPアドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷ [ログイン]をクリックします。

❸ [ログイン名]と[パスワード]に管理者のログイン名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　admin
パスワード　password

❹ [設定]をクリックします。

❺ [送信メールサーバ]は、Web Driver InstallerがEメールを送信するためのSMTPサーバを指定します。
[ポート番号]は、SMTPサーバのポート番号を指定します。通常、25が使用されます。
[管理者のメールアカウント]は、Web Driver Installerの管理者のメールアカウントを指定します。Web Driver Installerは、Eメールを送信するために、ここで指定したメールアカウントを送信者として使用します。

メモ　メールサーバによっては、有効な送信者のメールアカウントが必要です。

❻ 設定が終了したら[適用]をクリックします。

❼ 設定内容が正しいかを確認するために、[設定を確認するためのテストメールを送信します]をクリックし、メール受信ソフトで確認メールが届いているかチェックします。[戻る]をクリックすることでメインページに戻ります。

設定を確認するためのテストメールを送信します。
直ちに検索します。

これで、初期設定は完了です。

グループを登録します

Web Driver Installerは、部門やフロアといったネットワークセグメント*1単位のグループ管理をします。

*1 LAN(ローカルエリアネットワーク)におけるネットワークの1単位で、1つの機器から送出されたパケットが無条件に到達する範囲と解釈します。

例として、株式会社ABCは3階建てのビルを持っていて、1階に総務部と経理部、2階に営業1部から営業3部があり、3階に技術1部と技術2部があったとします。Web Driver Installerでグループ分けをすると、下図のようになります。

グループ	検索範囲
株式会社ABC	–
1階	–
総務部	192.168.0.255
経理部	192.168.1.255
2階	–
営業1部	192.168.2.255
営業2部	192.168.2.255
営業3部	192.168.3.255
3階	–
技術1部	192.168.4.255
技術2部	192.168.5.255

このグループ構成をWeb Driver Installerに登録する方法を以下に説明します。

❶ デスクトップにあるWeb Driver Installerアイコンをダブルクリックします。

メモ クライアントコンピュータからアクセスするには、Webブラウザを起動し、[アドレス]にURL「http://< Web Driver InstallerがインストールされているPCのIPアドレス>/WebDriverInstaller /」と入力し、Enterキーを押します。
例) PCのIPアドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

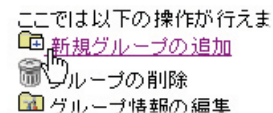
❷ [ログイン]をクリックします。

❸ [ログイン名]と[パスワード]に管理者のログイン名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名 admin
パスワード password

❹ [グループの一覧]にある[新規グループの追加]をクリックします。

ここでは以下の操作が行えま
新規グループの追加
グループの削除
グループ情報の編集

❺ [グループ設定]ページの[グループ名]に「1階」と入力し、[OK]をクリックします。「2階」、「3階」も同様に追加します。

❻ [グループの一覧]にある「1階」をクリックし、「1階」グループのページを表示します。

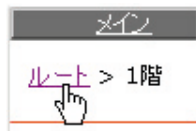
❼「1階」グループの[グループの一覧]にある[新規グループの追加]をクリックします。

ここでは以下の操作が行えま
新規グループの追加
グループの削除
グループ情報の編集

❽[グループ設定]ページの[グループ名]に「総務部」と入力します。また、検索範囲に総務部のブロードキャストIPアドレスを入力します。[OK]をクリックします。「経理部」も同様に追加します。

情報入力フォーム

OK キャンセル

❾「ルート」をクリックして、同様に「2階」の「営業1部」、「営業2部」と、「営業3部」、「3階」の「技術1部」と「技術2部」を作成します。

ユーザを登録します

Web Driver Installerにメンテナンスユーザと一般ユーザを登録します。メンテナンスユーザは、末端グループまたは、親グループに1人の割合で登録できます。また、一般ユーザは末端グループに登録します。例では、総務部グループと経理部グループを管理するメンテナンスユーザ「鈴木 一郎」さんを1階グループに登録します。また、一般ユーザである総務部の「井上 次郎」さんを総務部グループに登録します。

❶デスクトップにあるWeb Driver Installerアイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Webブラウザを起動し、[アドレス]にURL「http://< Web Driver Installerがインストールされているpcのipアドレス>/WebDriverInstaller /」と入力し、Enterキーを押します。
例) PCのIPアドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷[ログイン]をクリックします。

❸[ログイン名]と[パスワード]に管理者のログイン名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹[グループの一覧]にある「1階」をクリックし、「1階」グループのページを表示します。

❺ [ユーザの一覧]にある[新規ユーザの追加]をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❻ [種類]は、メンテナンスユーザを選択します。[ユーザ名]、[e-mailアドレス]と、[ログイン名]をそれぞれ埋めます。必要に応じて、[パスワード]を設定します。[OK]をクリックし、保存します。

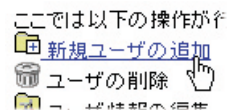
情報入力フォーム

OK　キャンセル

設定項目	設定値
種類	◉ メンテナンスユーザ ○ 一般ユーザ
ユーザ名※必須	鈴木 一郎
e-mailアドレス	suzuki@abc.com
ログイン名※必須	suzuki
パスワード	
パスワード再入力	

❼ [グループの一覧]にある「総務部」をクリックし、「総務部」グループのページを表示します。

操作	グループ名	検索
	＊1階	-
	総務部	192
	経理部	192

❽ [ユーザの一覧]にある[新規ユーザの追加]をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❾ [種類]は、一般ユーザを選択します。[ユーザ名]、[e-mailアドレス]と、[ログイン名]をそれぞれ埋めます。必要に応じて、[パスワード]を設定します。[OK]をクリックし、保存します。

情報入力フォーム

OK　キャンセル

設定項目	設定値
種類	○ メンテナンスユーザ ◉ 一般ユーザ
ユーザ名※必須	井上 次郎
e-mailアドレス	inoue@abc.com
ログイン名※必須	inoue
パスワード	
パスワード再入力	

これで、メンテナンスユーザと、一般ユーザが登録されました。

自動検索を有効にします

Web Driver Installerをバックグラウンドで運用するために、[自動検索]を有効にします。以後、検索間隔ごとに末端グループに設定されているブロードキャストIPアドレスを使って新規プリンタ/MFPが接続されているか検索する処理を繰り返します。

❶デスクトップにあるWeb Driver Installerアイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Webブラウザを起動し、[アドレス]にURL「http://< Web Driver InstallerがインストールされているPCのIPアドレス>/WebDriverInstaller /」と入力し、Enterキーを押します。
例) PCのIPアドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷[ログイン]をクリックします。

❸[ログイン名]と[パスワード]に管理者のログイン名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　admin
パスワード　password

❹[設定]をクリックします。

❺[自動検索]を「有効」にチェックして、設定を保存するために[適用]をクリックし、[戻る]をクリックすることでメインページに戻ります。

これで、自動検索機能が有効となりました。

Webブラウザ

MFPのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Microsoft Internet Explorer Ver.4.0以上もしくはNetscape Navigator Ver.4.0以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IPで動作しているコンピュータ

お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.4.xの場合は、[表示]メニューの[セキュリティ]-[このゾーンのセキュリティレベル]を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.xの場合は、[ツール]メニューの[インターネットオプション]-[セキュリティ]-[このゾーンのセキュリティレベル]を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.6.xの場合は、[ツール]メニューの[インターネットオプション]-[プライバシー]-[設定]を「中」に設定します。

Netscape Navigator 4.xの場合は、[編集]メニューの[設定]-[詳細]-[すべてのCookieを受け付ける]に設定します。

Netscape Navigator 6.x〜7の場合は、[編集]メニューの[設定]-[プライバシーとセキュリティ]-[Cookie]-[すべてのCookieを有効にする]に設定します。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

MFP	: C5510MFP
MFPのIPアドレス	: 192.168.0.2
イーサネットアドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
Webブラウザ	: Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

起動します

❶Webブラウザを起動します。

❷[アドレス]にURL「http://MFPのIPアドレス/」を入力し、Enterキーを押します。

ステータス画面が表示されます。

IPアドレスに1桁または2桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例） 正しい入力値：http://192.168.0.2/
誤った入力値：http://192.168.000.002/

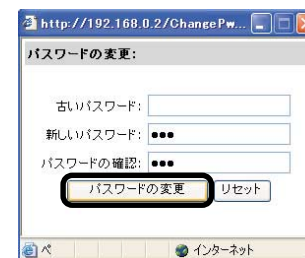
パスワードの設定

MFPの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更できます。

❶ [管理者メニュー]を選択します。

❷ [ログイン]をクリックします(初期設定ではパスワードは設定されていません)。

❸ [パスワードの変更]をクリックします。

❹ 設定したいパスワードを[新しいパスワード]と[パスワードの確認]に入力し、[パスワードの変更]をクリックします。

- パスワードを入力すると、画面上では「●●●」と表示されます。
- パスワードは1〜8桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

❺［更新］をクリックします。

インフォメーションメニュー

C5510MFPの各種情報を確認できます。

プリンタメニュー

C5510MFPのプリンタ部の各種設定を変更できます。

ネットワーク設定メニュー

C5510MFPのネットワーク設定を変更できます。

メールサーバーメニュー

C5510MFPのメールサーバー設定を変更できます。

管理者メニュー

C5510MFPの管理者設定を変更できます。

ジョブカウンティング

C5510MFPのスキャンした回数および印刷した回数を確認できます。

消耗品残量

C5510MFPの消耗品残量を確認できます。

コピー詳細設定

C5510MFPのコピー機能に関する詳細設定を変更できます。

ここで設定した値は、ユーザデフォルトとなります。

スキャン To詳細

C5510MFPのスキャン To機能に関する詳細設定を変更できます。

ここで設定した値は、ユーザデフォルトとなります。

アドレスブックマネージャー

C5510MFPのEメールアドレス帳を編集できます。

アドレス帳の編集方法については、「4　便利なスキャン機能」の「Eメールルアドレス帳を編集したい」をご覧ください。

プロファイルマネージャー

C5510MFPのスキャナープロファイルを編集できます。

スキャナープロファイルの編集方法については、「4　便利なスキャン機能」の「スキャンしてサーバーに転送したい（スキャン To FTP）」をご覧ください。

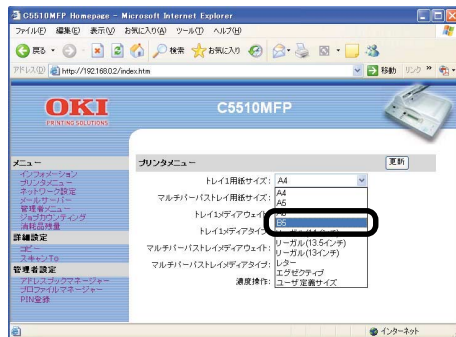
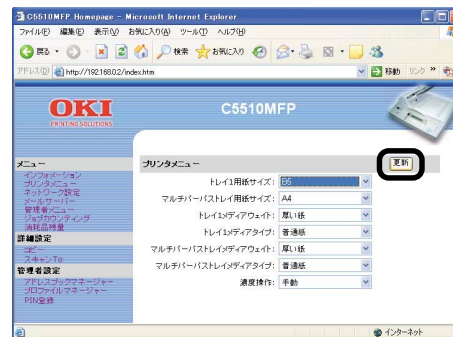
PIN登録

C5510MFPにPIN IDを登録できます。

設定を変更します

WebブラウザでC5510MFPの各種設定を変更できます。
ここでは、[プリンタメニュー]の[トレイ1用紙サイズ]の設定を「A4」から「B5」に変更する例を挙げて、その手順を説明します。他の設定項目でも、同様の手順で設定を変更することができます。

❶ [プリンタメニュー]を選択します。

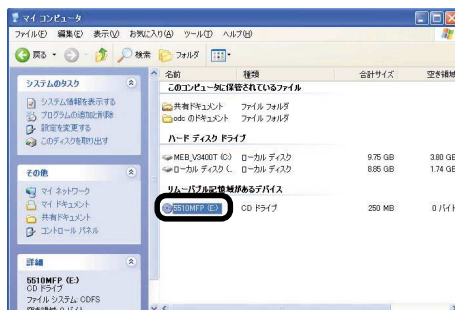
❷ [トレイ1用紙サイズ]のリストボックスから、[B5]を選択します。

❸ [更新]をクリックします。

PaperPort9.0

コンピュータがC5510MFPにUSBケーブルで接続されている場合、PaperPort9.0を使って、スキャンしたデータをコンピュータに取り込むことができます。

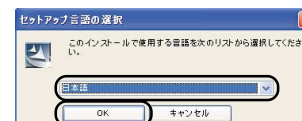
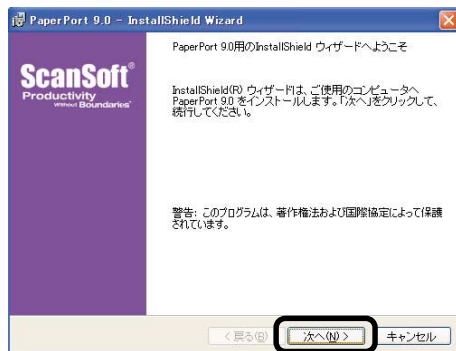
ネットワーク接続では利用できません。

1 インストールします。

❶「MFPソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ CD-ROMのアイコンをダブルクリックで開きます。

❸ [PaperPort9SE]フォルダをダブルクリックで開きます。

❹ [SETUP.EXE]をダブルクリックで起動します。

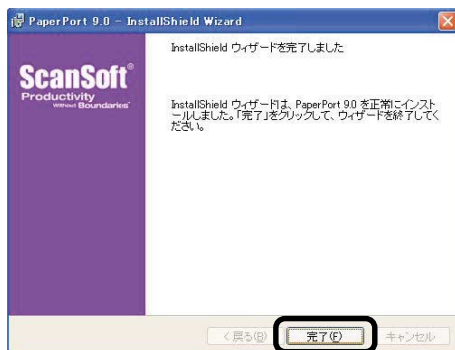
❺ インストールで使用する言語を選択し、[OK]をクリックします。

❻［次へ］をクリックします。

❼エンドユーザーライセンス契約をよく読んでから、［使用許諾契約の条項に同意します］をチェックし、［次へ］をクリックします。

❽「ユーザー情報」を入力し、［次へ］をクリックします。

❾「セットアップタイプ」を選択し、［次へ］をクリックします。

❿［インストール］をクリックします。

⓫インストールが完了したら、［完了］をクリックします。

2 起動します。

［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003以外では［プログラム］）-［ScanSoft PaperPort9.0］-［PaperPort］を選択します。

3 PaperPort9.0 を使って PC スキャンを行います。

PCスキャンの詳細については、応用編4章「便利なスキャン機能」の「スキャニングソフトウェアを使ってスキャンしたい」をご覧ください。

2 いろいろな用紙に印刷するための設定

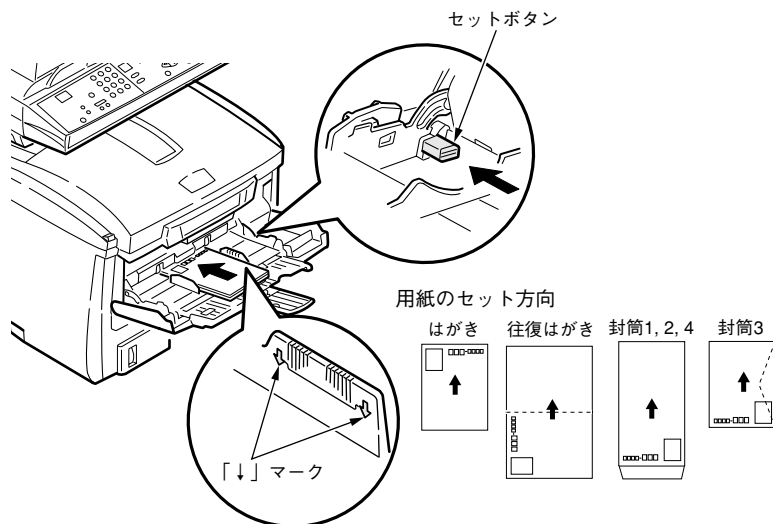
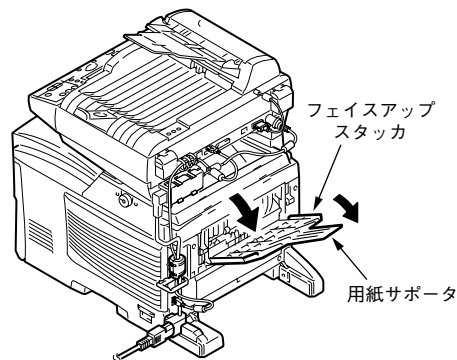
・この章では、[ワードパッド]を例にしています。
・アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
・プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
・プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

はがき、往復はがき、封筒に印刷したい

メモ 使用できるはがき・封筒の種類については、セットアップ編5章「コンピュータから印刷します」の「使用できる用紙」をご覧ください。

1 用紙をセットし、セットボタンを押します。

はがき、往復はがき、封筒はマルチパーパストレイから印刷することができます。
詳しくはセットアップ編5章「コンピュータから印刷します」の「印刷します」をご覧ください。

メモ
- マルチパーパストレイから手差しで1枚ずつ印刷することもできます。
- はがき、往復はがき、封筒は用紙カセットからの印刷はできません。
- 印刷速度は遅くなります。

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 MFP の操作パネルで用紙サイズを設定します。

❶ 「メニュー」ボタンを押します。

ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾞｮｳﾎｳ ｼｭﾄｸﾁｭｳ

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ

❷ ▽ キーを押して、[プリンタメニュー]を選択し、「選択」ボタンを押します。

❸ ▽ キーを押して、[MPトレイ　ヨウシ　サイズ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ: A4
MPﾄﾚｲ ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ: A4

❹ ◁キーまたは▷キーを使って、◯「選択」ボタンを押します。

MPトレイ ヨウシ サイズ
A4/A5/A6/B5/リーガル/リーガル1

トレイ1 ヨウシ サイズ : A4
MPトレイ ヨウシ サイズ : ハガキ

メモ スキャナシステムファームウェアVer1.3より前のバージョンでは、◯「選択」ボタンを押す必要はありません。

❺ ◯「戻る」ボタンを押します。

ローディング…
プリンタ デフォルト

インフォメーション
プリンタ メニュー

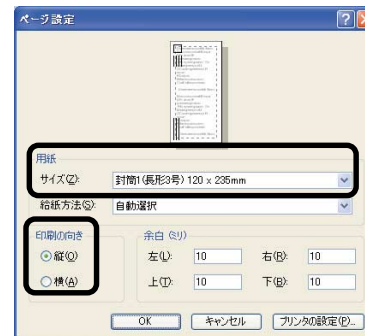
❻ もう一度◯「戻る」ボタンを押します。

アテサキ:
ケンメイ:

メモ 用紙サイズは、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも設定できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または［封筒1］～［封筒4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［詳細設定］（WindowsNT4.0/Me/98では［プロパティ］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows2000では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

ラベル紙、OHPシートに印刷したい

メモ 使用できるラベル紙・OHPシートの種類については、セットアップ編5章「コンピュータから印刷します」の「使用できる用紙」をご覧ください。

1 用紙をセットし、セットボタンを押します。

ラベル紙、OHPシートはマルチパーパストレイから印刷することができます。
詳しくはセットアップ編5章「コンピュータから印刷します」の「印刷します」をご覧ください。

メモ
- マルチパーパストレイから手差しで1枚ずつ印刷することもできます。
- ラベル紙、OHPシートは用紙カセットからの印刷はできません。
- 印刷速度は遅くなります。

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 MFPの操作パネルで用紙サイズを設定します。

❶ 「メニュー」ボタンを押します。

```
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾞｮｳﾎｳ ｼｭﾄｸﾁｭｳ
```

```
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ
```

❷ ▽ キーを押して、[プリンタメニュー]を選択し、「選択」ボタンを押します。

❸ ▽ キーを押して、[MPトレイ　ヨウシ　サイズ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

```
ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ: A4
MPﾄﾚｲ ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ: A4
```

❹ ◁ キーまたは ▷ キーを使って、◯「選択」ボタンを押します。

MPﾄﾚｲ ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ
A4/A5/A6/B5/ﾘｰｶﾞﾙ/ﾘｰｶﾞﾙ1

ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ: A4
MPﾄﾚｲ ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ: ﾚﾀｰ

メモ　スキャナシステムファームウェア Ver1.3 より前のバージョンでは、◯「選択」ボタンを押す必要はありません。

❺ ◯「戻る」ボタンを押します。

ﾛｰﾃﾞｨﾝｸﾞ...
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ

❻ もう一度 ◯「戻る」ボタンを押します。

ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:

メモ　用紙サイズは、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも設定できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

4 MFP の操作パネルでメディアタイプを設定します。

❶ ◎「メニュー」ボタンを押します。

ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾞｮｳﾎｳ ｼｭﾄｸﾁｭｳ

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ

❷ ▽ キーを押して、[プリンタメニュー]を選択し、◯「選択」ボタンを押します。

ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ: A4
MPﾄﾚｲ ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ: A4

❸ ▽ キーを数回押して、[MPトレイ　メディア　タイプ]を選択し、◯「選択」ボタンを押します。

MPﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱ ｳｪｲﾄ: ﾌﾂｳｼ
MPﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱ ﾀｲﾌﾟ: ﾌﾂｳｼ

❹ ◁ キーまたは ▷ キーを使って、[OHP]または[ラベルシ]を選択し、◯「選択」ボタンを押します。

MPﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱ ﾀｲﾌﾟ
ﾌﾂｳｼ/ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ/OHP/ﾗﾍﾞﾙｼ/ﾎ

MPﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱ ｳｪｲﾄ: ﾌﾂｳｼ
MPﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱ ﾀｲﾌﾟ: OHP

メモ　スキャナシステムファームウェア Ver1.3 より前のバージョンでは、◯「選択」ボタンを押す必要はありません。

❺ [MPトレイ　メディア　タイプ]が選択した用紙の種類になったことを確認し、◯「戻る」ボタンを押します。

ﾛｰﾃﾞｨﾝｸﾞ...
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ

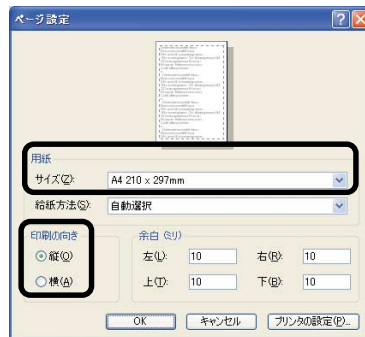
❻ もう一度 ◯「戻る」ボタンを押します。

ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:

メモ　メディアタイプは、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも設定できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

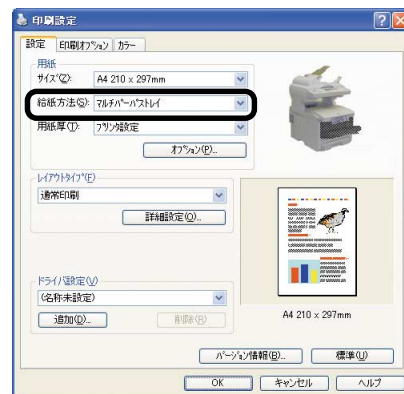
5 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

6 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］または［レター］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［詳細設定］（WindowsNT4.0/Me/98では［プロパティ］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺ ［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows2000では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻ 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

3 便利な印刷機能

注

- この章では、[ワードパッド]を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

印刷をキャンセルしたい

処理中のデータをキャンセルすることができます。

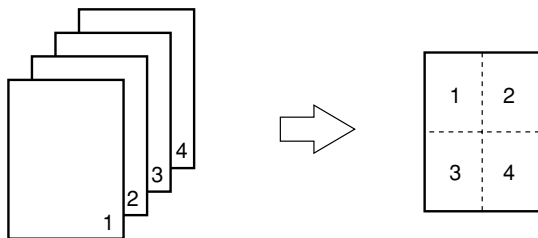
1 プリンタ部の操作パネルで印刷をキャンセルします。

❶ 「キャンセル」スイッチを2秒以上押して離します。

印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

- プリンタ部で印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。
- 「オンライン」ランプの高速点滅(0.12秒間隔)が長く続く場合はコンピュータで印刷ジョブを削除してください。

複数ページを1枚に印刷したい

複数ページのデータを1枚の用紙に縮小して印刷できます。

- この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

❶ アプリケーションを起動します。

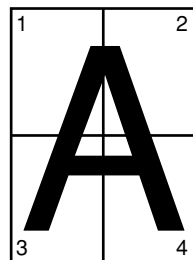
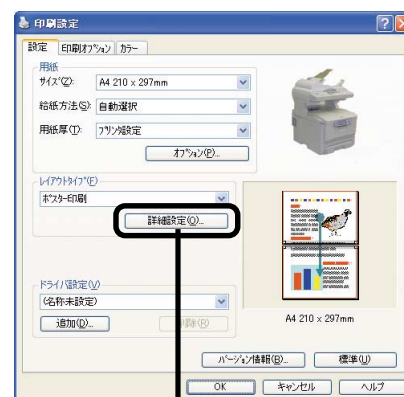
❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定](WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[レイアウトタイプ]で[n-up](nは1枚に印刷するページ数)を選択します。

❺ [詳細設定]をクリックし、必要に応じて[枠線]、[ページ配置]、[とじ代]を設定します。とじ代は上下左右に0〜30mmまで設定できます。

複数枚に拡大して印刷したい（ポスター印刷）

元のデータを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷できます。

- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003で[ポスター印刷]が動作しない場合は、[プリンタとFAX]または[プリンタ]フォルダの[OKI C5510]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]-[詳細設定]-[プリントプロセッサ]で[MLHFPP3]を選択してください。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定]（WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ]）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ [設定]タブの[レイアウトタイプ]で[ポスター印刷]を選択します。

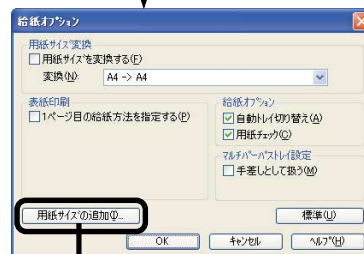
❺ [詳細設定]をクリックし、必要に応じて[拡大]、[トンボ]、[オーバーラップ]などを設定できます。

任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ・長尺印刷）

独自の用紙サイズを設定して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

- 長さが355.6mmを超える用紙の印刷（長尺印刷）は、フェイスアップで排出してください。
- 用紙サイズは縦長に設定し、プリンタ部に縦長にセットしてください。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 長さが355.6mmを超える用紙の印刷品位は保証できません。
- マルチパーパストレイから給紙する場合、用紙サポータでサポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。
- 用紙カセット（トレイ1）から給紙する場合は、［プリンタメニュー設定］で［メディアメニュー］の［トレイ1用紙サイズ］を「カスタム」に設定する必要があります。
- WindowsNT4.0プリンタドライバはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 幅が100mm未満の用紙は紙づまりの原因になりますので、保証できません。
- 「給紙オプション」画面の［自動トレイ切り替え］は、デフォルト設定では有効（チェック有り）になっています。印刷中に用紙が無くなると、別トレイから給紙することがあります。カスタムサイズ用紙を特定のトレイのみから印刷するときは、無効（チェックを外す）にしてください。

［設定できるサイズ］
幅　：100～215.9mm
長さ：148～1200mm

［用紙カセットから給紙できるサイズ］
トレイ1
幅　：105～215.9mm
長さ　：148～355.6mm

❶ WindowsXPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］を選択します。
（Windows Server 2003では［スタート］-［プリンタとFAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsXP/2000/Server2003の場合
［OKI C5510］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0の場合
［OKI C5510］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

WindowsMe/98の場合
［OKI C5510］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［設定］タブの［オプション］をクリックします。

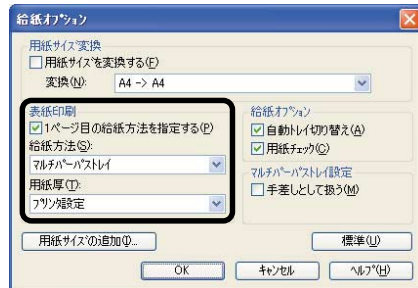
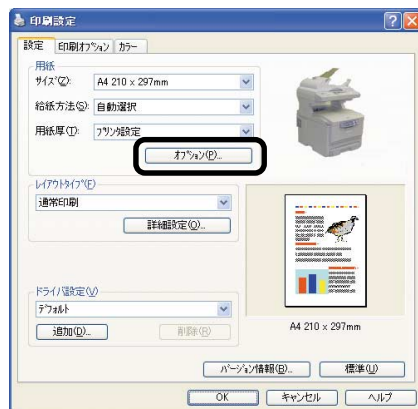
❹ 「給紙オプション」画面で［用紙サイズの追加］をクリックします。

❺ 「用紙サイズの追加」画面で［名称］、［幅］、［長さ］を入力します。

❻ ［追加］をクリックします。

作成した用紙は、［設定］タブの［サイズ］リストの下の方に表示されます。合計32個まで定義できます。

表紙のみ別のトレイから給紙したい（表紙印刷）

複数ページの印刷ジョブで１ページ目を別のトレイから給紙できます。１ページ目の用紙の色や厚さを変えて表紙などを作成する場合に使用します。

❶ アプリケーションを起動します。

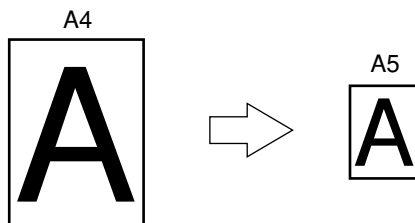
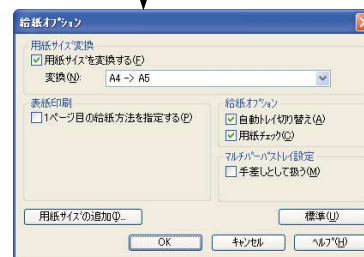
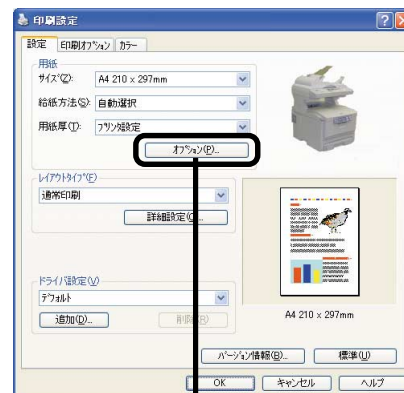
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］（WindowsNT4.0/Me/98では［プロパティ］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❺ ［表紙印刷］の［1ページ目の給紙方法を指定する］にチェックを付け、［給紙方法］をメニューから選択します。必要に応じて用紙厚を設定します。

用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

注 アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

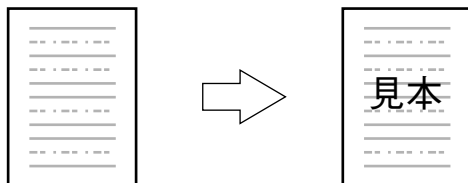
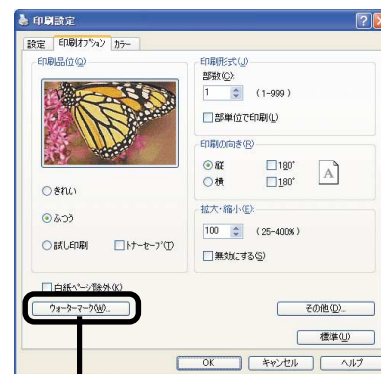
❸ [詳細設定](WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[サイズ]で編集する用紙サイズを選択します。

❺ [オプション]をクリックします。

❻ [用紙サイズを変換する]にチェックを付け、[変換]で印刷したい用紙サイズを選択します。

ウォーターマークを印刷したい（スタンプ印刷）

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003で［ウォーターマーク（スタンプ）印刷］が動作しない場合は、［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI C5510］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［MLHFPP3］を選択してください。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］（WindowsNT4.0/Me/98では［プロパティ］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。

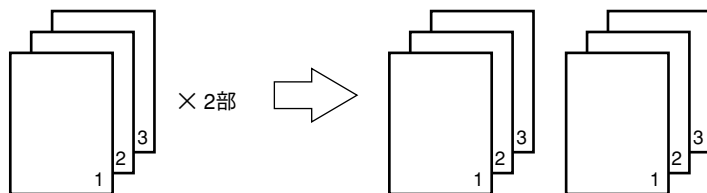
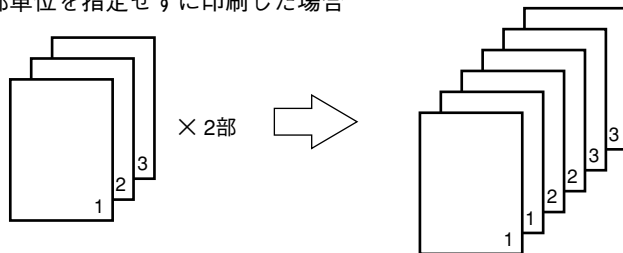
❺ ［新規］をクリックします。

❻「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し［サイズ］他を選択します。

❼ ［OK］をクリックします。

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをMFPのメモリに蓄えて部単位で印刷することができます。

部単位を指定して印刷した場合

部単位を指定せずに印刷した場合

- 印刷ジョブを蓄えるメモリの容量が不足した場合、操作パネルに[メモリオーバーフロー]を表示して一部のみ印刷を行います。
  プリンタ部の［ ］「オンライン」スイッチを押すと表示は消えます。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定]（WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ]）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ [印刷オプション]タブで[部数]に印刷部数を入力し、[部単位で印刷]にチェックを付けます。

高解像度で印刷したい

600×1200dpiの高解像度で印刷することができます。

❶アプリケーションを起動します。

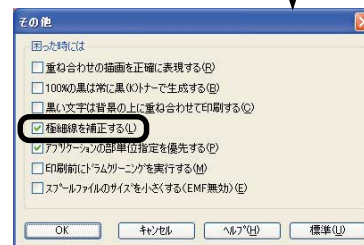
❷[ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸[詳細設定](WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹[印刷オプション]タブの[印刷品位]で[きれい]を選択します。

細線がかすれるのを防ぎたい

アプリケーションから極細線が指定されたとき、線がかすれて印刷されるのを防ぎます。この機能は標準でオンになっています。

メモ　アプリケーションによってはバーコードなどの間隔が狭くなることがあります。その場合はこの機能をオフにしてください。

❶ アプリケーションを起動します。

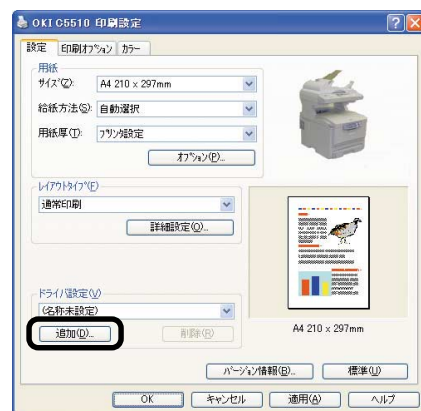
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］（WindowsNT4.0/Me/98では［プロパティ］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺ ［極細線を補正する］にチェックを付けます。

プリンタドライバの設定を保存して、繰り返し使用したい

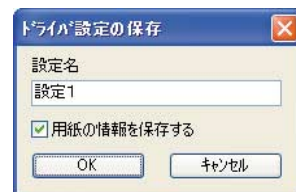
プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。
複数箇所の設定を変更した内容を保存しておくと、次回からドライバ設定を指定するだけで自動的に複数箇所の設定が保存されていた内容に変更されます。

WindowsNT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ WindowsXPでは[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。（Windows Server 2003では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsXP/2000/Server2003の場合
[OKI C5510]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定]を選択します。

WindowsNT4.0の場合
[OKI C5510]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値]を選択します。

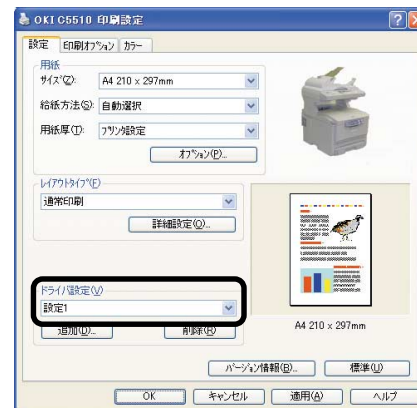
WindowsMe/98の場合
[OKI C5510]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

❸ レイアウトタイプ、印刷オプション、カラーなど各設定を変更します。

❹ [設定]タブの[ドライバ設定]で[追加]を選択します。

❺ [設定名]に設定の名前を入力し、[OK]をクリックします。

用紙情報を保存する
チェックを付けると、[設定]タブの[用紙]の設定も保存します。

最大14個まで保存することができます。

保存した設定を呼び出して使います

❶ アプリケーションを起動します。

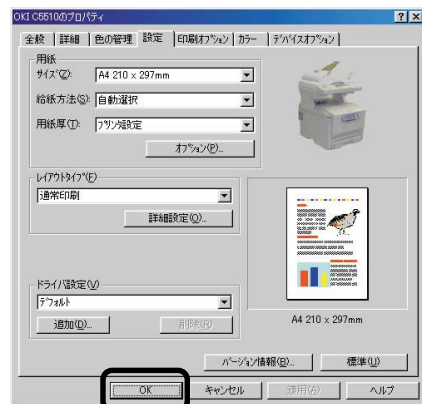
❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [ドライバ設定]で、使用する設定を選択し、[OK]をクリックします。

プリンタドライバのデフォルトを変更したい

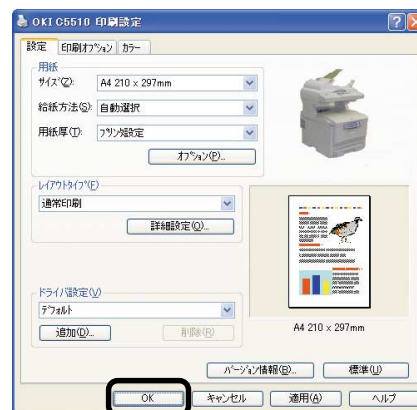
頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

WindowsNT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98プリンタドライバ

❶ [スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。

❷ [OKI C5510]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

❸ 各設定を変更し、[OK]をクリックします。

WindowsXP/2000/Server2003プリンタドライバ

❶ WindowsXPでは[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。（Windows Server 2003では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。Windows2000では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。）

❷ [OKI C5510]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定]を選択します。

❸ 各設定を変更し、[OK]をクリックします。

WindowsNT4.0プリンタドライバ

❶ [スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。

❷ [OKI C5510]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値]を選択します。

❸ 各設定を変更し、[OK]をクリックします。

トナーをセーブして試し印刷したい

トナーの消費量を節約するように印刷します。全体の色を明るくすることでトナーの消費量を節約します。同時に100%黒の色はそのまま保存することで、きれいな黒文字の再現を両立させています。
トナーセーブをしてもなるべく画像のバランスが失われにくくするために中間調をバランスよく明るくすることで調整します。このため、トナーの節約の量は印刷画像によってことなります。

注 100%黒の色には無効です。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定](WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [印刷オプション]タブの[トナーセーブ]をチェックします。

メモ トナーセーブとカラータブのオフィスドキュメントの設定を有効/無効にした時の印刷の濃度の目安

例えば、シアン100%の色を印刷した時の濃度は表のようになります。
数値が小さいほど、印刷結果は明るい感じになります。

✓:有効　ー:無効

トナーセーブ	オフィスドキュメント	印刷の濃度
ー	ー	100%
ー	✓	約95%(標準の設定)
✓	ー	約85%
✓	✓	約70%

実際のトナーセーブとオフィスドキュメントの設定による印刷の濃度の変化は、印刷する画像によって異なります。

写真やイラストをきれいに印刷したい

C5510MFPは、標準ではトナーの消費量を抑えつつ、読み易さを損なわない、一般的なオフィスドキュメントの印刷に適した設定になっています。
写真やイラストなどの画像を多く含んだドキュメントをよりきれいに印刷したい場合は、以下の設定を行ってください。

注 カラーモードで「カラー(推奨)」以外を選択したときは、「オフィスドキュメント」の機能は無効になります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定](WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブの[オフィスドキュメント]のチェックを外します。

4 便利なスキャン機能

Eメールアドレス帳を編集したい

C5510MFPに登録してあるEメールアドレスを、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザを使って編集することができます。

C5510MFPにEメールアドレスを登録する方法については、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

❶ OKIMFPネットワークセットアップツールを起動します。

❷ [新しいデバイス]アイコンをダブルクリックします。

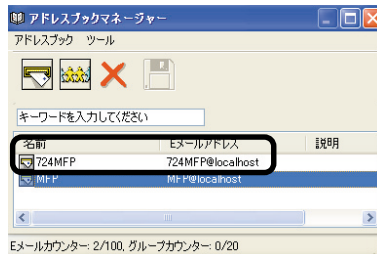
❸ Eメールアドレス帳を編集したいMFPのIPアドレスを入力します。

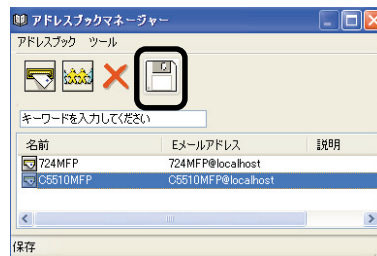
❹ [OK]をクリックします。

❺ 新しく追加されたデバイスのアイコンを選択します。

❻ [ツール]メニューの[アドレスブックマネージャー]を選択します。

❼ パスワードを入力し、[OK]をクリックします。

❽ 編集したいEメールアドレスをダブルクリックします。

❾ 必要な編集が終了したら、[OK]をクリックします。

❿ [保存]アイコンをクリックして、Eメールアドレス帳の編集を保存します。

Webブラウザで編集します

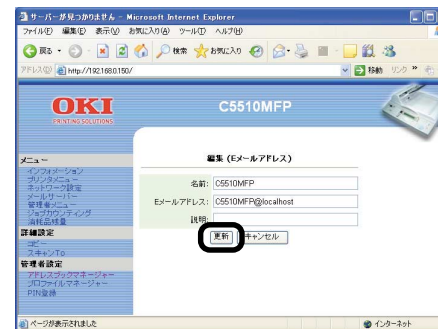
❶Webブラウザを起動します。

❷[アドレス]にURL「http://MFPのIPアドレス/」を入力し、Enterキーを押します。

❸[アドレスブックマネージャー]をクリックします。

❹パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

❺編集したいEメールアドレスをダブルクリックします。

❻必要な編集が終了したら、[更新]をクリックします。

❼[更新]をクリックして、Eメールアドレス帳の編集を保存します。

メールアドレス帳から検索して宛先を設定したい

スキャンしてEメールで送信する(スキャンTo Eメール)ときに、本製品では、アドレス検索をすることができます。

ここでは、下表の7件のEメールアドレスが登録されたメールアドレス帳から、「mfp@oki.com」を検索し、宛先として設定する場合を例にして説明します。

アドレス名	Eメールアドレス
1	c5510mfp@oki.com
12	c5510@oki.com
123	mfp@oki.com
ABC	okimfp@oki.com
BCD	scanner@oki.com
CDE	printer@oki.com
DEF	nst@oki.com

❶「スキャナーモード」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ: _
ｹﾝﾒｲ:
```

❷ [アテサキ]に設定したいアドレス名「123」を入力し、▽ キーを押します。

```
ｱﾃｻｷ: 123_
ｹﾝﾒｲ:
```

メモ [アテサキ]には、Eメールアドレスではなくアドレス名の頭文字を入力してください。手順❷では、アドレス名が「1」から始まる他のアドレスを検索してしまわないようにするために、あえて「123」を入力することで検索条件を絞り込んでいます。

❸ メールアドレス帳が開き、設定したいアドレスが自動的に選択されます。

```
_123          mfp@oki.
 ABC          okimfp@o
```

メモ 検索のやり直しや、検索条件の絞り込みを行う場合は、ここで「戻る」ボタンを押してください。

❹ 「選択」ボタンを押します。

```
*123          mfp@oki.
 ABC          okimfp@o
```

❺ 「戻る」ボタンを押します。

❻ 表示部はスキャナーモードに戻り、検索したアドレスが宛先として設定されます。

```
ｱﾃｻｷ: mfp@oki.com
      _
```

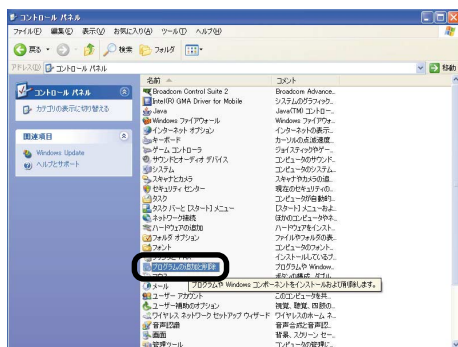
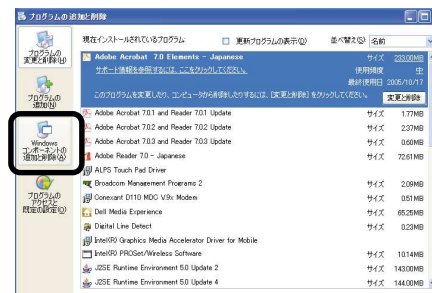
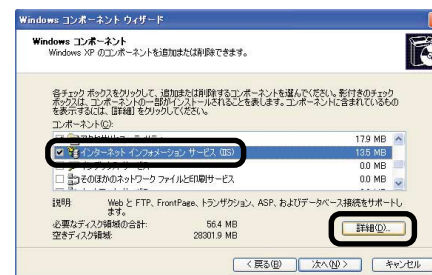
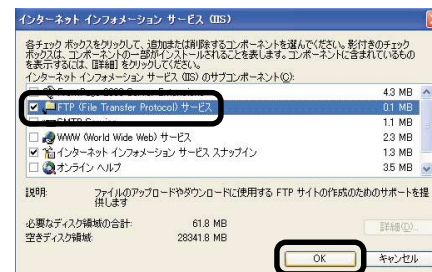
スキャンしてサーバに転送したい（スキャンTo FTP）

1 コンピュータにFTPサーバを設定します。

ここでは、WindowsXP/2000にインターネットインフォーメーションサービス（IIS）をインストールし、FTPサービスを構成する方法について説明します。
既に市販のFTPサーバーソフトウェアをご使用されている場合は、本設定を行う必要はありません。また、運用にあたってはセキュリティー関連の設定、ユーザーへのアクセス制限などの設定など行うことをおすすめします。

注 WindowsXP Home Editionは、インターネットインフォーメーションサービス（IIS）をサポートしていませんので、IISを使用してスキャンTo FTPを行うことはできません。

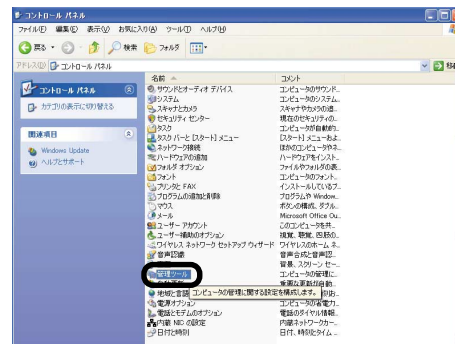
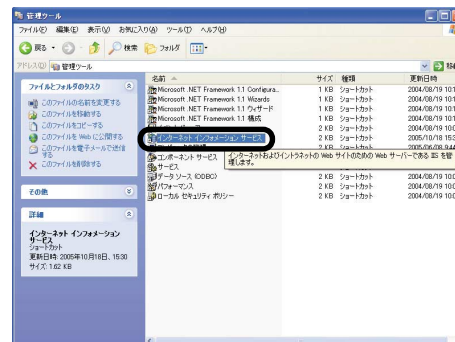
インターネットインフォーメーションサービス（IIS）をインストールします

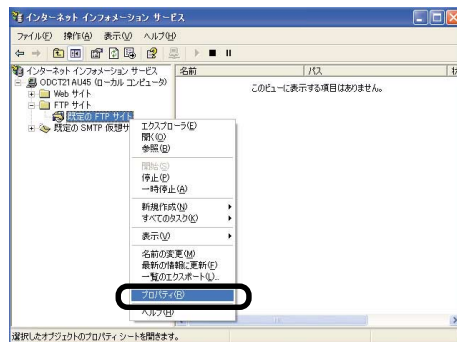
❶ ［スタート］-［コントロールパネル］（Windows2000では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］）を選択し、［プログラムの追加と削除］をダブルクリックします。

❷ ［Windowsコンポーネントの追加と削除］を選択します。

❸ ［インターネットインフォーメーションサービス（IIS）］をチェックし、［詳細］をクリックします。

❹ ［FTP（File Transfer Protocol）サービス］をチェックし、［OK］をクリックします。

❺［次へ］をクリックすると、コンポーネントの構成が開始されます。

❻［完了］をクリックします。

FTPのセットアップは完了です。

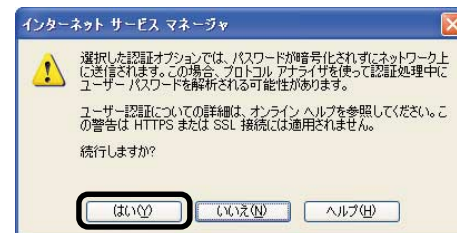
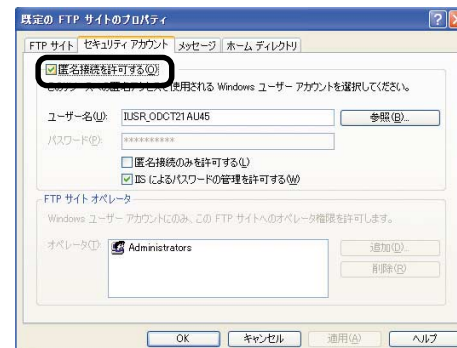
FTPサービスを構成します

❶［管理ツール］をダブルクリックします。

❷［インターネットインフォメーションサービス］をダブルクリックします。

❸ [ローカルコンピュータ]をダブルクリック、[FTPサイト]をダブルクリックします。

[既定のFTPサイト]を右クリックし、[プロパティ]を選択します。

FTP送信を許可するユーザーを選択します

❹ [セキュリティアカウント]タブを選択します。

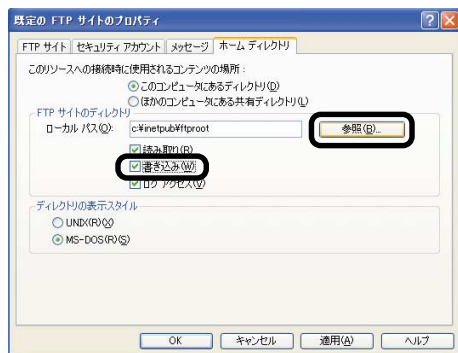
ユーザーを限定して指定する場合は、「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、[匿名接続を許可する]のチェックを外します。

下の画面が表示されたら、[はい]をクリックします。

ユーザーを限定しない場合は、[匿名接続を許可する]にチェックを付けます。

スキャンしたファイルを転送するフォルダを選択します

❺［ホームディレクトリ］タブを選択します。

［参照］をクリックし、フォルダを選択します。選択されたフォルダのローカルパスが表示されます。

［書き込み］にチェックを付けます。

メモ　FTPサービスインストール時は、「¥Inetpub¥ftproot」が作成され、既定のホームディレクトリとしてローカルパスに設定されます。
必要に応じて、任意のパス，フォルダを指定してください。

ローカルパスは、半角文字換算で245文字以内（全て全角文字の場合は、このおよそ1/2程度になります）で設定してください。
また、「C:¥」や「d:¥」などのドライブ直下は指定することができませんので、必ず、「C:¥C5510MFP」のようにフォルダ名を含めて設定してください。

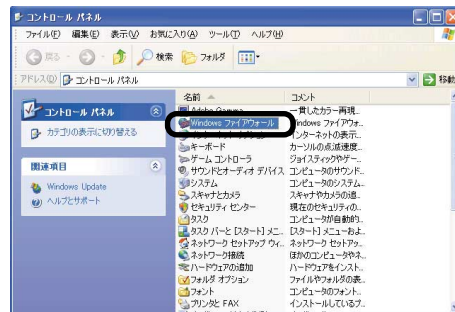
❻［適用］をクリックします。

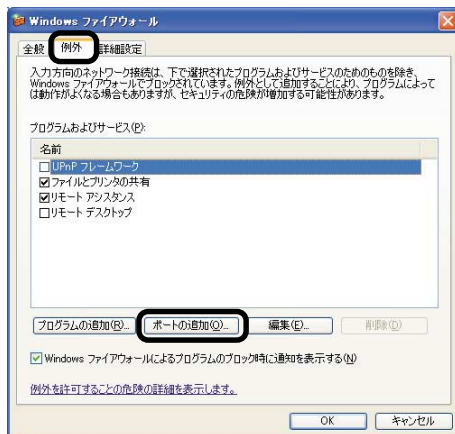
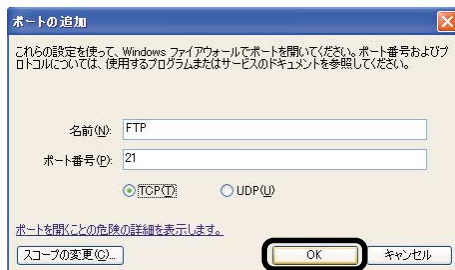
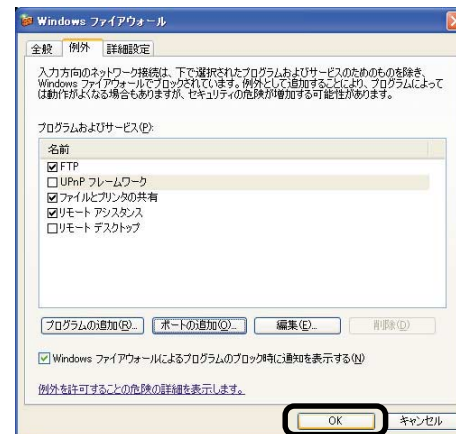
❼［OK］をクリックします。

注　ここで説明した設定は、簡易的なものです。必要に応じて、FTPサーバのユーザーに対してパスワードを設定するなどし、セキュリティを強化してください。

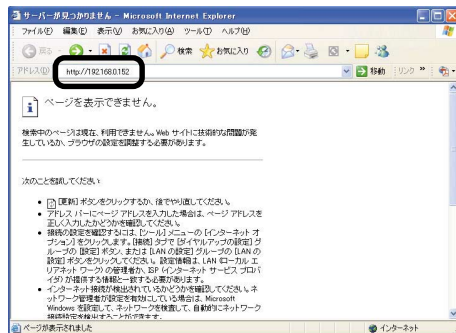
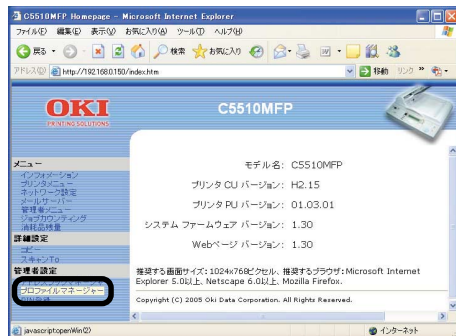
Windowsファイアウォールにポートをあけます

・お使いのコンピュータがWindows XP Service Pack2以外の場合は、設定する必要はありません。
・独自のファイアウォールソフトがコンピュータにインストールされている場合は、そのソフトに合った設定を行ってください。

❶［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［Windows ファイアウォール］をダブルクリックします。

❷有効（推奨）にチェックを付けます。

❸ [例外]タブを選択し、[ポートの追加]をクリックします。

❹ [名前]に任意のポート名、[ポート番号]に「21」を入力したら、[OK]をクリックします。

❺ [OK]をクリックします。

2 プロファイルマネージャーを設定します。

❶Internet Explorerを開き、C5510MFPのIPアドレスを入力しEnterキーを押します。

❷[プロファイルマネージャー]を選択します。

❸パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

メモ　初期設定では、パスワードは設定されていません。この場合、パスワードを入力せずに[ログイン]をクリックしてください。

❹新規のプロファイル作成画面で、[新規作成]をクリックします。

❺以下の①～⑧の項目を入力します。また、その他の項目も必要に応じて設定を変更してください。

①プロファイル名：任意のプロファイル名を入力します。

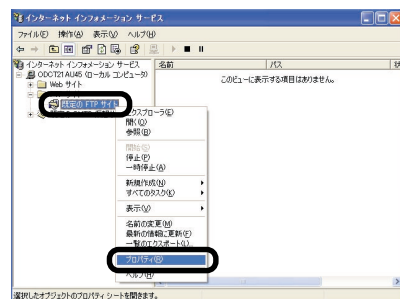
②プロトコル：　リストボックスから「FTP」を選択します。

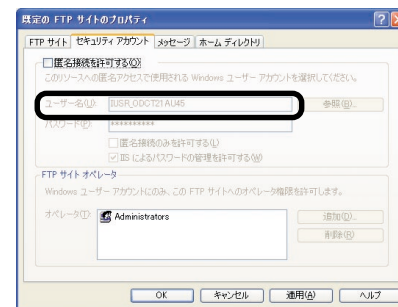
③対象URL：　FTPを設定したコンピュータのIPアドレスを入力します。

④ユーザー名：　FTPサーバにアクセスするためのユーザー名を入力します。ユーザー名の確認方法は、以下のとおりです。

(1) [スタート]-[コントロール パネル]の[管理ツール]をダブルクリックします。

(2) [インターネット インフォメーションサービス]をダブルクリックします。

(3) [コンピュータ]-[FTPサイト]-[既定のFTPサイト]を右クリックして、[プロパティ]を選択します。

(4) [セキュリティアカウント]タブを選択します。

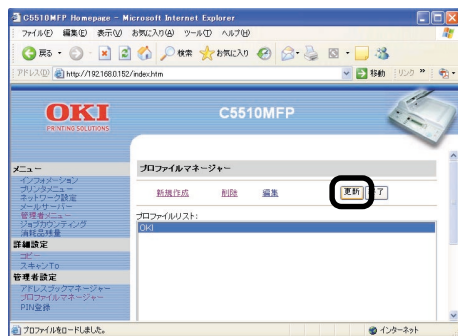
(5) [ユーザー名]を確認します。

[匿名接続を許可する]にチェックを付けた場合は、「anonymous」を入力します。

⑤パスワード：　④で指定したユーザーのパスワードを入力します。「anonymous」を入力した場合は、何も入力しません。

⑥ファイル名：　送信ファイル名を入力します。ファイル名の最後に拡張子「#n」を付けると、送信されたファイル名の最後に自動的に連番が付されます。こうすることで、ファイル名の重複を防ぐことができます。

⑦サブフォルダ：　サブフォルダとは、82ページの❺で指定したローカルパスの下層に位置するルートフォルダを指します。

- サブフォルダにファイルを転送したい場合は、リストボックスから「オン」を選択します。「オン」を選択した場合、ファイル転送スタート時にサブフォルダ名の入力指示があります。入力したサブフォルダが存在する場合はそのフォルダに転送され、存在しない場合は入力した名前のサブフォルダが作成され、そのフォルダに転送されます。
- サブフォルダにファイルを転送しない場合は、リストボックスから「オフ」を選択します。

⑧レポートto Eメール：ここにEメールアドレスを入力すると、そのアドレスに、FTPサーバで指定したフォルダにファイルが転送されたことを知らせるメールが送信されます。

❻ 設定が完了したら、[追加]をクリックします。

❼ [更新]をクリックします。

メモ　プロファイルマネージャーの設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

3 スキャンしてサーバに転送します。（FTP サーバ）

❶ スキャナー部操作パネルの 「スキャナーモード」ボタンを押します。

❷ 「FTPアドレス」ボタンを押します。

❸ △ キーまたは ▽ キーを使い、手順2「プロファイルマネージャーを設定します」で設定したプロファイル名を選択し、「選択」ボタンを押します。

❹ スキャナー部の原稿台またはADFに原稿をセットします。

❺ 「モノクロスタート」ボタンまたは 「カラースタート」ボタンを押します。

82ページの❺で設定した、ローカルパスのフォルダ内に転送されます。

スキャンしてサーバに転送したい(スキャン To HTTP)

1 コンピュータにHTTPサーバを設定します

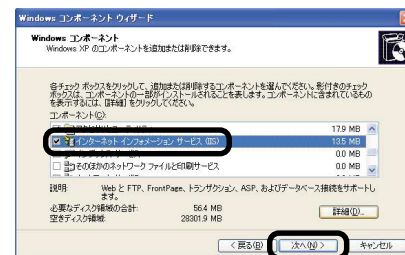
ここでは、WindowsXP/2000にインターネットインフォーメーションサービス(IIS)をインストールし、HTTPサービスを構成する方法について説明します。
既に市販のHTTPサーバーソフトウェアをご使用されている場合は、本設定を行う必要はありません。また、運用にあたってはセキュリティー関連の設定、ユーザーへのアクセス制限などの設定など行うことをおすすめします。

WindowsXP Home Editionは、インターネットインフォーメーションサービス(IIS)をサポートしていませんので、IISを使用してスキャンTo HTTPを行うことはできません。

インターネットインフォーメーションサービス(IIS)をインストールします

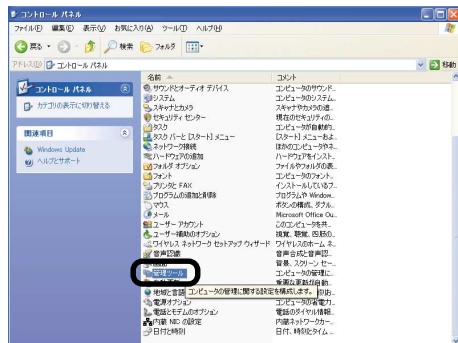
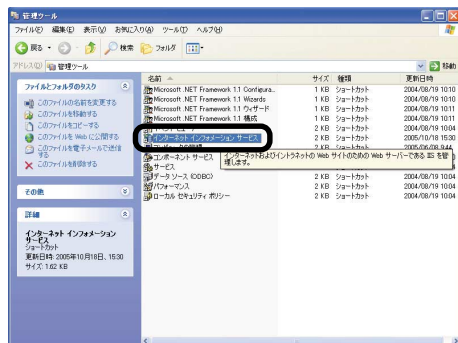
❶ [スタート]-[コントロールパネル](Windows2000では[スタート]-[設定]-[コントロールパネル])を選択し、[プログラムの追加と削除]をダブルクリックします。

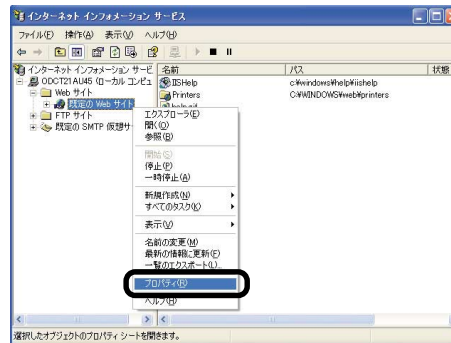
❷ [Windowsコンポーネントの追加と削除]を選択します。

❸ [インターネットインフォーメーションサービス(IIS)]をチェックし、[次へ]をクリックします。

❹ [完了]をクリックします。クリックします。

HTTPのセットアップは完了です。

HTTPサービスを構成します

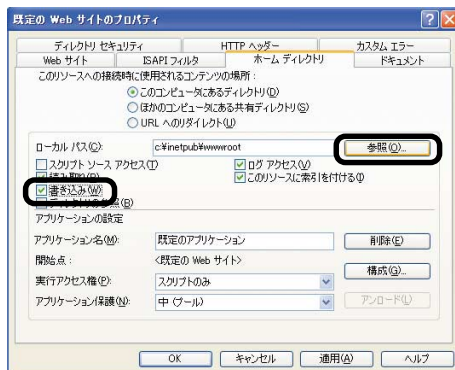
❶[管理ツール]をダブルクリックします。

❷[インターネットインフォメーションサービス]をダブルクリックします。

❸[ローカルコンピュータ]をダブルクリック、[Webサイト]をダブルクリックします。

[既定のWebサイト]を右クリックし、[プロパティ]を選択します。

スキャンしたファイルを転送するフォルダを選択します

❹［ホームディレクトリ］タブを選択します。

［参照］をクリックし、フォルダを選択します。選択されたフォルダのローカルパスが表示されます。

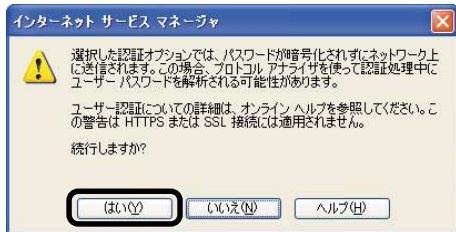
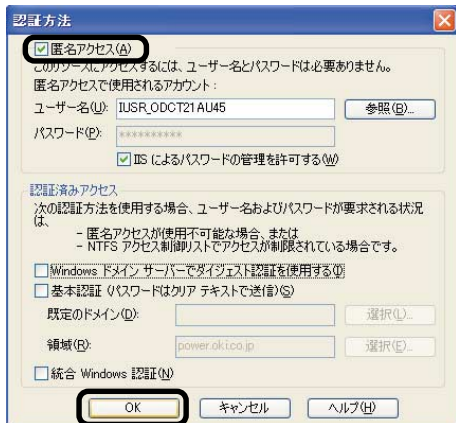
［書き込み］をチェックします。

メモ インターネットインフォメーションサービス(IIS)をインストール時は、「¥Inetpub¥wwwroot」が作成され、既定のホームディレクトリとしてローカルパスに設定されます。
必要に応じて、任意のパス，フォルダを指定してください。

- ローカルパスのフォルダを「wwwroot」から別のフォルダに変更しないと、スキャンしたファイルを転送できない場合があります。
- ローカルパスは、半角文字換算で245文字以内(全て全角文字の場合は、このおよそ1/2程度になります)で設定してください。
  また、「C:¥」や「d:¥」などのドライブ直下は指定することができませんので必ず、「C:¥C5510MFP」のようにフォルダ名を含めて設定してください。

HTTP送信を許可するユーザーを選択します

❺［ディレクトリセキュリティ］タブを選択し、［編集］をクリックします。

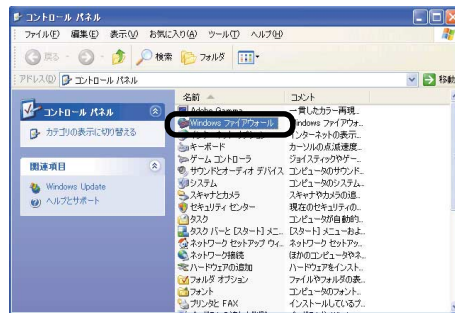
❻ユーザーを限定して指定する場合は、「ユーザー名」、「パスワード」を入力します。

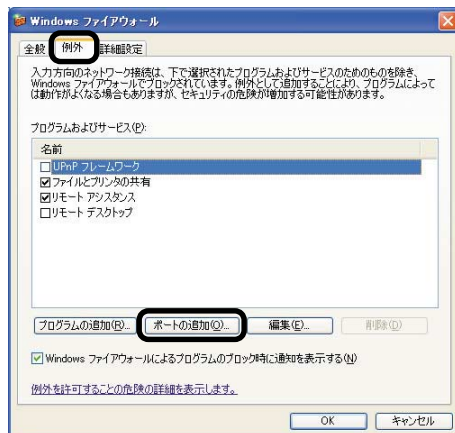
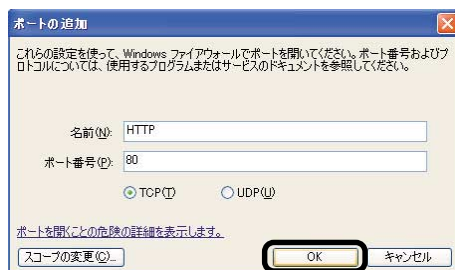
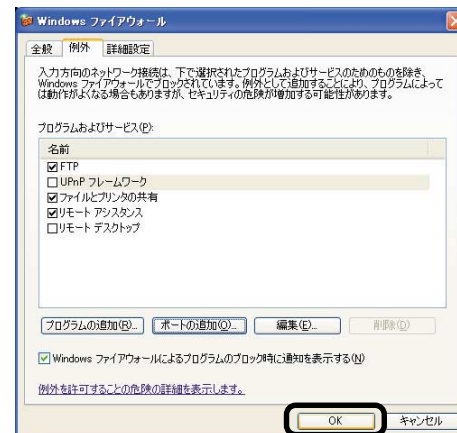
「匿名アクセス」のチェックを外し、[基本認証]をチェックし、[OK]をクリックします。

ユーザーを限定しない場合は、[匿名アクセス]をチェックし、[OK]をクリックします。

❼もう一度[OK]をクリックします。

ここで説明した設定は、簡易的なものです。必要に応じて、HTTPサーバのユーザーに対してパスワードを設定するなどし、セキュリティを強化してください。

Windowsファイアウォールにポートをあけます

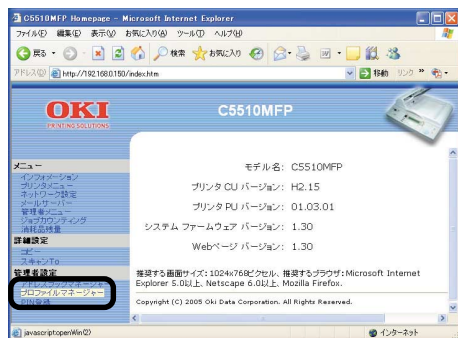
- お使いのコンピュータがWindows XP Service Pack2以外の場合は、設定する必要はありません。
- 独自のファイアウォールソフトがコンピュータにインストールされている場合は、そのソフトに合った設定を行ってください。

❶[スタート]-[コントロールパネル]を選択し、[Windows ファイアウォール]をダブルクリックします。

❷有効（推奨）にチェックを付けます。

❸［例外］タブを選択し、［ポートの追加］をクリックします。

❹［名前］に任意のポート名、［ポート番号］に「80」を入力したら、［OK］をクリックします。

❺［OK］をクリックします。

2 プロファイルマネージャーを設定します。

❶ Internet Explorerを開き、C5510MFPのIPアドレスを入力しEnterキーを押します。

❷［プロファイルマネージャー］を選択します。

❸ パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

メモ　初期設定では、パスワードは設定されていません。この場合、パスワードを入力せずに［ログイン］をクリックしてください。

❹ 新規のプロファイル作成画面で、［新規作成］をクリックします。

❺以下の①～⑨の項目を設定します。また、その他の項目も必要に応じて設定を変更してください。

①プロファイル名：任意のプロファイル名を入力します。

②プロトコル：　リストボックスから「HTTP」を選択します。

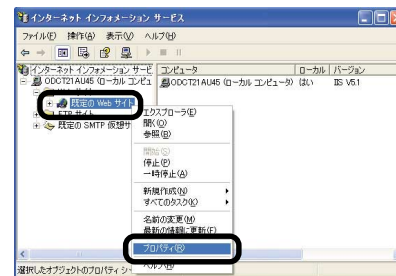
③対象URL：　HTTPサーバを設定したコンピュータのIPアドレスまたはドメイン名を入力します。

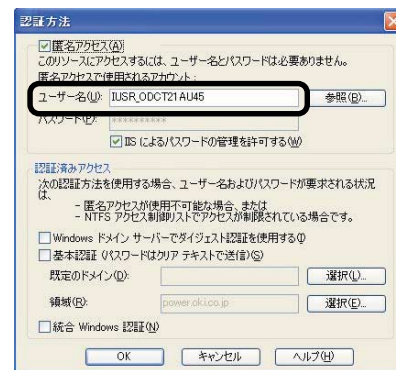
④ポート：　プロトコルの設定を「HTTP」にすると、自動的にHTTPのポート番号「80」が設定されます。

⑤ユーザー名：　HTTPサーバにアクセスするためのユーザー名を入力します。ユーザー名の確認方法は、以下のとおりです。

(1) [スタート]-[コントロール パネル]の[管理ツール]をダブルクリックします。

(2) [インターネット インフォメーションサービス]をダブルクリックします。

(3) [コンピュータ]-[Webサイト]-[既定のWebサイト]を右クリックして、[プロパティ]を選択します。

(4) [ディレクトリ セキュリティ]タブを選択し、[匿名アクセスおよび認証コントロール]の[編集]をクリックします。

(5) [匿名アクセスで使用されるアカウント]の[ユーザー名]を確認します。

[匿名アクセス]にチェックを付けた場合は、[ユーザー名]の入力に制限はありません。

⑥パスワード：　❺で指定したユーザーのパスワードを入力します。ユーザーを指定していない場合は、入力に制限はありません。

⑦ファイル名：　送信ファイル名を入力します。ファイル名の最後に拡張子「#n」を付けると、送信されたファイル名の最後に自動的に連番が付されます。こうすることで、ファイル名の重複を防ぐことができます。

⑧サブフォルダ：　リストボックスから「オフ」を選択します。ただし、共有フォルダにサブフォルダが存在し、そのフォルダにファイルを転送したい場合は「オン」を選択します。「オン」に設定すると、ファイル転送スタート時にサブフォルダ名入力の指示があります。

⑨レポートto Eメール：ここにEメールアドレスを入力すると、そのアドレスに、HTTPサーバで指定したフォルダにファイルが転送されたことを知らせるメールが送信されます。

❻ 設定が完了したら、[追加]をクリックします

❼ [更新]をクリックします。

メモ　プロファイルマネージャーの設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

3 スキャンしてサーバに転送します。（HTTP サーバ）

❶スキャナー部操作パネルの「スキャナーモード」ボタンを押します。

アテサキ:
ケンメイ:

❷「FTPアドレス」ボタンを押します。

OKI

❸キーまたはキーを使い、手順2「プロファイルマネージャーを設定します」で設定したプロファイル名を選択し、「選択」ボタンを押します。

❹スキャナー部の原稿台またはADFに原稿をセットします。

❺「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

89ページの❹で設定した、ローカルパスのフォルダ内に転送されます。

スキャンしてWindowsの共有フォルダに転送したい（スキャンTo CIFS）

1 動作環境

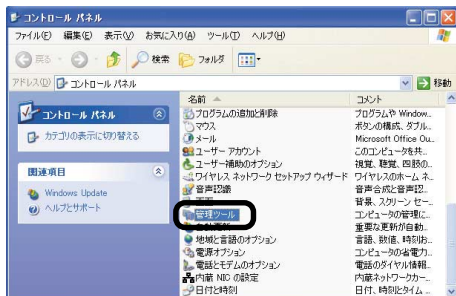
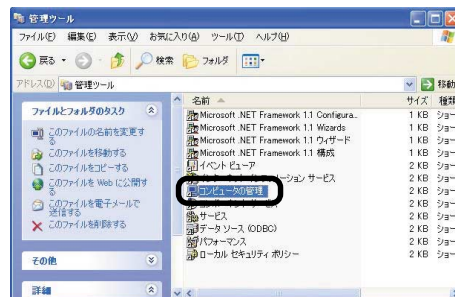
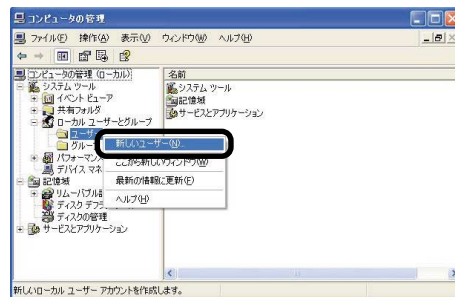
WindowsXP/2000日本語版の動作するコンピュータ

WindowsXP Home Editionでは動作しません。

2 コンピュータの設定をします。

ユーザーを登録します

❶［スタート］-［コントロールパネル］（Windows2000では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］）を選択します。

❷［管理ツール］をダブルクリックします。

❸［コンピュータの管理］をダブルクリックします。

❹［ローカルユーザーとグループ］-［ユーザー］を右クリックし、［新しいユーザー］を選択します。

❺ 任意のユーザー名およびパスワードを入力し、[ユーザーは次回ログオン時にパスワードの変更が必要]のチェックを外してから[ユーザーはパスワードを変更できない]および[パスワードを無期限にする]をチェックして [作成]をクリックします。

[アカウントを無効にする]のチェックが外れていることを確認してください。

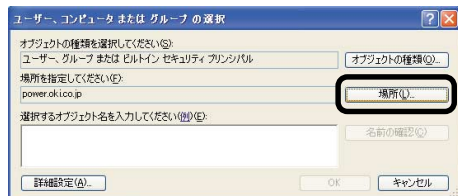
❻ [閉じる]をクリックします。

共有フォルダを設定します

❶ スキャンしたファイルを転送するフォルダを右クリックし、[共有とセキュリティ]を選択します。

❷ [このフォルダを共有する]をチェックし、[アクセス許可]をクリックします。

注 [アクセス許可]ボタンが存在しない画面が表示された場合、以下の手順でフォルダの設定を変更してから共有フォルダの設定を再開してください。
①エクスプローラーを開きます。
②[ツール]-[フォルダ オプション]を選択します。
③[表示]タブをクリックします。
④[簡易ファイルの共有を使用する(推奨)]のチェックを外します。

❸ [追加]をクリックします。

❹ [場所]をクリックします。

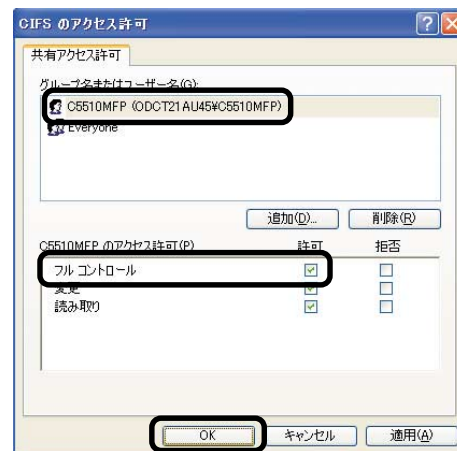
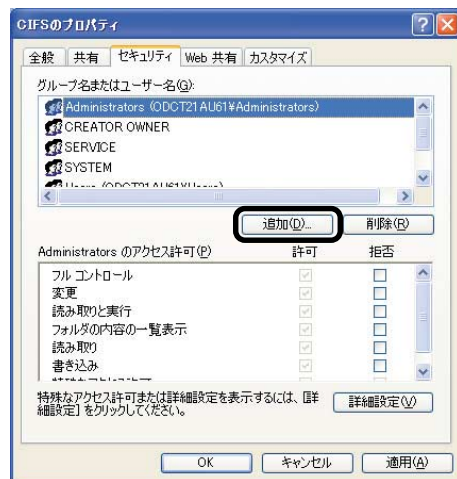
❺ 現在CIFSの設定を行っているコンピュータのコンピュータ名を選択し、[OK]をクリックします。

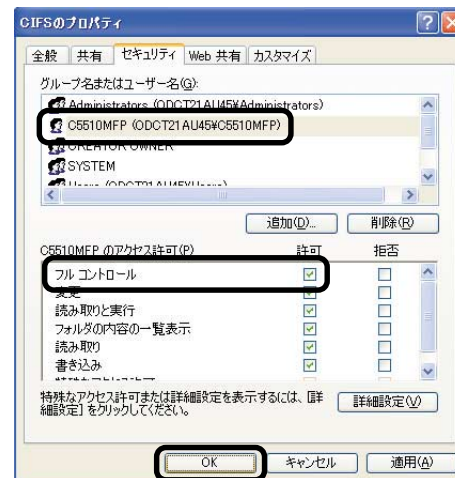
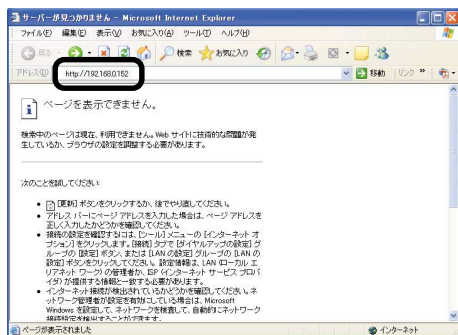
❻ [詳細設定]をクリックします。

❼ [今すぐ検索]をクリックします。

❽「ユーザーを登録します」の手順⑤で登録したユーザーを選択し、[OK]をクリックします。

❾ [OK]をクリックします。

❿ 追加したユーザーに対し[フルコントロール]の[許可]をチェックし、[OK]をクリックします。

⓫［セキュリティ］タブをクリックします。

⓬［追加］をクリックします。

⓭手順❹～❾と同様の方法で同様のユーザーを追加し、そのユーザーに対して［フルコントロール］の［許可］をチェックしてから［OK］をクリックします。

3 プロファイルマネージャーを設定します

❶Internet Explorerを開き、C5510MFPのIPアドレスを入力しEnterキーを押します。

❷[プロファイルマネージャー]を選択します。

❸パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

メモ 初期設定では、パスワードは設定されていません。この場合、パスワードを入力せずに[ログイン]をクリックしてください。

❹新規のプロファイル作成画面で、[新規作成]をクリックします。

❺ 以下の①～⑨の項目を設定します。また、その他の項目も必要に応じて設定を変更してください。

①プロファイル名：任意のプロファイル名を入力します。

②プロトコル：　リストボックスから「CIFS」を選択します。

③対象URL：　「[CIFSを設定したコンピュータのコンピュータ名]¥[共有フォルダ名]」を入力します。
ここでは、「odct21au45¥CIFS」を入力します。

注 Webブラウザでは、「¥」を入力すると「\」で表示されます。

CIFSを設定したコンピュータが同一サブネット上にない場合は、プロファイルの対象URLに「[CIFSを設定したコンピュータのIPアドレス]¥[CIFSを設定したコンピュータのコンピュータ名]¥[共有フォルダ名]」を設定してから転送してください。

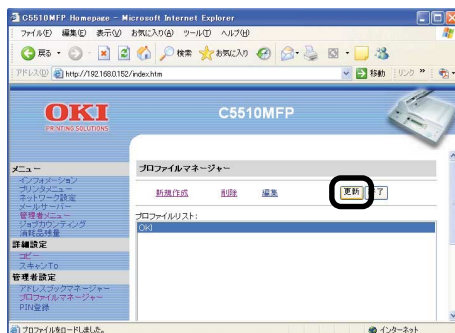
④ポート：　プロトコルの設定を「CIFS」にすると、自動的にCIFSのポート番号「139」が設定されます。

⑤ユーザー名：　共有フォルダにアクセスするためのユーザー名を入力します。
ここでは、手順2「コンピュータにCIFSを設定します」の「ユーザーを登録します」で登録したユーザー名「C5510MFP」を入力します。

⑥パスワード：　共有フォルダにアクセスするためのパスワードを入力します。
ここでは、手順2「コンピュータにCIFSを設定します」の「ユーザーを登録します」で登録したパスワードを入力します。

⑦ファイル名：　送信ファイル名を入力します。
ファイル名の最後に拡張子「#n」を付けると、送信されたファイル名の最後に自動的に連番が付されます。こうすることで、ファイル名の重複を防ぐことができます。

⑧サブフォルダ：　リストボックスから「オフ」を選択します。
ただし、共有フォルダにサブフォルダが存在し、そのフォルダにファイルを転送したい場合は「オン」を選択します。
「オン」に設定すると、ファイル転送スタート時にサブフォルダ名入力の指示があります。

⑨レポートto Eメール：ここにEメールアドレスを入力すると、そのアドレスに、共有フォルダにファイルが転送されたことを知らせるメールが送信されます。

❻設定が完了したら、[追加]をクリックします。

❼[更新]をクリックします。

メモ　プロファイルマネージャーの設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

4 スキャンして Windows の共有フォルダに転送します。

❶スキャナー部操作パネルの 「スキャナーモード」ボタンを押します。

❷ 「FTPアドレス」ボタンを押します。

OKI

❸ △ キーまたは ▽ キーを使い、手順3「プロファイルマネージャーを設定します」で設定したプロファイル名を選択し、 「選択」ボタンを押します。

❹スキャナー部の原稿台またはADFに原稿をセットします。

❺ 「モノクロスタート」ボタンまたは 「カラースタート」ボタンを押します。

注　操作パネル表示部に「CIFS ログイン シッパイ」と表示されて、ファイルを共有フォルダに転送できない場合は、プロファイルの対象URLに「[CIFSを設定したコンピュータのIPアドレス]¥[CIFSを設定したコンピュータのコンピュータ名]¥[共有フォルダ名]」を設定してから転送しなおしてください。

解像度を変更してスキャンしたい

解像度の設定を変更することで、スキャンしたイメージの画質やファイルサイズを調整することができます。解像度が高いほど画質は原稿に近いものになりますが、ファイルサイズが大きくなってしまうため、サーバの制限でファイルを送信できなかったり、サーバに負担を掛けてしまったりすることがあります。

スキャンしてEメールで送る場合

❶ スキャナー部操作パネルの 「スキャナーモード」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:
```

❷ 「メールアドレス帳」ボタンを押します。

```
aabc          abc@oki
 bcd          bcd@oki
```

❸ ▽ キーを押して送信先のアドレスまで移動します。

```
 bcd          bcd@oki
█ccc          ccc@oki
```

❹ 「選択」ボタンを押します。

```
 bcd          bcd@oki
*ccc          ccc@oki
```

❺ 「戻る」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ:ccc@oki.ne.jp
```

❻ 「詳細設定」ボタンを押します。

```
ﾃﾝﾌﾟﾌｧｲﾙﾒｲ:
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ:
```

❼ ▽ キーを5回押して[カイゾウド]まで移動する。

```
ﾓﾉｸﾛ ｼｭﾂﾘｮｸ ｹｲｼｷ:
ｶｲｿﾞｳﾄﾞ: 200dpi
```

❽ 「選択」ボタンを押します。

```
ｶｲｿﾞｳﾄﾞ
75/100/150/200/300/400/6
```

❾ ◁ キーまたは ▷ キーを使って変更したい解像度まで移動し、「選択」ボタンを押します。

```
ｶｲｿﾞｳﾄﾞ
75/100/150/200/300/400/6
```

```
ﾓﾉｸﾛ ｼｭﾂﾘｮｸ ｹｲｼｷ:
ｶｲｿﾞｳﾄﾞ: 300dpi
```

メモ　スキャナシステムファームウェア Ver1.3 より前のバージョンでは、「選択」ボタンを押す必要はありません。

❿ 「戻る」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ:ccc@oki.ne.jp
```

⓫ 「モノクロスタート」ボタンまたは 「カラースタート」ボタンを押します。

[タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度❶からの手順を行う必要があります。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

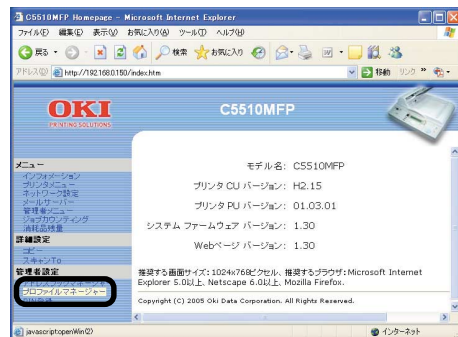
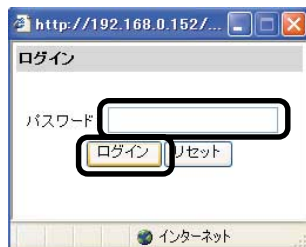
メモ

解像度の設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも変更できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。
OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザから変更した設定は、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

スキャンしてサーバに転送する場合

スキャンしてサーバに転送する場合、スキャナー部の操作パネルから解像度の設定を変更することはできません。この場合、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザを使ってプロファイルを編集し、設定を変更してください。
ここでは、Webブラウザから解像度の設定を変更する方法について説明します。

❶ Internet Explorerを開き、C5510MFPのIPアドレスを入力しEnterキーを押します。

❷ [プロファイルマネージャー]を選択します。

❸ パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

メモ 初期設定では、パスワードは設定されていません。この場合、パスワードを入力せずに[ログイン]をクリックしてください。

❹ 該当するプロファイルを選択し、[編集]をクリックします。

❺ [解像度]のリストボックスをクリックし、変更したい解像度を選択します。

❻ [更新]をクリックします。

❼ [更新]をクリックします。

プロファイルの編集は、OKIMFPネットワークセットアップツールからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

[設定できる解像度]

- 75dpi
- 100dpi
- 150dpi
- 200dpi　（工場出荷時の設定値）
- 300dpi
- 400dpi
- 600dpi

- スキャンしたイメージの画質を原稿に近づけたい場合は、解像度を高く設定してください。
- 解像度を高くするほど、ファイルのサイズは大きくなります。

添付ファイル名を変えてEメールで送信したい

スキャンしてEメールで送信するときの添付ファイル名は、初期設定では「Image」になりますが、必要に応じて設定を変更することができます。
ここでは、添付ファイル名を「C5510MFP」に変更する方法を例に挙げて説明します。

❶スキャナー部操作パネルの「スキャナーモード」ボタンを押します。

ｱﾃｻｷ:_
ｹﾝﾒｲ:

❷「詳細設定」ボタンを押します。

ﾃﾝﾌﾟ ﾌｧｲﾙﾒｲ:_
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ:

❸[テンプ ファイルメイ]が選択されていることを確認し、「選択」ボタンを押します。

ﾃﾝﾌﾟ ﾌｧｲﾙﾒｲ
_

❹「 2 」ボタンを7回押します。

ﾃﾝﾌﾟ ﾌｧｲﾙﾒｲ
C

❺「 5 」ボタンを1回押し、▷キーを押してから再び「 5 」ボタンを1回押します。

ﾃﾝﾌﾟ ﾌｧｲﾙﾒｲ
C55

メモ　同じボタンを使って2文字以上続けて入力するような場合は、文字入力後3秒経過してカーソルが自動的に右に移動するのを待ってから、次の文字を入力することもできます。

❻「 1 」ボタンを1回押し、続いて「 0 」ボタンを1回押します。

ﾃﾝﾌﾟ ﾌｧｲﾙﾒｲ
C5510

❼「 6 」ボタンを5回、「 3 」ボタンを7回、「 7 」ボタンを6回押します。

ﾃﾝﾌﾟ ﾌｧｲﾙﾒｲ
C5510MFP

❽「選択」ボタンを押します。

ﾃﾝﾌﾟ ﾌｧｲﾙﾒｲ: C5510MFP
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ:

❾「戻る」ボタンを押します。

ｱﾃｻｷ:_
ｹﾝﾒｲ:

❿「アテサキ」にEメールアドレスを入力し、「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

注　[タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、応用編8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ　添付ファイル名は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも変更できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。
OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザから変更した設定は、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。
なお、これらのツールでは、操作パネルでは入力することができないカタカナを入力できます。

発信者名を設定してEメールを送信したい

スキャンしてEメールで送信するときに、発信者名を設定することができます。
発信者名を設定することにより、Eメール受信者が発信者を特定できるようになります。
ここでは、発信者名を「アドレス」に設定する方法を例に挙げて説明します。

❶ スキャナー部操作パネルの「スキャナーモード」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ:_
ｹﾝﾒｲ:
```

❷「詳細設定」ボタンを押します。

```
ﾃﾝﾌﾟ ﾌｧｲﾙﾒｲ:_
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ:
```

❸ ▽ キーを1回押して[ハッシンシャメイ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

```
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ
_
```

❹「6」ボタンを7回、「5」ボタンを6回、「4」ボタンを7回押します。

```
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ
OKI
```

❺「0」ボタンを2回押して、スペースを入力します。

```
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ
OKI_
```

❻「3」ボタンを5回、「2」ボタンを5回、「8」ボタンを5回、「2」ボタンを5回押します。

```
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ
OKI DATA
```

❼「選択」ボタンを押します。

```
ﾃﾝﾌﾟ ﾌｧｲﾙﾒｲ:_
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ: OKI DATA
```

❽「戻る」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ:_
ｹﾝﾒｲ:
```

❾「アテサキ」にEメールアドレスを入力し、「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

注 [タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、応用編8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ 発信者名は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも設定できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。
OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザから変更した設定は、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。
なお、これらのツールでは、操作パネルでは入力することができないカタカナを入力できます。

返信先アドレスを設定してEメールを送信したい

スキャンしてEメールで送信するときに、返信先アドレスを設定することで、返信時のアドレス入力が不要になります。これにより、Eメール受信者のアドレス誤入力によるトラブルを、未然に防ぐことができます。
ここでは、返信先アドレスを「mfp@oki.com」に設定する方法を例に挙げて説明します。

❶ スキャナー部操作パネルの「スキャナーモード」ボタンを押します。

ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:

❷「詳細設定」ボタンを押します。

ﾃﾝﾌﾟﾌｧｲﾙﾒｲ:
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ:

❸ ▽ キーを2回押して[ヘンシンサキ アドレス]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ:
ﾍﾝｼﾝｻｷ ｱﾄﾞﾚｽ:

❹「 6 」ボタンを2回、「 3 」ボタンを4回、「 7 」ボタンを2回押します。

ﾍﾝｼﾝｻｷ ｱﾄﾞﾚｽ
mfp

❺「 . 」ボタンを2回押します。

ﾍﾝｼﾝｻｷ ｱﾄﾞﾚｽ
mfp@

❻「 6 」ボタンを4回、「 5 」ボタンを3回、「 4 」ボタンを4回押します。

ﾍﾝｼﾝｻｷ ｱﾄﾞﾚｽ
mfp@oki

❼「 . 」ボタンを1回、続いて「 2 」ボタンを4回押します。

ﾍﾝｼﾝｻｷ ｱﾄﾞﾚｽ
mfp@oki.c

❽「 6 」ボタンを4回押し、 ▷ キーを押してから再び「 6 」ボタンを2回押します。

ﾍﾝｼﾝｻｷ ｱﾄﾞﾚｽ
mfp@oki.com

メモ 同じボタンを使って2文字以上続けて入力するような場合は、文字入力後3秒経過してカーソルが自動的に右に移動するのを待ってから、次の文字を入力することもできます。

❽「選択」ボタンを押します。

❾「戻る」ボタンを押します。

❿「アテサキ」にEメールアドレスを入力し、「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

[タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、応用編8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ

返信先アドレスは、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも設定できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

ADFを使わずに、複数枚の原稿を一度にスキャンしたい

C5510MFPは、スキャナー部の原稿台で、複数枚の原稿を一度にスキャンする機能を備えています。
しわや反りのある原稿や厚い原稿など、ADF(オートドキュメントフィーダ)で読み取りできない複数枚の原稿を一度にスキャンしたい場合などに、この機能を使えます。

この機能は、スキャンしてEメールを送信する場合やスキャンしてサーバに転送する場合にのみ使えます。
コピーには、このような機能はありません。

設定方法

❶ スキャナー部操作パネルの「スキャナーモード」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:
```

❷ 「詳細設定」ボタンを押します。

```
ﾃﾝﾌﾟﾌｧｲﾙﾒｲ:
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ:
```

❸ △ キーを2回押して[シュドウ ゲンコウ オクリ モード]を選択し、「選択」ボタンを押します。

```
ｼｭﾄﾞｳ ｹﾞﾝｺｳ ｵｸﾘ ﾓｰﾄﾞ: ｵﾌ
ｹﾞﾝｺｳ ｻｲｽﾞ: A4
```

❹ ◁ キーまたは ▷ キーを使って[オン]を選択し、「選択」ボタンを押します。

```
ｼｭﾄﾞｳ ｹﾞﾝｺｳ ｵｸﾘ ﾓｰﾄﾞ
ｵﾝ/ｵﾌ
```

```
ｼｭﾄﾞｳ ｹﾞﾝｺｳ ｵｸﾘ ﾓｰﾄﾞ: ｵﾝ
ｹﾞﾝｺｳ ｻｲｽﾞ: A4
```

❺ 「戻る」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ:                 M. F.
ｹﾝﾒｲ:
```

メモ

手動原稿送りモードの設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。
OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザから変更した設定は、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

スキャン方法

❶原稿をスキャナー部の原稿台にセットします。

❷[アテサキ]を入力して、「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

スキャナーが原稿を読み取ります。

❸読み取りが終わると、操作パネル表示部にメッセージが表示されます。その指示に従って、次の原稿をセットしてから「選択」ボタンを押します。

ﾎｶﾉ ﾍﾟｰｼﾞｦ ｽｷｬﾝ ｽﾙﾆﾊ
ｾﾝﾀｸ ｷｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

スキャナーが原稿を読み取ります。

❹すべての原稿を読み終えたら、「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

注 [タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、応用編8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

スキャンする原稿のサイズを変更したい

スキャンしてEメールで送る場合

❶ スキャナー部操作パネルの 「スキャナーモード」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:
```

❷ 「詳細設定」ボタンを押します。

```
ﾃﾝﾌﾟﾌｧｲﾙﾒｲ:
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ:
```

❸ △ キーを1回押して[ゲンコウ サイズ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

```
ｼｭﾄﾞｳ ｹﾞﾝｺｳ ｵｸﾘ ﾓｰﾄﾞ: ｵﾌ
ｹﾞﾝｺｳ ｻｲｽﾞ: A4
```

❹ ◁ キーまたは ▷ キーを使って変更したい原稿のサイズを選択し、「選択」ボタンを押します。

```
ｹﾞﾝｺｳ ｻｲｽﾞ
A4/ﾚﾀｰ/ﾘｰｶﾞﾙ
```

```
ｼｭﾄﾞｳ ｹﾞﾝｺｳ ｵｸﾘ ﾓｰﾄﾞ: ｵﾝ
ｹﾞﾝｺｳ ｻｲｽﾞ: ﾚﾀｰ
```

❺ 「戻る」ボタンを押します。

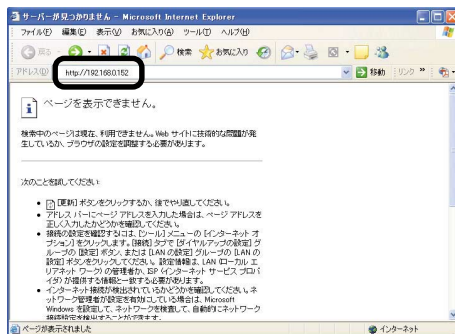
```
ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:
```

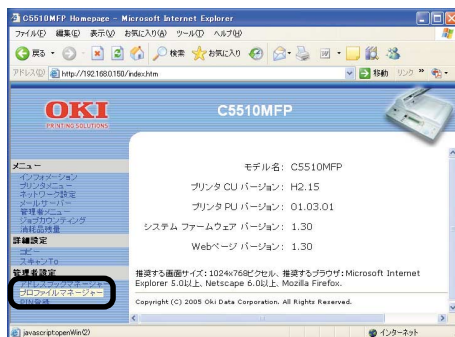
❻「アテサキ」にEメールアドレスを入力し、「モノクロスタート」ボタンまたは 「カラースタート」ボタンを押します。

注 [タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ 原稿サイズの設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも変更できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。
OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザから変更した設定は、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

スキャンしてサーバに転送する場合

スキャンしてサーバに転送する場合、スキャナー部の操作パネルから原稿サイズの設定を変更することはできません。この場合、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザを使ってプロファイルを編集し、設定を変更してください。ここでは、Webブラウザから原稿サイズの設定を変更する方法について説明します。

❶ Internet Explorerを開き、C5510MFPのIPアドレスを入力しEnterキーを押します。

❷ [プロファイルマネージャー]を選択します。

❸ パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

メモ 初期設定では、パスワードは設定されていません。この場合、パスワードを入力せずに[ログイン]をクリックしてください。

❹ 該当するプロファイルを選択し、[編集]をクリックします。

❺ [原稿サイズ]のリストボックスをクリックし、変更したい原稿サイズを選択します。

❻ [更新]をクリックします。

❼ [更新]をクリックします。

メモ　プロファイルの編集は、OKIMFPネットワークセットアップツールからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

[設定できる原稿サイズ]
A4　(工場出荷時の設定値)
レター
リーガル(14インチ)

保存形式を変更してスキャンしたい

スキャンしてEメールを送信する場合、またはスキャンしてサーバに転送する場合、必要に応じてファイル形式や圧縮レベルを変更することができます。

カラーでスキャンしてEメールで送る場合

❶ スキャナー部操作パネルの「スキャナーモード」ボタンを押します。

アテサキ:
ケンメイ:

❷「詳細設定」ボタンを押します。

テンプファイルメイ:
ハッシンシャメイ:

❸ ▽ キーを3回押して[カラー シュツリョク ケイシキ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ヘンシンサキ アドレス:
カラー シュツリョク ケイシキ

❹ [ファイル形式]が選択されていることを確認し、「選択」ボタンを押します。

ファイル ケイシキ: PDF
アッシュク レベル: テイ

❺ ◁ キーまたは ▷ キーを使って変更したいファイル形式を選択し、「選択」ボタンを押します。

ファイル ケイシキ
PDF/TIF/JPEG/MTIF

❻ ▽ キーを1回押して[アッシュク レベル]を選択し、「選択」ボタンを押します。

❼ ◁ キーまたは ▷ キーを使って、変更したい圧縮レベルを選択し、「選択」ボタンを押します。

アッシュク レベル
テイ/チュウ/コウ

メモ スキャナシステムファームウェア Ver1.3 より前のバージョンでは、「選択」ボタンを押す必要はありません。

❽「戻る」ボタンを押します。

テンプファイルメイ:
ハッシンシャメイ:

❾「戻る」ボタンを押します。

アテサキ:
ケンメイ:

❿「アテサキ」にEメールアドレスを入力し、「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

注 [タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ 保存形式の設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも変更できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。
OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザから変更した設定は、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

[設定できるファイル形式]
PDF（工場出荷時の設定値）
TIFF
JPEG
M-TIFF

[設定できる圧縮レベル]
・ファイル形式がPDFまたはJPEGの場合
低（工場出荷時の設定値）
中
高

・ファイル形式がTIFFまたはM-TIFFの場合
RAW

モノクロまたはグレーでスキャンしてEメールで送る場合

❶ スキャナー部操作パネルの「スキャナーモード」ボタンを押します。

アテサキ:
ケンメイ:

❷ 「詳細設定」ボタンを押します。

テンプ ファイルメイ:
ハッシンシャメイ:

❸ ▽ キーを4回押して[モノクロ シュツリョク ケイシキ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

カラー シュツリョク ケイシキ
モノクロ シュツリョク ケイシキ

❹ [マルチ-レベル モノクロ-グレイ]が選択されていることを確認し、「選択」ボタンを押します。

マルチーレベル モノクローグレイ: オフ
ファイル ケイシキ: PDF

❺ ◁ キーまたは ▷ キーを使って、モノクロでスキャンする場合は[オフ]を、グレーでスキャンする場合は[オン]を選択し、「選択」ボタンを押します。

マルチーレベル モノクローグレイ
オン/オフ

❻ ▽ キーを1回押して[ファイル ケイシキ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

❼ ◁ キーまたは ▷ キーを使って変更したいファイル形式を選択し、〇「選択」ボタンを押します。

ﾌｧｲﾙ ｹｲｼｷ
PDF/TIF/JPEG/MTIF

❽ ▽ キーを1回押して[アッシュク レベル]を選択し、〇「選択」ボタンを押します。

ﾌｧｲﾙ ｹｲｼｷ: PDF
ｱｯｼｭｸ ﾚﾍﾞﾙ: ﾃｲ

❾ ◁ キーまたは ▷ キーを使って、変更したい圧縮レベルを選択し、〇「選択」ボタンを押します。

ｱｯｼｭｸ ﾚﾍﾞﾙ
ﾃｲ/ﾁｭｳ/ｺｳ

メモ スキャナシステムファームウェア Ver1.3 より前のバージョンでは、〇「選択」ボタンを押す必要はありません。

❿ 〇「戻る」ボタンを押します。

ﾃﾝﾌﾟﾌｧｲﾙﾒｲ:
ﾊｯｼﾝｼｬﾒｲ:

⓫ 〇「戻る」ボタンを押します。

ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:

⓬「アテサキ」にEメールアドレスを入力し、「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

注 [タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してスキャンを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、詳細設定はクリアされてしまいます。
再度、❶からの手順を行う必要があります。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ 保存形式の設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも変更できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。
OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザから変更した設定は、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

［設定できるファイル形式（モノクロ）］

PDF（工場出荷時の設定値）
TIFF
M-TIFF

［設定できる圧縮レベル（モノクロ）］

・ファイル形式がPDFの場合
低（工場出荷時の設定値）
中
高

・ファイル形式がTIFFまたはM-TIFFの場合
RAW（工場出荷時の設定値）
G3
G4

［設定できるファイル形式（グレー）］

PDF（工場出荷時の設定値）
TIFF
JPEG
M-TIFF

［設定できる圧縮レベル（グレー）］

・ファイル形式がPDFまたはJPEGの場合
低（工場出荷時の設定値）
中
高

・ファイル形式がTIFFまたはM-TIFFの場合
RAW（工場出荷時の設定値）

スキャニングソフトウェアを使ってスキャンしたい

C5510MFPをUSBで接続している場合、スキャンしたデータをコンピュータに取り込むことができます。
ここでは標準添付の「Paper Port9.0」を使用してスキャンする手順を説明します。

ネットワーク接続では利用できません。

「Paper Port9.0」以外のスキャニングソフトを使用してスキャンをする場合は、ご使用になるスキャニングソフト付属の説明書をご覧下さい。

1 コンピュータにスキャナードライバをセットアップします。

プラグアンドプレイでセットアップします。
セットアップ方法については、「4 USB接続でWindowsにセットアップします」をご覧ください。

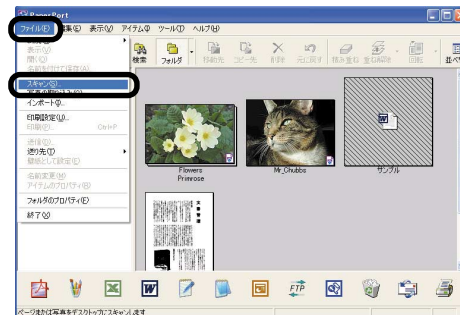
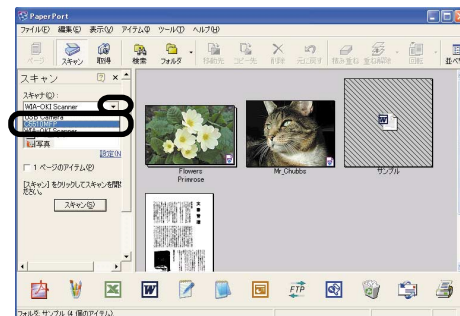
メモ すでにスキャナードライバをセットアップしてある場合は、手順2へ進みます。

2 アプリケーションを起動します。

[スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP以外では[プログラム])-[ScanSoft PaperPort 9.0]-[PaperPort]を選択します。

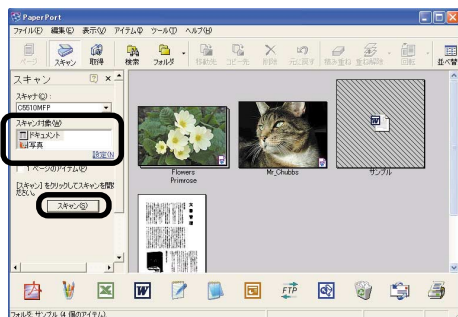
メモ PaperPort9.0は、MFPソフトウェアCD-ROMに添付されているスキャニングソフトウェアです。インストールの方法については、応用編1章「Windowsソフトウェア」の「PaperPort9.0」をご覧ください。

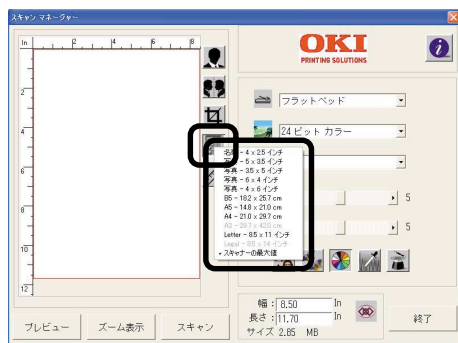
3 スキャナードライバを起動します。

❶「PaperPort9.0」が起動したら、[ファイル]-[スキャン]を選択します。

❷リストボックスをクリックし、「C5510MFP」を選択します。

❸スキャン対象で、原稿の種類を選択し、「スキャン」ボタンをクリックします。

文章を主にスキャンする場合は「ドキュメント」を、写真を主にスキャンする場合は「写真」を選択します。

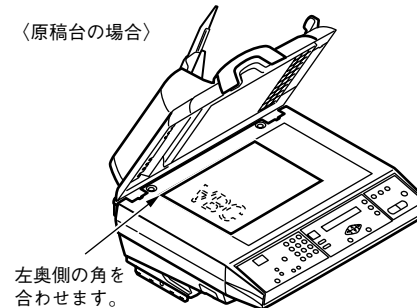
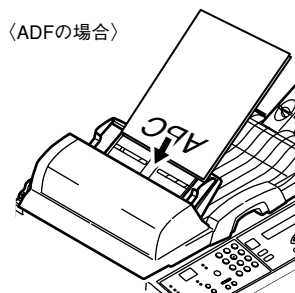
4 スキャンの設定を行います。

❶スキャナードライバが起動したら、「用紙サイズ」ボタンをクリックし、リストから読み込み原稿のサイズを選択します。

❷リストボックスをクリックし、給紙方法を選択します。

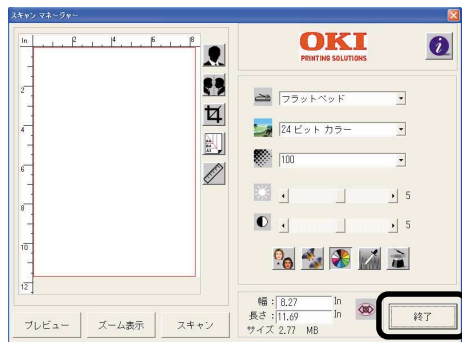
❸リストボックスをクリックし、画像の種類を選択します。

❹リストボックスをクリックし、画像の解像度を選択します。

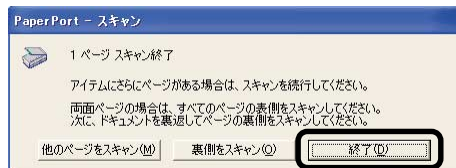
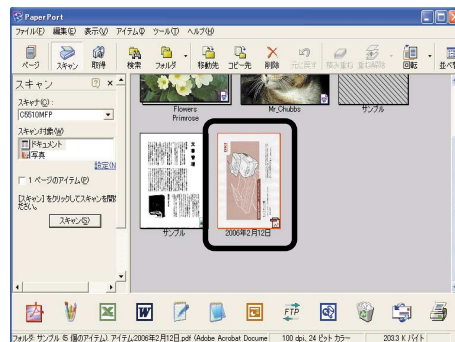
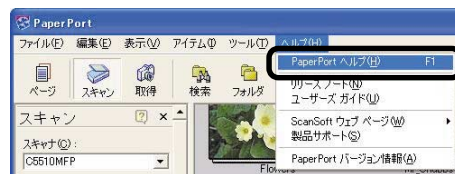
メモ　ここで紹介した設定項目は、スキャナードライバの設定項目の一部です。その他の設定項目の詳細については、応用編4章「便利なスキャン機能」の「PCスキャンの画像を読み込み時に調整したい」をご覧ください。

5 スキャンします。

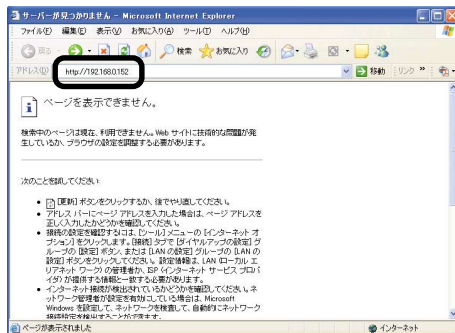
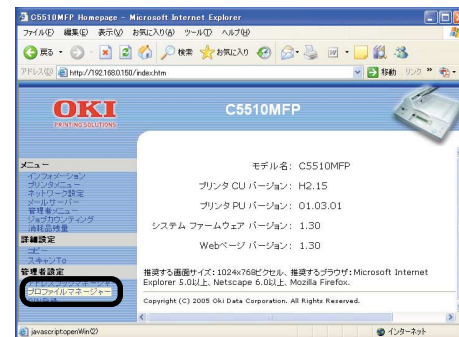
❶スキャナー部の原稿台またはADFに読み込み原稿をセットします。

❷「スキャン」ボタンをクリックします。読み取りが行われ、その状況がインジケータに表示されます。

インジケータ表示は、24ビットカラーの場合はカラー表示、8ビットグレー，ハーフトーン，白黒2値の場合は黒表示になります。

❸読み取りが終わったら、「終了」ボタンをクリックします。

メモ　ADFから読み取りを行った場合は、セットしたすべての原稿を読み終えるまで、1ページごとに「スキャン」ボタンを押してください。

❹スキャナードライバが閉じて「スキャン」ウィンドウが表示されたら、「終了」ボタンを押します。

❺読み込んだ画像が表示されます。

メモ　読み込んだ画像をダブルクリックで開き、編集することができます。「PaperPort9.0」の使用方法に関する詳細については、「PaperPortヘルプ」をご覧ください。

カラーでスキャンしてサーバに転送する場合（スキャンTo FTP/HTTP/CIFS）

スキャンしてサーバに転送する場合、スキャナー部の操作パネルから保存形式の設定を変更することはできません。この場合、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザを使ってプロファイルを編集し、設定を変更してください。ここでは、Webブラウザから保存形式の設定を変更する方法について説明します。

❶ Internet Explorerを開き、C5510MFPのIPアドレスを入力しEnterキーを押します。

❷ [プロファイルマネージャー]を選択します。

❸ パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

メモ　初期設定では、パスワードは設定されていません。この場合、パスワードを入力せずに[ログイン]をクリックしてください。

❹ 該当するプロファイルを選択し、[編集]をクリックします。

❺ [カラー出力形式]の[ファイル形式]のリストボックスをクリックし、変更したいファイル形式を選択します。

❻ [カラー出力形式]の[圧縮レベル]のリストボックスをクリックし、変更したいファイル形式を選択します。

❼ [更新]をクリックします。

❽ [更新]をクリックします。

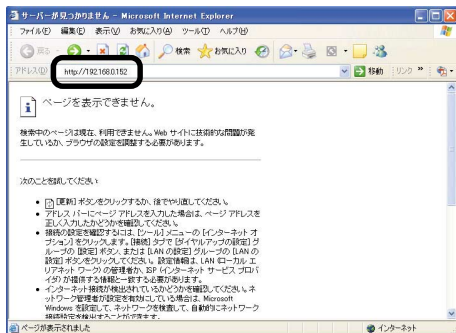
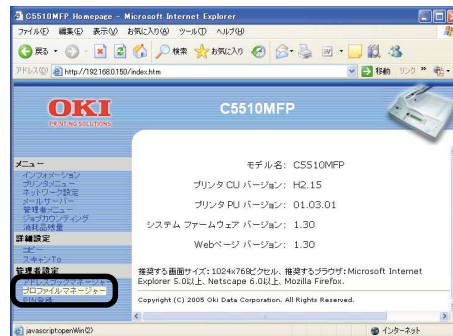
メモ プロファイルの編集は、OKIMFPネットワークセットアップツールからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

［設定できるファイル形式］
- PDF（工場出荷時の設定値）
- TIFF
- JPEG
- M-TIFF

［設定できる圧縮レベル］
- ファイル形式がPDFまたはJPEGの場合
  低（工場出荷時の設定値）
  中
  高
- ファイル形式がTIFFまたはM-TIFFの場合
  RAW

モノクロまたはグレーでスキャンしてサーバに転送する場合（スキャンTo FTP/HTTP/CIFS）

スキャンしてサーバに転送する場合、スキャナー部の操作パネルから保存形式の設定を変更することはできません。この場合、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザを使ってプロファイルを編集し、設定を変更してください。ここでは、Webブラウザから保存形式の設定を変更する方法について説明します。

❶ Internet Explorerを開き、C5510MFPのIPアドレスを入力しEnterキーを押します。

❷ [プロファイルマネージャー]を選択します。

❸ パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

メモ　初期設定では、パスワードは設定されていません。この場合、パスワードを入力せずに[ログイン]をクリックしてください。

❹該当するプロファイルを選択し、[編集]をクリックします。

❺[モノクロ出力形式]の[マルチ-レベル モノクロ-グレイ]のリストボックスをクリックし、モノクロでスキャンする場合は[オフ]を、グレーでスキャンする場合は[オン]を選択します。

❻[モノクロ出力形式]の[ファイル形式]のリストボックスをクリックし、変更したいファイル形式を選択します。

❼[モノクロ出力形式]の[圧縮レベル]のリストボックスをクリックし、変更したい圧縮レベルを選択します。

❽［更新］をクリックします。

❾［更新］をクリックします。

メモ　プロファイルの編集は、OKIMFPネットワークセットアップツールからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

［設定できるファイル形式（モノクロ）］
PDF（工場出荷時の設定値）
TIFF
M-TIFF

［設定できる圧縮レベル（モノクロ）］
・ファイル形式がPDFの場合
低（工場出荷時の設定値）
中
高

・ファイル形式がTIFFまたはM-TIFFの場合
RAW（工場出荷時の設定値）
G3
G4

［設定できるファイル形式（グレー）］
PDF（工場出荷時の設定値）
TIFF
JPEG
M-TIFF

［設定できる圧縮レベル（グレー）］
・ファイル形式がPDFまたはJPEGの場合
低（工場出荷時の設定値）
中
高

・ファイル形式がTIFFまたはM-TIFFの場合
RAW（工場出荷時の設定値）

PCスキャンの画像を読込み時に調整したい

PCスキャンを行うときにスキャナードライバの設定を変えることで、コンピュータに取り込む画像を微調整することができます。ここでは、スキャナードライバの設定項目を一覧で示し、その詳細について説明します。

PCスキャンの操作方法については、セットアップ編6章「スキャンします」の「コンピュータからスキャナーとして使います（PCスキャン）」をご覧ください。

スキャナードライバの設定項目一覧

項目	内容	設定できる値（下線はデフォルト値）
反転	画像の色を反転させます。	オン/ オフ
鏡像	画像の左右を反転させます。	オン/ オフ
自動エリアのプレビュー	プレビューをもとに、読取り範囲が自動的に指定されます。	オン/ オフ
用紙サイズ	読取り原稿の用紙サイズを選択できます。	名刺 - 4 x 2.5インチ/ 写真 - 5 x 3.5インチ/ 写真 - 3.5 x 5インチ/ 写真 - 6 x 4インチ/ 写真 - 4 x 6インチ/ B5 - 18.2 x 25.7cm/ A5 - 14.8 x 21.0cm/ A4 - 21.0 x 29.7cm/ Letter - 8.5 x 11インチ/ Legal*1 - 8.5 x 14インチ/ スキャナーの最大値
ユニット	読取りエリアの幅および長さをあらわす単位を変更できます。	In（インチ）/ Cm/ Pixel（ピクセル）
スキャン方法	読取り時の給紙方法を選択できます。	ADF複数ページ/ フラットベッド
イメージ タイプ	原稿に見合った画像のタイプを選択できます。	白黒2値/ ハーフトーン/ 8ビット グレースケール/ 24ビット カラー
解像度	画像の解像度を選択できます。*2	100dpi/ 144dpi/ 150dpi/ 200dpi/ 300dpi/ 600dpi/ 1200dpi/ 2400dpi

*1 スキャン方法が「ADF複数ページ」のときのみ選択できます。
*2 スキャンニングソフトによっては、高解像度での読込みができない場合があります。

項目	内容	設定できる値（下線はデフォルト値）
明るさ	画像の明るさを調整できます。	-100～100（5）
コントラスト	画像のコントラストを調整できます。 「白黒2値」では、設定できません。	-100～100（5）
スクリーン除去	印刷物（新聞、雑誌など）の読み込みにおけるモアレパターンの発生を抑制することができます。 24ビットカラー、8ビットグレースケールで設定できます。	なし/ 新聞/ 雑誌/ カタログ
シャープ	ぼやけた画像をくっきりさせることができます。 24ビットカラー、8ビットグレースケールで設定できます。	なし/ 弱い/ 普通/ 強い/ より強い
カラー調整	画像の色合いが自動的に最適化されます。 24ビットカラーのみ設定できます。	オン/ オフ
自動レベル	ハイライトおよびシャドウ部分が自動的に調整されます。 24ビットカラー、8ビットグレースケールで設定できます。	オン/ オフ
スケーリングのロック	スキャナの読み取り範囲のアスペクト比を固定する。	オン/ オフ

項目	内容	設定できる値（下線はデフォルト値）
詳細設定	詳細設定をオンにすることによって、次項「詳細設定項目一覧」で示すアイコンがスキャン マネージャーの画面右に表示されます。それぞれアイコンをクリックすることで、さまざまな設定が可能になります。	オン/ オフ

詳細設定項目一覧

項目	内容	設定できる値（下線はデフォルト値）
ハイライト/シャドウ レベル	詳細設定をオンにしたときにのみ表示されます。 ハイライトおよびシャドウ部分を調整することによって、画像の明暗やグレーバランスを調整したり、色かぶりを取り除いたりできます。 24ビットカラー、8ビットグレースケールで設定できます。	シャドウ：0～254 ガンマ：0.01～9.99（1.75） ハイライト：1～255
カーブ	詳細設定をオンにしたときにのみ表示されます。 濃度曲線（トーンカーブ）を調整することによって、画像全体の明るさとコントラストのバランスを調整できます。 24ビットカラー、8ビットグレースケールで設定できます。	–
カラーバランス	詳細設定をオンにしたときにのみ表示されます。 カラーバランスを調整することによって、適切な色合いにすることができます。 24ビットカラーのみ設定できます。	シアン-赤:-100～100（-10） マゼンタ-緑:-100～100（0） イエロー-青:-100～100（0）

項目	内容	設定できる値 （下線はデフォルト値）
色相/彩度/明度	詳細設定をオンにしたときにのみ表示されます。 色彩、彩度、および明度を調整することができます。 24ビットカラーのみ設定できます。	色相：-180～180（0） 彩度：-180～180（0） 明度：-180～180（0）
カラードロップアウト	指定した色を画像から削除することができます。この設定は、プレビューにのみ反映されます。 「24ビットカラー」では設定できません。	R：オン/ オフ G：オン/ オフ B：オン/ オフ
カスタム設定	現在の設定をユーザー設定として保存することができます。 また、スキャナードライバの構成を変更することもできます。	–

5 便利なコピー機能

拡大・縮小コピーをしたい

拡大・縮小コピーには、既定の倍率を選択する「定型倍率」と、1%単位で倍率を調整できる「定型倍率」の2種類の方法があります。

定型倍率でコピーする方法

❶スキャナー部のADFまたは原稿台に原稿をセットします。

❷操作パネルの「コピーモード」ボタンを押します。

❸「コピー倍率選択」ボタンを押して、設定したい倍率のLEDを点灯させます。

❹「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

[タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してコピーを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、設定はクリアされてしまいます。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

任意倍率でコピーする方法

❶スキャナー部のADFまたは原稿台に原稿をセットします。

❷操作パネルの「コピーモード」ボタンを押します。

❸「コピー倍率選択」ボタンを押して、[任意倍率]のLEDを点灯させます。

❹倍率表示部を確認しながら、「ズーム」ボタンを使って倍率を調整します。

❺「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

注

[タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してコピーを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、設定はクリアされてしまいます。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

[設定できるコピー倍率]

- 定型倍率
  - 100%（工場出荷時の設定値）
  - 50%
  - 70%（A4→A5）
  - 86%（A4→B5）
  - 115%（B5→A4）
  - 141%（A5→A4）
  - 200%
  - すこし小さめ（98%）
- 任意倍率
  - 25～400%

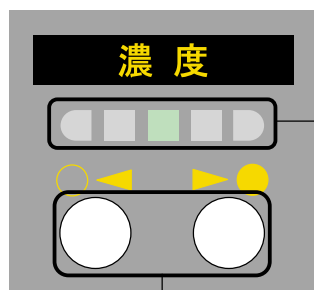
メモ

定型倍率の[すこし小さめ]を選択すると、原稿の全体を印刷保障領域の中に収めることができます。

コピーの濃さを調整したい

1 操作パネルの「濃度調整」ボタンで調整します。

スキャナー部操作パネルの「濃度調整」ボタンを使って、簡単にコピーの濃さを調整することができます。

「濃度調整」ボタンおよび「濃度レベル」ランプ

濃度を調整してコピーします

❶スキャナー部のADFまたは原稿台に原稿をセットします。

❷操作パネルの「コピーモード」ボタンを押します。

❸「濃度調整」ボタンを押して、濃度レベルを調整します。

メモ
- 薄い原稿のときは、濃度レベルを上げてください。
- 濃い原稿または背景が濃い原稿のときは、濃度を下げてください。

❹「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

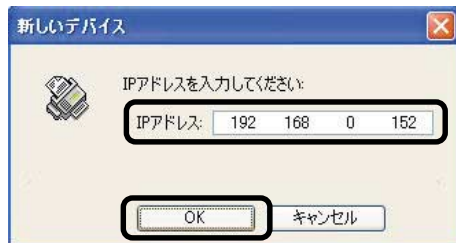
注
[タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してコピーを始めてくださいボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、濃度レベルは初期設定に戻り、操作パネル表示部は待機画面に戻ります。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

2 OKIMFP ネットワークセットアップツールで調整します。

コピーの濃度レベルは、OKIMFPネットワークセットアップツールからも調整できます。OKIMFPネットワークセットアップツールで設定した濃度レベルは、初期設定として保存されます。

❶OKIMFPネットワークセットアップツールを起動します。

❷[ファイル]-[新しいデバイス]を選択します。

❸濃度レベルを調整したいC5510MFPのIPアドレスを入力し、[OK]をクリックします。ここでは、C5510MFPのIPアドレスが、「192.168.0.152」の場合を例にしています。

❹追加されたアイコンを右クリックし、[詳細設定]を選択します。

❺[濃度]のリストボックスをクリックし、変更したい濃度レベルを選択します。

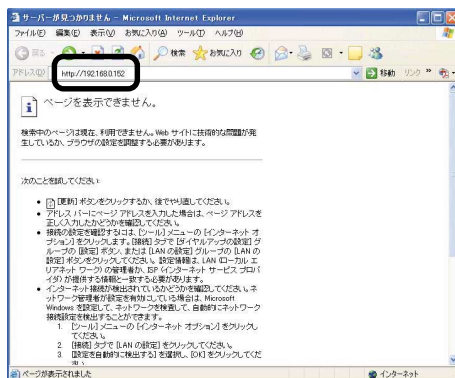
メモ
- 薄い原稿のときは、濃度レベルを上げてください。
- 濃い原稿または背景が濃い原稿のときは、濃度を下げてください。

❻[OK]をクリックします。

3 Web ブラウザで調整します。

コピーの濃度レベルは、Webブラウザからも調整できます。Webブラウザで設定した濃度レベルは、初期設定として保存されます。

❶ Internet Explorerを起動します。

❷ 濃度レベルを調整したいC5510MFPのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。ここでは、C5510MFPのIPアドレスが、「192.168.0.152」の場合を例にしています。

❸［詳細設定］の［コピー］をクリックします。

❹［詳細設定］の［コピー］をクリックします。

・薄い原稿のときは、濃度レベルを上げてください。
・濃い原稿または背景が濃い原稿のときは、濃度を下げてください。

❺［更新］をクリックします。

コピーの品質を変えたい

必要に応じて、コピーの品質を「高画質」に変えることができます。
以下に、その手順を説明します。

コピー品質を「高画質」にすると、コピーを開始してから印刷が完了するまでの時間が長くなります。

❶ スキャナー部のADFまたは原稿台に原稿をセットします。

❷ 操作パネルの 「コピーモード」ボタンを押します。

❸ 「コピー品質選択」ボタンを押して、[高画質]のLEDを点灯させます。

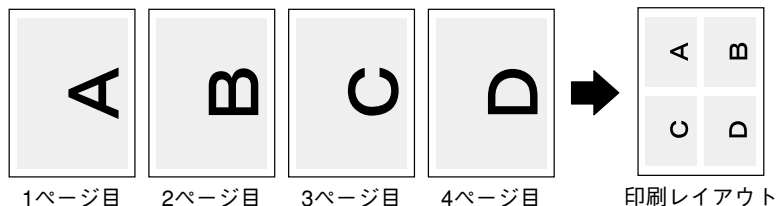
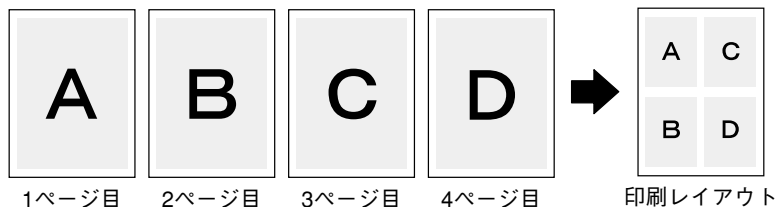
❹ 「モノクロスタート」ボタンまたは 「カラースタート」ボタンを押します。

[タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してコピーを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、設定はクリアされてしまいます。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

[設定できるコピー品質]
- 標準（工場出荷時の設定値）
- 高画質

複数ページを1枚にコピーしたい

4ページの原稿を1枚の印刷用紙にコピーすることができます。
印刷レイアウトは以下の2種類のタイプから選択できます。

[4-up（水平）]

[4-up（垂直）]

レイアウトタイプを選択しコピーします

❶ スキャナー部のADFに原稿をセットします。

❷ 操作パネルの「コピーモード」ボタンを押します。

A4　トレイ1
ブ゛ダンイ インサツ=オフ

❸ 「詳細設定」ボタンを押します。

ブ゛ダンイ インサツ: オフ
レイアウト タイプ゜: ツウジ゛ョウ

❹ キーを1回押して[レイアウト タイプ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

❺ キーまたは キーを使って[4-up（スイヘイ）]または[4-up（スイチョク）]を選択し、「選択」ボタンを押します。

レイアウト タイプ゜
ツウジ゛ョウ/4-up(スイヘイ)/4-up(ス

ブ゛ダンイ インサツ: オフ
レイアウト タイプ゜: スイヘイ

❻ 「戻る」ボタンを押します。

A4　トレイ1
ブ゛ダンイ インサツ=オフ

❼ 「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

[タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してコピーを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、設定はクリアされてしまいます。
[タイキモードイコウジカン]の設定方法については、8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

レイアウトタイプの設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも変更できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。
OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザから変更した設定は、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

マルチパーパストレイの用紙にコピーしたい

用紙カセット（トレイ1）にセットされている用紙とは異なるサイズの用紙にコピーする場合や、用紙カセットから給紙できない用紙（OHPシートなど）にコピーする場合、マルチパーパストレイ（MPトレイ）に用紙をセットして、その用紙にコピーすることができます。

コピーで使用できる用紙サイズは、以下の5種類です。

- A4
- A5
- B5
- レター
- リーガル

マルチパーパストレイの用紙設定をします

❶ 「メニュー」ボタンを押します。

```
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾞｮｳﾎｳ ｼｭﾄｸﾁｭｳ
```

```
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ
```

❷ ▽ キーを1回押して［プリンタ メニュー］を選択し、「選択」ボタンを押します。

❸ ▽ キーを1回押して［MPトレイ ヨウシ サイズ］を選択し、「選択」ボタンを押します。

```
ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ: A4
MPﾄﾚｲ ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ: A4
```

❹ ◁ キーまたは ▷ キーを使ってコピーしたい用紙サイズを選択し、「選択」ボタンを押します。

```
MPﾄﾚｲ ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ
A4/A5/A6/B5/ﾘｰｶﾞﾙ/ﾘｰｶﾞﾙ1
```

メモ　スキャナシステムファームウェアVer1.3より前のバージョンでは、「選択」ボタンを押す必要はありません。

❺ 必要に応じて［MPトレイ メディア ウェイト］と［MPトレイ メディア タイプ］の設定を変更します。

メモ　メディアウェイトおよびメディアタイプの設定方法については、セットアップ編5章「コンピュータから印刷します」の「メディアウェイトとメディアタイプを設定します」をご覧ください。

❻ 「戻る」ボタンを押します。

```
ﾛｰﾃﾞｨﾝｸﾞ...
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ
```

```
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ
```

❼ さらに、「戻る」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:
```

メモ　マルチパーパストレイの用紙設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも変更できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

給紙するトレイを選択しコピーします

❶ マルチパーパストレイに用紙をセットします。

メモ　マルチパーパストレイに用紙をセットする方法については、セットアップ編5章「コンピュータから印刷します」の「印刷します」の「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。

❷ スキャナー部のADFまたは原稿台に原稿をセットします。

❸ 操作パネルの「コピーモード」ボタンを押します。

A4　トレイ1
ﾌﾞﾀﾝｲ ｲﾝｻﾂ=ｵﾌ

❹ 「詳細設定」ボタンを押します。

ﾌﾞﾀﾝｲ ｲﾝｻﾂ: ｵﾌ
ﾚｲｱｳﾄ ﾀｲﾌﾟ: ﾂｳｼﾞｮｳ

❺ △キーを1回押して[キュウシ トレイ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ﾖｳｼ ｾｯﾃｲ: A4
ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ: ﾄﾚｲ1

❻ ◁キーまたは▷キーを使って[MPトレイ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ
ﾄﾚｲ1/MPﾄﾚｲ

ﾖｳｼ ｾｯﾃｲ: A4
ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ: MPﾄﾚｲ

❼ 「戻る」ボタンを押します。

A4　MPﾄﾚｲ
ﾌﾞﾀﾝｲ ｲﾝｻﾂ=ｵﾌ

❽ 「モノクロスタート」ボタンまたは「カラースタート」ボタンを押します。

[タイキモード イコウジカン]で設定した時間内に「スタート」ボタンを押してコピーを始めてください。
ボタンを押さずに、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過すると、設定はクリアされてしまいます。
[タイキモード イコウジカン]の設定方法については、8章「その他の設定項目」の「待機モードに移行するまでの時間を変更したい」をご覧ください。

メモ　給紙トレイの設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも変更できます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。
OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザから変更した設定は、[タイキモード イコウジカン]で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

コピー設定

コピー設定一覧

項目名	内容	設定できる値 （下線は工場出荷時設定）
コピー倍率	コピーの倍率を変更できます。 スキャナー部の操作パネルで設定します。	［固定倍率］ 100 / 50 / 70 /86 / 115 / 141 / 200 / 98（%） ［任意倍率］ 25～400（%）
コピー品質	コピーの品質を変更できます。 スキャナー部の操作パネルで設定します。	標準 / 高画質
コピー濃度	コピーの濃さを変更できます。 スキャナー部の操作パネル、もしくはOKIMFP ネットワークセットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	レベル 1 / 2 / 3 / 4 / 5
コピー部数	コピーの部数を設定できます。 スキャナー部の操作パネルで設定します。	1～99（部）
部単位印刷	複数ページの原稿を数部コピーしたときの出力方法を変更できます。 設定を「オフ」にすると、印刷物はページ単位でまとめて出力されますが、設定を「オン」にすると、印刷物は部単位でまとめて出力されます。 スキャナー部の操作パネル、もしくはOKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザで設定します。	オン / オフ
レイアウトタイプ	複数ページを 1 枚の用紙にコピーするときの印刷レイアウトを設定できます。 スキャナー部の操作パネル、もしくは OKIMFP ネットワークセットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	通常 / 4-up（水平） / 4-up（垂直）
枠消去	コピーしたイメージの枠を消すことができます。 スキャナー部の操作パネル、もしくは OKIMFP ネットワークセットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	0 / 6 / 13 / 19 / 25（mm）
余白移動-右	コピーしたイメージを右にずらし、左側の余白を空けることができます。 スキャナー部の操作パネル、もしくは OKIMFP ネットワークセットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	0 / 6 / 13 / 19 / 25（mm）
余白移動-下	コピーしたイメージを下にずらし、上側の余白を空けることができます。 スキャナー部の操作パネル、もしくは OKIMFP ネットワークセットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	0 / 6 / 13 / 19 / 25（mm）
用紙設定	コピーする用紙サイズの設定を確認できます。 この設定は、給紙トレイの用紙サイズ設定に依存します。	A4 / A5 / B5 / レター / リーガル（14 インチ）
給紙トレイ	コピーする用紙を給紙するトレイを選択できます。 スキャナー部の操作パネル、もしくは OKIMFP ネットワークセットアップツールまたは Web ブラウザで設定します。	トレイ 1 / MP トレイ

OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザから変更した設定は、［タイキモード イコウジカン］で設定した時間が経過しても、クリアされることはありません。

目次へ 戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

設定の組合せに関する制限

各機能の性質上、コピーに関する設定の組合せには制限があります。詳しくは、下の表をご覧ください。
第1設定に対して第2設定が可能な場合は○印で、可能でない場合は×印で示してあります。

第2設定 / 第1設定	コピー倍率	コピー品質	コピー濃度	コピー部数(2部以上)	部単位印刷	レイアウトタイプ(4-up)	枠消去	余白移動-右	余白移動-下	用紙設定	給紙トレイ設定
コピー倍率		○	○	○	○	×	×	○(縮小) ×(拡大)	○(縮小) ×(拡大)	○	○
コピー品質	○		○	○	○	○(標準) ×(高画質)	○	○	○	○	○
コピー濃度	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
コピー部数(2部以上)	○	○	○		○*1	○	○	○	○	○	○
部単位印刷	○	○	○	○*1		×	○	○	○	○	○
レイアウトタイプ(4-up)	×	○(標準) ×(高画質)	○	○	×		×	×	×	○	○
枠消去	×	○	○	○	○	×		×	×	○	○
余白移動-右	○(縮小) ×(拡大)	○	○	○	○	×	×		○	○	○
余白移動-下	○(縮小) ×(拡大)	○	○	○	○	×	×	○		○	○
用紙設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
給紙トレイ設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

*1 カラーでコピーする場合、原稿のページ数が多いと正しく部単位で印刷されないことがあります（メモリの容量によりコピーできるページ数は異なります）。

5 コピー設定

コピー画のRGBおよびCMYKチャンネルを調整したい

カラー調整ツールにより、カラー出力の元になるコピープロファイルを調整することができます。それにより、コピー画のRGBおよびCMYKチャンネルを微妙に調整することができます。
カラー調整ツールへのアクセス方法については、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

カラー調整ツール

カラー調整ツールは、色出力の元になるコピープロファイルを調整することができます。RGBあるいはCMYKチャンネルを調整します。OKIMFPネットワークセットアップツールからこのツールにアクセスする方法は2つあります。

1. ツールメニューからカラー調整ツールをクリックします。
2. デバイスのところで右クリックをして、カラー調整ツールをクリックします。

色の調整を行う前に、選択したコピープロファイルを保存することをお勧めします。
色の調整にはRGB、CMYKの2通りあります。

RGBでは

・・

赤・緑・青での調整となり、

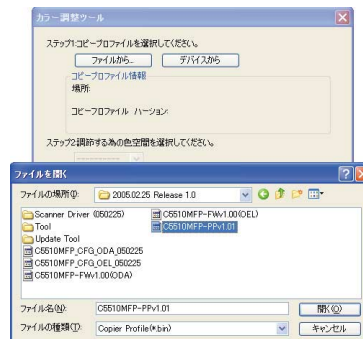
CMYKでは

・・・

シアン・マゼンタ・イエロー・ブラックでの調整となります。

プロファイルの選択

コピープロファイルを編集する前に、編集したいコピープロファイルを選択する必要があります。ファイルからそれを選ぶか、あるいはデバイスからそれを直接ダウンロードすることができます。

ファイルから選択します

[ファイルから]をクリックして、コピープロファイルを選択します。

調整するコピープロファイルを選択した後、コピープロファイルの簡単な情報が表示されます。

デバイスから選択します

[デバイスから]をクリックして、コピープロファイルを選択します。

クリックすると、コピープロファイルの簡単な情報が表示されます。

調整する色空間の選択

リストボックスから「RGB」又は「CMYK」を選択します。

RGB .... 赤、緑、青の 3 色でカラー調整します。
CMYK ... シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの 4 色でカラー調整します。

カラー調整します

〈RGB調整〉

〈CMYK調整〉

この画面では各チャンネルの値を調整することができます。結果はプレビューパネルで表示されます。
プレビューは、32ビットの色空間でのみ動作します。コピープロファイルをロードした時の状態に戻すにはリセットボタンをクリックしてください。
また、チャンネルロックを選択することにより、全チャンネルを同じ値へ動かすことができます。

カラー調整済みのコピープロファイルの保存又は更新

調整済みのコピープロファイルをファイルに保存するか、直接OKIMFPデバイスを更新します。

ファイルに保存する場合

❶ [ファイルに保存...]をクリックします。

❷ 保存先を指定して、[OK]をクリックします。

デバイスを更新する場合

❶ [デバイスを更新]をクリックします。

❷ 「更新に成功しました」のメッセージが表示されます。

❸ スキャナーに電源OFF/ONを促すメッセージが表示されますので、スキャナーを電源OFF/ONします。

❹ 調整したコピープロファイルが反映されます。

調整（RGB）

カラー調整ツールは色空間のRGBを調整する方法を提供します。

各チャンネルの多少を調整することができます。結果はプレビューパネルで表示されます。プレビューが32ビットの色空間で働くことに注意してください。コピープロファイルがロードされた状態に戻るためには、[リセット]をクリックしてください。また、チャンネルロックすることで、各チャンネルを同時に動かすことができます。

調整後（RGB）

色空間を調節した後に、変更をファイルに保存するか、デバイスのコピープロファイルを更新することができます。デバイスのコピープロファイルを更新したあと、スキャナー部の電源をOFF/ONしてからコピーを実行することで、実際の色の変化を確認できます。

調整（CMYK）

カラー調整ツールは色空間のCMYKを調整する方法を提供します。

各チャンネルの多少を調整することができます。結果はプレビューパネルで表示されます。プレビューが32ビットの色空間で働くことに注意してください。コピープロファイルがロードされた状態に戻るためには、[リセット]をクリックしてください。また、チャンネルロックすることで、各チャンネルを同時に動かすことができます。

調整後（CMYK）

色空間を調節した後に、変更をファイルに保存するか、デバイスのコピープロファイルを更新することができます。デバイスのコピープロファイルを更新したあと、スキャナー部の電源をOFF/ONしてからコピーを実行することで、実際の色の変化を確認できます。

6 カラーについて

カラーマッチングについて

カラーマッチング

データの作成から出力までに至る作業過程において、カラーを一貫した手法に基づいて管理することが重要になります。例えばスキャナやデジタルカメラやモニタ等は黒に対して「赤」「青」「緑」の3色の光を加えた配合率をRGBカラー空間上の値としてカラーを表現します(加法混色)。一方プリンタは白(白色光)に対して、「赤」「青」「緑」の3色を反射光から取り除く、「シアン」「マゼンタ」「イエロー」と「黒」の4色のトナーの配合率をCMYKカラー空間上の値としてカラーを表現します(減法混色)。RGBカラー空間やCMYKカラー空間は、お使いの機器に依存したカラー空間であるために、カラー空間を変換する際にそれぞれの機器の特性を考慮しないと再現された色も異なった色になってしまいます。

データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネジメントシステム(CMS)といいます。

本MFPでは、プリンタドライバのカラーマッチングとアプリケーションのカラーマッチングを利用することができます。

カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニタ上の色に比べくすんで見えることがあります。これはMFPで再現できる色の範囲がモニタで再現できる色の範囲より狭いため、カラーマッチングを使用してもモニタ上の鮮やかなカラーが再現できないためです。

利用できるカラーマネージメントシステム

○：動作する
×：動作しない
－：機能なし

ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞでのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ	WindowsのImage Color Matching (ICM)	ICCﾌﾟﾛﾌｧｲﾙを使用したｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ(ICM)	ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ
○	×	－	○

簡単にカラーマッチングしたい

プリンタドライバでカラーマッチングを行います。RGBカラースペースの印刷データをMFPのCMYKカラースペースに変更する際にカラーマッチング処理が適用されます。

❶アプリケーションを起動します。

❷[ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸[詳細設定](WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹[カラー]タブの[カラーモード]で[カラー(推奨)]を選択します。

メモ [カラー(ユーザ設定)]にすると[カラー調整]、[黒の生成]、[明暗の調整]が設定できます。

注 カラー調整の選択肢はRGBカラースペースの印刷データに対して有効です。

パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい

カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft ExcelやWordなどで選択したパレットの色を調整範囲内で指定することができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているMFPでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

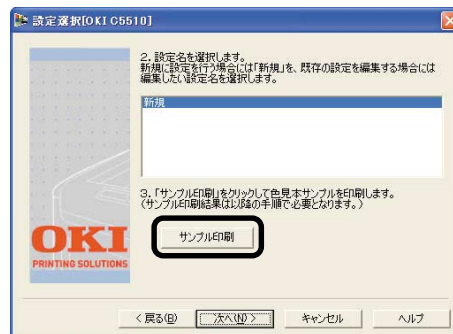
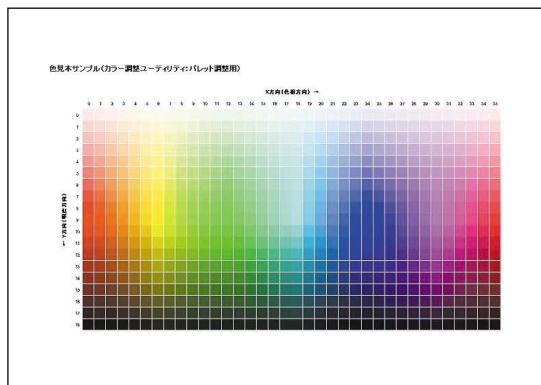
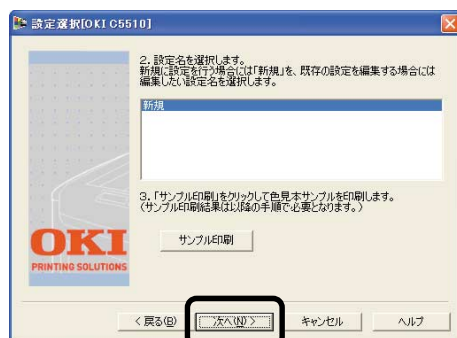
❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷ [パレットカラーを調整します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

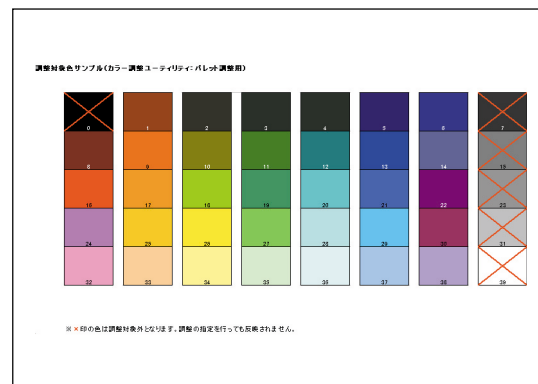
カラー調整ユーティリティが起動します。

メモ インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

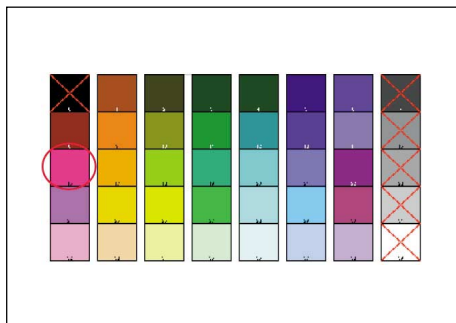
❹ 設定選択ページが表示されたら、リストボックスから設定を選択して[サンプル印刷]をクリックします。

「色見本サンプル」が印刷されます。

❺［次へ］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

❻［テスト印刷］をクリックします。

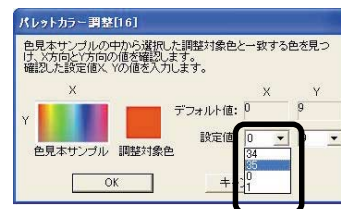
「調整対象色サンプル」が印刷されます。

注 ×印がついている色は調整できません。

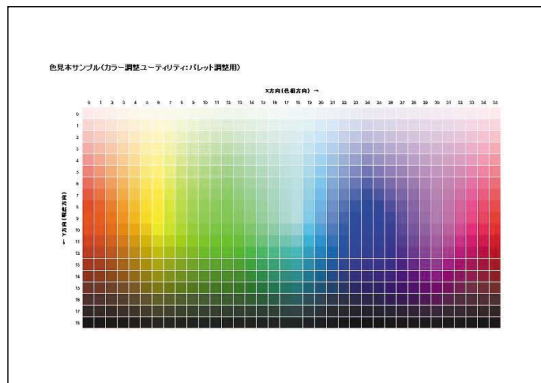
❼「パレットカラー調整」画面のパレット(画面色)と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整を行います。(以下は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です)

《調整対象色サンプル》

《「パレットカラー調整」画面》

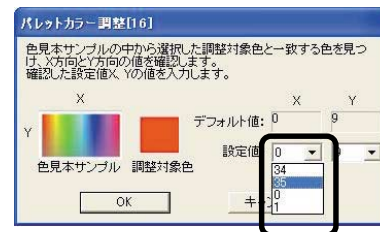
❽「パレットカラー調整」画面の調整対象色(画面色)をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

❾X値、Y値のプルダウンで調整可能な範囲を確認します。

メモ 全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

⑩「パレットカラー調整」画面の調整対象色(画面色)に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し、X方向(色相)、Y方向(明度)の値(X値、Y値)を確認します。

⑪「パレットカラー調整」画面の調整対象色(画面色)をクリックします。

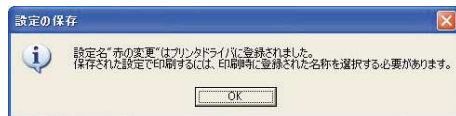
「調整値入力」画面が表示されます。

⑫「調整値入力」画面で、⑩で確認したX値とY値を選択し、[OK]をクリックします。

「パレットカラー調整」画面に戻ります。

⑬[テスト印刷]をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」の色が、設定した値の色見本サンプルの色に近づいているか確認し、[次へ]をクリックします。

他にも調整したい色がある場合は、❽〜⑬を繰り返します。

⑭ 設定の名前を入力し、[保存]をクリックします。

⑮ [OK]をクリックします。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択]にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了]をクリックしてください。

⑯ [完了]をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定](WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブの[カラーモード]で[カラー(ユーザ設定)]を選択します。

❺ [カラー調整]で[ユーザ設定]にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択]にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了]をクリックしてください。

ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい

カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているMFPでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷ [ガンマ・色相を補正します]を選択し、[次へ]をクリックします。

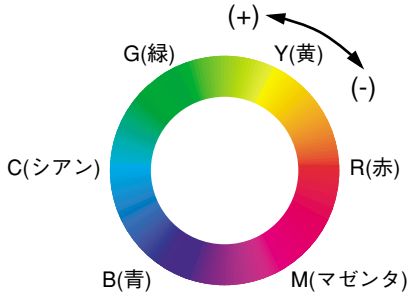
❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、調整するプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

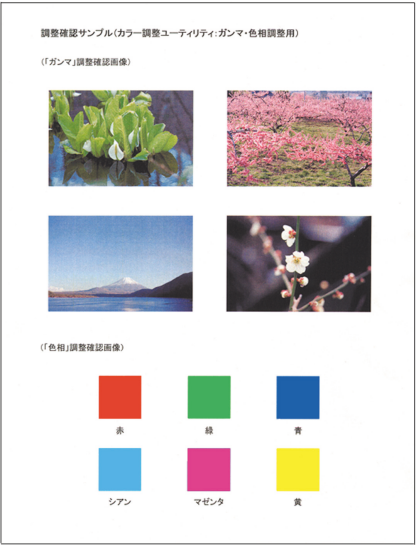
メモ インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

❹ リストボックスから基準となるモードを選択し、[次へ]をクリックします。

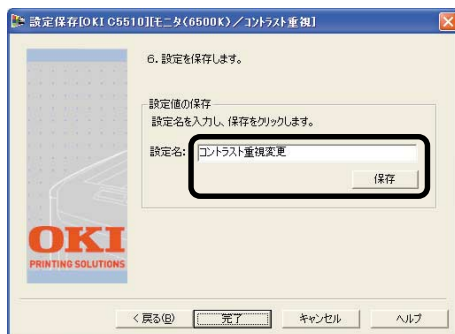
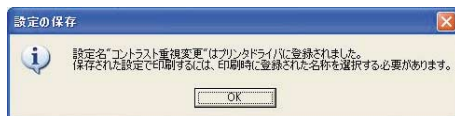
❺ガンマ、色相、明度・彩度の各スライドバーの値を変更して調整します。

メモ
・ガンマ用スライドバーで全体の明暗を、色相/明度用スライドバーで出力色を調整できます。
・[ガンマ]を左方向に調整するほど明るくなります。
・プリンタ色ボタンで調整対象色が切り替えられます。
・[色相]は色相環の順方向(+)または逆方向(－)に各色を調整します。例えば、Y(黄)のスライドバーを(+)方向に動かすとG(緑)に近づき、(－)方向に動かすとR(赤)に近づきます。

メモ [インクの原色を使用する]は、トナーの原色100%の色が使用されるように調整します。ここをチェックした場合、その色に関しては[色相]スライドバーは固定され、次のようなトナー配合で印刷されるように調整します。

プリンタ色	結　果
シアン(C)	シアントナー100%
マゼンタ(M)	マゼンタトナー100%
イエロー(Y)	イエロートナー100%
赤(R)	マゼンタトナー100% ＋ イエロートナー100%
緑(G)	シアントナー100% ＋ イエロートナー100%
青(B)	シアントナー100% ＋ マゼンタトナー100%

❻[テスト印刷]をクリックします。

「調整確認サンプル」が印刷されます。

❼ 調整結果を確認し、[設定]をクリックします。

希望する調整結果が得られない場合は、手順❺、❻を繰り返します。

❽ [保存]をクリックします。

❾ 設定の名前を入力し、[OK]をクリックします。

❿ [OK]をクリックします。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択]にカラー調整名が表示されるのを確認し、[完了]をクリックしてください。

⓫ [完了]をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定](WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブの[カラーモード]で[カラー(ユーザ設定)]を選択します。

❺ [カラー調整]で[ユーザ設定]にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

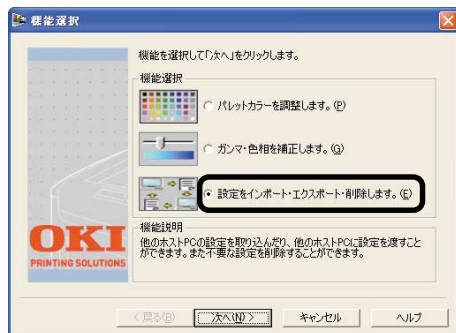
カラー調整の設定をファイルに保存したい

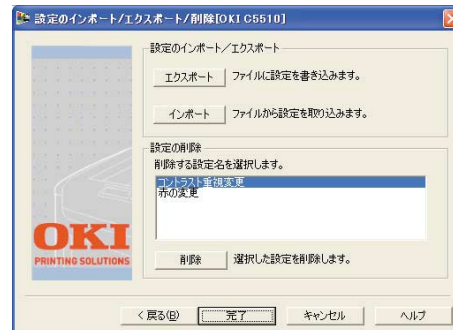
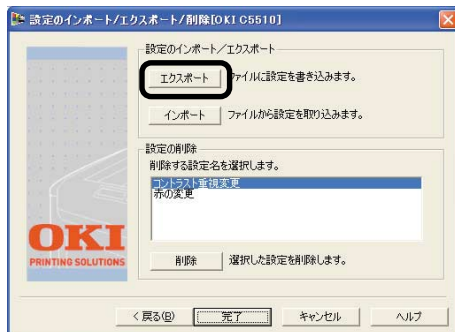
カラー調整ユーティリティで設定した内容をファイルに保存できます。

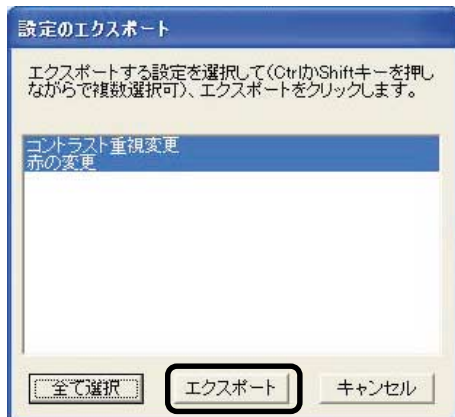
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているMFPでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷ [設定をインポート・エクスポート・削除します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸ 設定を保存したいプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

「設定のインポート/エクスポート/削除」画面が表示されます。

2 設定を保存します。

❶ [エクスポート]をクリックします。

❷「設定のエクスポート」画面で設定リストからエクスポートしたい設定を選択し、[エクスポート]をクリックします。

メモ Ctrlキーまたは Shiftキーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❸ 保存場所を選択し、設定用のフォルダ名を入力して[保存]をクリックします。

❹ [OK]をクリックします。

❺ [完了]をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

カラー調整の設定をファイルから読み込みたい

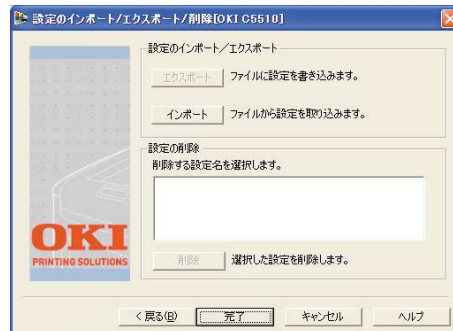
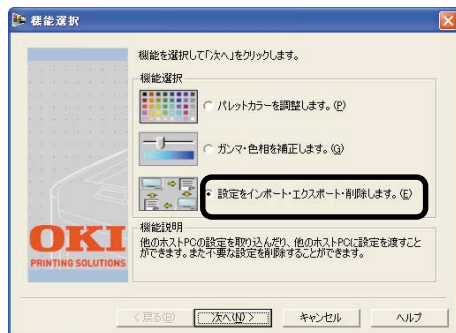
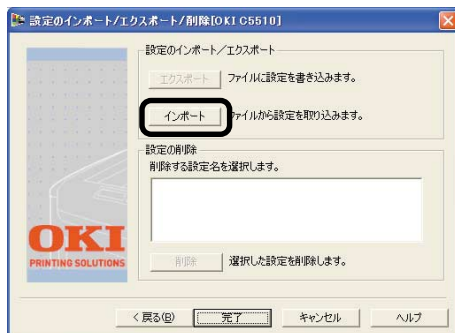
カラー調整の設定をファイルから読み込むことができます。

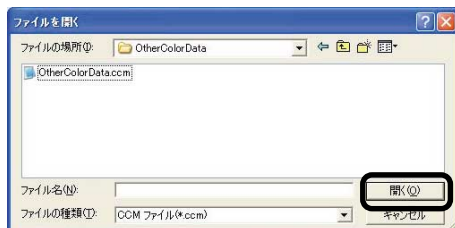
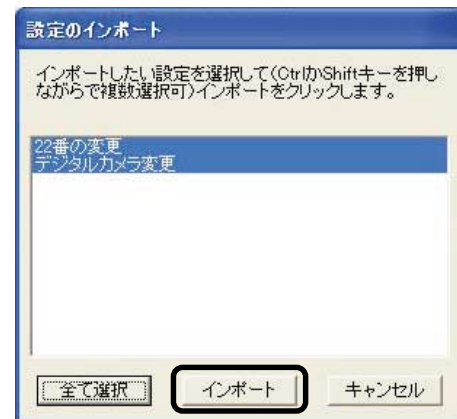
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているMFPでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

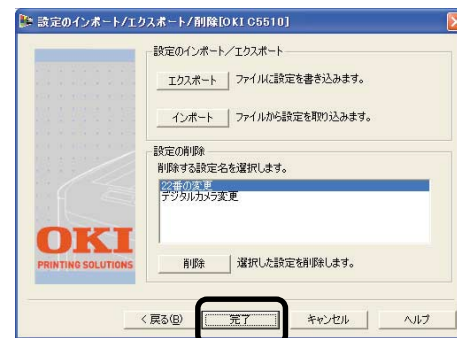
1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷ [設定をインポート・エクスポート・削除します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸ 設定を読み込みたいプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

「設定のインポート/エクスポート/削除」画面が表示されます。

2 設定を読み込みます。

❶[インポート]をクリックします。

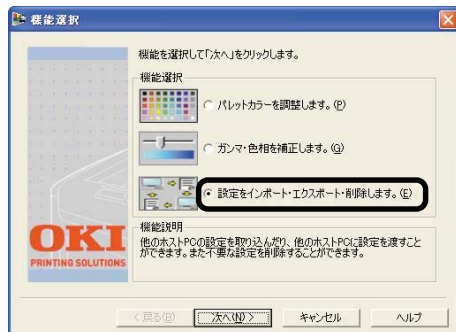
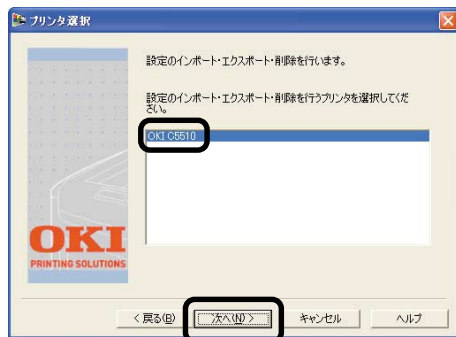
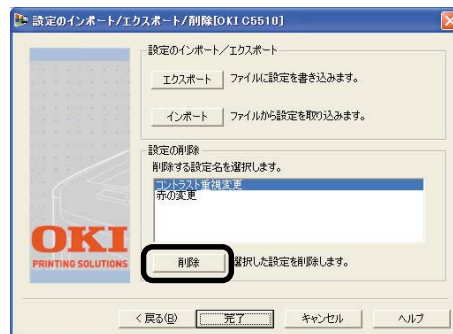
❷読み込みたい設定が保存されているフォルダ内の“.CCM”ファイルを選択し、[開く]をクリックします。

❸「設定のインポート」画面の設定リストからインポートしたい設定を選択し、[インポート]をクリックします。

メモ Ctrlキーまたは Shiftキーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

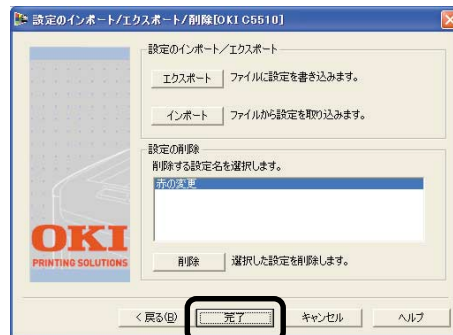
❹設定が読み込めたことを確認し、[完了]をクリックします。

カラー調整の設定を削除したい

不要になったカラー調整を削除できます。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷ [設定をインポート・エクスポート・削除します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸ 設定を保存したいプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

❹ 削除したい設定をリストから選択し、[削除]をクリックします。

❺ [はい]をクリックし、設定を削除します。

❻ 設定が削除されたことを確認し、[完了]をクリックします。

黒の部分の仕上りを変更したい

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [詳細設定](WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブで[カラー(ユーザ指定)]を選択し、[黒の生成]から適当な項目を選択します。

黒の生成

- 自動
  印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。
- CMYKトナーで生成
  イメージ中の黒の生成方法を指定します。
  シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。
- 黒(K)トナーのみで生成
  黒トナーのみで黒を印刷します。

モノクロ(白黒)で印刷したい

印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール(階調のある白黒)で印刷します。

❶アプリケーションを起動します。

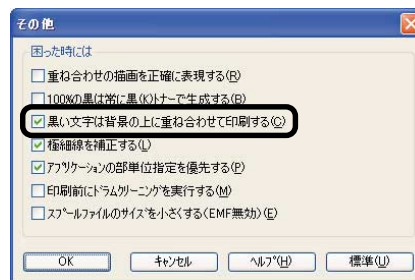
❷[ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸[詳細設定](WindowsNT4.0/Me/98では[プロパティ])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹[カラー]タブの[カラーモード]で[グレースケール]を選択します。

文字と背景の間の白すじをなくしたい（ブラックオーバープリント）

黒100%の文字を色の付いた背景上に描画する場合に、文字と背景部分を重ねあわせて印刷（オーバープリント）することができます。文字と背景の境界に白すじなどの隙間ができた場合に設定してください。

- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 文字が黒100%でない場合や、文字がアウトライン抽出等によりグラフィックス化されている場合やイメージとなっている場合には利用できません。
  例えば、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003でMicrosoft Officeアプリケーションを使用する場合、True Typeフォントを使用して大きな文字を印刷すると、アプリケーション側で文字をグラフィックイメージに置き換えるため、ブラックオーバープリントが効かないことがあります。
- 背景の色が濃い場合（トナー層厚として240%を超える場合）にはトナーがきちんと定着しないことがあります。例えばシアン50%、マゼンタ50%、イエロー50%の背景色の上に黒100%の文字を描画すると、トナー層厚は50+50+50+100=250%となり、240%を超えることになります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［詳細設定］（WindowsNT4.0/Me/98では［プロパティ］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺ ［黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する］にチェックを付けます。

色見本印刷して希望色のRGB値を決めたい

色見本印刷ユーティリティはプリンタ/MFPでRGB色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見ることにより、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのようなRGB値の指定を行えばよいかを確認することができます。

色見本印刷ユーティリティのセットアップについては、10ページをご覧ください。

1 色見本を印刷します。

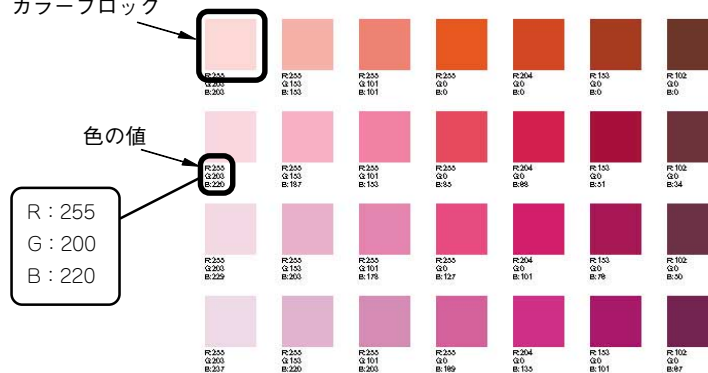
❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-[色見本印刷ユーティリティ]-[色見本印刷ユーティリティ]を選択します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ プリンタを選択します。

❹ [OK]または[印刷]をクリックします。

色見本が3ページ印刷されます。

（サンプル）

メモ カラーブロックの下に表示されるRGB値は、カラーブロックのR(赤)、G(緑)、B(青)の色の成分量(0～255)を表しています。

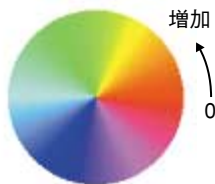
❺ 印刷された色見本から、印刷したい色を選択し、印刷されているRGB値をメモします。

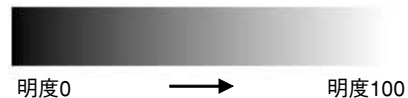
6 色見本印刷して希望色の RGB 値を決めたい

メモ 色見本に印刷したい色がない場合は、以下の手順で色見本のカスタマイズを行います。

❶[ファイル]メニューの[カスタム色見本]を選択します。

❷希望の色がモニタ画面で表示されるまで、3つのバーを調整し、[OK]をクリックします。

色相：色相を変更します。0は赤を示し、値を増加すると緑方向へひと回りします。

彩度：鮮やかさを変更します。彩度が高ければより鮮やかに、低ければ濁った色(グレー)となります。

明度：濃さを変更します。明度が最大(100%)の場合には白、最も暗くなる(0%)と黒となります。

❸[ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❹プリンタを選択します。

❺[OK]または[印刷]をクリックします。

MFPから1ページ印刷されます。

❻色見本に希望する色が見つからない場合は、手順❶から繰り返します。

2 アプリケーションから希望する色を印刷します。

❶アプリケーションを起動します。

❷アプリケーション上で、テキストやグラフィックを選択し、印刷したい色の色見本のRGB値を変更します。

注 アプリケーション上での色の指定方法は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

❸印刷します。

注 アプリケーションから希望する色を印刷する際、色見本を印刷したときに使用した設定値と同じプリンタドライバ設定値を使用してください。

7 困ったときには

MFPの操作パネルのメッセージ

C5510MFPを使用中に問題が発生した場合、操作パネル表示部にメッセージが表示されます。メッセージは、表示部の全面に表示される場合と、コピーモードの2段目に表示される場合があります。

メモ 操作パネル表示部の詳細については、セットアップ編2章「操作パネルとメニューについて」の「操作パネル表示部の画面」をご覧ください。
プリンタ部のエラーについては、主にコピーモード時に表示されます。スキャナーモードではプリンタ部のエラーメッセージを確認できませんので、プリンタ部のエラーを確認する場合は 「コピーモード」ボタンを押下してください。

起動時のメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
ﾛｯｸ ｴﾗｰ ｽｷｬﾅｰｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャナー部がロックされている。	電源を切ってスキャナー部のロックを解除してから、再び電源を入れてください。
ﾎｰﾑｾﾝｻｰ ｴﾗｰ ｽｷｬﾅｰｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ホームセンサーエラーが検出された。	電源をOFF/ONしてください。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾊｰﾄﾞｳｪｱ ｴﾗｰ ｽｷｬﾅｰｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャナー部のメイン基板に問題がある。	電源をOFF/ONしてください。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾗﾝﾌﾟ ｴﾗｰ ｽｷｬﾅｰｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャナー部のランプに問題がある。	電源をOFF/ONしてください。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾞｮｳﾎｳｦ ｼｭﾄｸ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ	プリンタ部がオフライン状態である。	プリンタ部のオンラインスイッチを押してオンラインの状態にしてください。
	プリンタ部にてエラーが発生している。	プリンタ部のエラーを解除してから、スキャナー部の電源をOFF/ONしてください。
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｦ ｹﾝｼｭﾂ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ	プリンタ部の電源が入っていない。	プリンタ部の電源を入れてから、スキャナー部の電源をOFF/ONしてください。
	USBケーブル（短）が外れている。	USBケーブル（短）を接続してから、スキャナー部の電源をOFF/ONしてください。
	USBケーブル（短）の断線。	USBケーブル（短）を交換してください。
DHCP ｻｰﾊﾞｰ ｹﾝｻｸｼｯﾊﾟｲ ﾈｯﾄﾜｰｸｾﾂｿﾞｸｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ネットワークケーブルが接続されていない。 HUBまたはサーバーに問題がある。	問題を解決してから、スキャナー部の電源をOFF/ONしてください。 ネットワーク環境にDHCPサーバーが存在しない場合は、「戻る」ボタンを押して、ネットワーク設定の［DHCP　ﾕｳｺｳ］をオフにしてください。
DHCP ﾉ ｿｹｯﾄﾉｻｸｾｲﾆ ｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ	スキャナー部のファームウェアまたはメイン基板に問題がある。	電源をOFF/ONしてください。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
DHCP ﾆﾖﾙ ﾈｯﾄﾜｰｸﾉｼｭﾄｸﾆ ｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ	DHCPサーバーからのネットワーク設定（MFPのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス、またはDNSサーバー）の取得に失敗した。	DHCPサーバーを確認してください。
DHCP ｻｰﾊﾞｰｶﾗ IP ｱﾄﾞﾚｽｦ ｼｭﾄｸﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ	DHCPサーバーからのIPアドレスの取得に失敗した。	DHCPサーバーを確認してください。
DHCP ｻｰﾊﾞｰｶﾗ IP ｱﾄﾞﾚｽｦ ｺｳｼﾝﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ	MFPがIPアドレスの更新要求を行ったときに、DHCPサーバーのレスポンスがなかった。	DHCPサーバーを確認してください。

印刷時のメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
ｲﾝｻﾂﾁｭｳ ... ﾖｳｼ ﾅｼ	用紙の無くなったトレイ、もしくは抜かれているトレイに対して、印刷要求が発生した。または、印刷中に用紙が無くなった。	印刷時に指定したトレイに用紙をセットしてください。
ｲﾝｻﾂﾁｭｳ ... ﾖｳｼｻｲｽﾞ ｴﾗｰ	ドライバの用紙サイズ設定と、MFP の用紙サイズ設定が一致していない。	プリンタ部のオンラインスイッチを押して、印刷データを強制排出してください。
	ドライバおよび MFP の用紙サイズ設定と、実際に給紙トレイにセットされている用紙のサイズが一致していない。	プリンタ部のオンラインスイッチを押して、印刷データを強制排出してください。
ｲﾝｻﾂﾁｭｳ ... ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ	プリンタ部がエラー状態である。	消耗品などの状態を確認し、エラーを解除してください。
ｲﾝｻﾂﾁｭｳ ... ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾊ ｵﾌﾗｲﾝ ﾃﾞｽ	プリンタ部がオフライン状態である。	プリンタ部のオンラインスイッチを押してオンラインの状態にしてください。

レポート印刷時のメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ ｼｯﾊﾟｲ	プリンタ部にてエラーが発生している。	プリンタ部のエラーを解除してから、再試行してください。
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾃﾞﾓﾍﾟｰｼﾞ ｲﾝｻﾂ ｼｯﾊﾟｲ	プリンタ部にてエラーが発生している。	プリンタ部のエラーを解除してから、再試行してください。
ｼﾞｮﾌﾞ ｶｳﾝﾃｨﾝｸﾞ ｲﾝｻﾂ ｼｯﾊﾟｲ	プリンタ部にてエラーが発生している。	プリンタ部のエラーを解除してから、再試行してください。
ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ｻﾞﾝﾘｮｳ ｲﾝｻﾂ ｼｯﾊﾟｲ	プリンタ部にてエラーが発生している。	プリンタ部のエラーを解除してから、再試行してください。
ｽｷｬﾝ To ﾛｸﾞ ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ ｼｯﾊﾟｲ	プリンタ部にてエラーが発生している。	プリンタ部のエラーを解除してから、再試行してください。
A4 ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ ｽﾄｯﾌﾟｷｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタメニューのトレイ 1 用紙サイズが A4 以外に設定されている。	プリンタメニューのトレイ 1 用紙サイズを A4 に設定して、トレイ 1 に A4 用紙をセットしてから再試行してください。
ﾜｰﾆﾝｸﾞ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ ﾆ ｼｯﾊﾟｲ ｼﾏｼﾀ	スキャナー部とプリンタ部の接続に問題が発生した。	レポート出力後「ストップ」ボタンを押してください。

コピーまたは印刷時のメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
ﾍﾞﾙﾄﾕﾆｯﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ ﾍﾞﾙﾄｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ベルトユニットが寿命を迎えた。	新しいベルトユニットに交換してから「ストップ」ボタンを押してください。
ﾃｲﾁｬｸｷﾕﾆｯﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ ﾃｲﾁｬｸｷｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	定着器ユニットが寿命を迎えた。	新しい定着器ユニットに交換してから「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。
K ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ K ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ドラムが寿命を迎えた。	新しいドラムに交換してから「ストップ」ボタンを押してください。
Y ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ Y ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ		
M ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ M ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ		
C ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ C ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ		
K ﾄﾅｰ ﾅｼ K ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジ内のトナー残量が無くなった。	新しいトナーカートリッジに交換してから「ストップ」ボタンを押してください。
Y ﾄﾅｰ ﾅｼ Y ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ		
M ﾄﾅｰ ﾅｼ M ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ		
C ﾄﾅｰ ﾅｼ C ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ		
ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ ﾍﾞﾙﾄｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ベルト廃トナーボックスが、廃棄トナーでフルになった。	新しいベルトユニットに交換してから「ストップ」ボタンを押してください
Y ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ C ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジの廃トナーエリアが、廃棄トナーでフルになった。	新しいトナーカートリッジに交換してから「ストップ」ボタンを押してください
M ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ M ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ		
C ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ C ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ		
ﾍﾞﾙﾄ ﾕﾆｯﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ ﾏｼﾞｶ ﾍﾞﾙﾄ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	ベルトユニットの寿命が近い。（ワーニングステータス）	「ストップ」ボタンを押してワーニングステータスを解除することで、印刷を継続できます。

メッセージ	原　因	対処方法
ﾃｲﾁｬｸｷ ﾕﾆｯﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ ﾏｼﾞｶ ﾃｲﾁｬｸｷ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	定着器ユニットの寿命が近い。 （ワーニングステータス）	「ストップ」ボタンを押してワーニングステータスを解除することで、印刷を継続できます。
K ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ ﾏｼﾞｶ K ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	ドラム寿命が近い。 （ワーニングステータス）	「ストップ」ボタンを押してワーニングステータスを解除することで、印刷を継続できます。
Y ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ ﾏｼﾞｶ Y ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ		
M ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ ﾏｼﾞｶ M ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ		
C ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ ﾏｼﾞｶ C ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ		
ﾌﾞﾗｯｸ ﾄﾅｰ ﾌｿｸ K ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	トナーカートリッジ内のトナー残量が少なくなっている。 （ワーニングステータス）	「ストップ」ボタンを押してワーニングステータスを解除することで、印刷を継続できます。
ｲｴﾛｰ ﾄﾅｰ ﾌｿｸ Y ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ		
ﾏｾﾞﾝﾀ ﾄﾅｰ ﾌｿｸ M ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ		
ｼｱﾝ ﾄﾅｰ ﾌｿｸ C ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ		
ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部のフロントカバー付近で紙づまりが発生した。	フロントカバーを開けて、詰まった用紙を取り除いてから「ストップ」ボタンを押してください。
ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ-ﾖｳｼ ｿｳｺｳﾁｭｳ ﾄｯﾌﾟ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部の用紙走行路で紙づまりが発生した。	トップカバーを開けて、詰まった用紙を取り除いてから「ストップ」ボタンを押してください。
ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ-ﾃﾞｸﾞﾁ ﾄｯﾌﾟ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部の用紙排出部付近で紙づまりが発生した。	トップカバーを開けて、詰まった用紙を取り除いてから「ストップ」ボタンを押してください。
ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ-ﾌｨｰﾄﾞ ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部の給紙部で紙づまりが発生した。	フロントカバーを開けて、詰まった用紙を取り除いてから「ストップ」ボタンを押してください。
ﾖｳｼｻｲｽﾞ ｴﾗｰ ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	トレイから、不適切なサイズの用紙が供給された。	フロントカバーを開閉してから「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 用紙が走行路に残っている場合は、取り除いてからカバーを閉じるとリカバリ印刷を行います。
ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ ﾄﾚｲ 1ﾆ *ｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ *は給紙トレイの用紙サイズ	給紙トレイ（トレイ 1）の用紙が無くなった。	トレイ 1 に、指定されたサイズの用紙をセットしてから「ストップ」ボタンを押してください。
	給紙トレイ（トレイ 1）がプリンタ部本体から抜かれている。	トレイ 1 をプリンタ部本体に差してから「ストップ」ボタンを押してください。
MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ MP ﾄﾚｲﾆ *ｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ *は給紙トレイの用紙サイズ	給紙トレイ（MP トレイ）の用紙がなくなった。	MP トレイに、指定されたサイズの用紙をセットし、プリンタ部のオンラインスイッチを押してから「ストップ」ボタンを押してください。
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｴﾗｰ ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部にてエラー（カバーオープン、各種消耗品が正しくセットされていない等）が発生している。	プリンタ部のエラーを解除してから「ストップ」ボタンを押してください。
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾊ ｵﾌﾗｲﾝ ﾃﾞｽ ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部がオフラインの状態。	プリンタをオンラインの状態にしてから「ストップ」ボタンを押してください。
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｶﾊﾞｰｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部のトップカバーまたはフロントカバーが開いている。	カバーを閉じて、「ストップ」ボタンを押してください。
10002 ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部がオフライン状態のときに、コピーモードに移行しようとした。	プリンタをオンラインの状態にしてから「ストップ」ボタンを押してください。
10007 ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部において、ジョブのキャンセルが指示され、ジョブの終了までデータを受け捨てている状態のときに、コピーモードに移行しようとした。	ジョブのキャンセルが終了するまで待ってから「ストップ」ボタンを押してください。

メッセージ	原　因	対処方法
30114 ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャナー部に他機種のファームウェアがアップデートされている状態で、コピーしようとした。	プリンタ部のオンラインスイッチを押して、エラーを解除してから「ストップ」ボタンを押してください。 この場合、スキャナー部に本製品のファームウェアをアップデートする必要があります。
	他機種のプリンタドライバからの印刷指示を受けると、プリンタ部は無効なデータを検出する。この状態で、スキャナ部の電源をOFF/ONし、コピーモードに移行させようとした。	プリンタ部のオンラインスイッチを押してエラーを解除してから「ストップ」ボタンを押してください。 以降、他機種のプリンタドライバから本製品に印刷支持を出さないようにしてください。
40994 ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	コピー時にメモリフル状態になった。	プリンタ部のオンラインスイッチを押して、エラーを解除してから「ストップ」ボタンを押してください。
ADF ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ ADF ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	ADFにて紙づまりが発生した。または、原稿の給紙に失敗した。	ADFカバーを開けて、詰まった原稿を取り除いてから「ストップ」ボタンを押してください。
USB ｹｰﾌﾞﾙ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ ｺﾋﾟｰ ｷﾉｳ ﾊ ﾑｺｳ	コピー中にUSBケーブル（短）が外れた。	USBケーブル（短）を接続してから、スキャナー部の電源をOFF/ONしてください。
ﾜｰﾆﾝｸﾞ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ ﾆ ｼｯﾊﾟｲ ｼﾏｼﾀ	スキャナー部とプリンタ部の接続に問題が発生した。	電源をOFF/ONしてください。
ｽｷｬﾅｰｶﾞｻﾎﾟｰﾄｼﾃｲﾅｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞﾃﾞｽ	コピーで使用できない用紙サイズが、各トレイの用紙サイズとして設定されている。	「ストップ」ボタンを押してください。コピーを行う場合は、必要に応じてコピーで使用できる用紙サイズ（A4、A5、B5、リーガル、またはレター）に設定を変更してください。
ｺﾋﾟｰ ﾊ ﾃﾞｷﾏｾﾝ	PIN　ID入力時に、カラーおよびモノクロコピーを使用する権限がないことを示す。	ジョブアカウンティングにより、アクセス制限を解除してください。
ｶﾗｰｺﾋﾟｰ ﾊ ﾃﾞｷﾏｾﾝ	PIN　ID入力時に、カラーコピーを使用する権限がないことを示す。	ジョブアカウンティングにより、アクセス制限を解除してください。

スキャンTo全般に関するメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
TIFF ﾏﾀﾊ MTIFF ｱｯｼｭｸ ｼｯﾊﾟｲ	スキャンTo Eメールまたはスキャン Toサーバーにおいて、読み取ったデータの圧縮に失敗した。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 圧縮レベルを「RAW」にするか、原稿タイプの設定を「テキスト」にするか、または解像度を低くしてから再試行してください。
DNS ｻｰﾊﾞｰ IP ｶﾞ ﾏﾁｶﾞｯﾃｲﾏｽ DNS ｻｰﾊﾞｰ IP ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ネットワーク設定の［DNS ｻｰﾊﾞｰ］に、誤ったIPアドレスが設定されている。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 本製品の［ﾒﾆｭｰ］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ］-［DNS ｻｰﾊﾞｰ］に、正しいIPアドレスを設定してください。
	ネットワーク上にDNSサーバーが存在しない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 本製品の［ﾒﾆｭｰ］-［ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ］-［SMTP ｻｰﾊﾞｰ］もしくは［POP3ｻｰﾊﾞｰ］、またはスキャンTo FTPもしくはスキャンTo HTTPのプロファイルの対象URLに、IPアドレスを設定してください。
ﾖｷｼﾅｲ ｴﾗｰ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャンTo Eメールの送信時に指定されたアカウントが、SMTPサーバーに存在しない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 スキャンTo Eメールの送信時に指定するアドレスのアカウント部分が、SMTPサーバーに登録されているアカウントに合っているか確認してください。 または、SMTPサーバーに送信したいアカウントが、登録されているか確認してください。
	その他の原因による。	本製品の設定、サーバーの設定、およびネットワーク環境などを総合的にチェックすることにより原因を究明し、それに見合った対処を行ってください。
ｾﾂｿﾞｸﾆ ｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ネットワーク接続に失敗した。	すべてのネットワーク関連の設定、およびRJ－45コネクタの接続を確認してください。

メッセージ	原　因	対処方法
ﾈｯﾄﾜｰｸ ｶﾞ ｶｸﾘﾂﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ネットワークがダウンしている。	すべてのネットワーク関連の設定、および RJ－45 コネクタの接続を確認してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸｾﾂｿﾞｸ ﾌｶｼﾞｮｳﾀｲﾃﾞｽ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ネットワークに到達できなかった。	すべてのネットワーク関連の設定、および RJ－45 コネクタの接続を確認してください。
ｻｰﾊﾞｰ ｾﾂｿﾞｸ ｶﾞ ﾁｭｳｼ ｻﾚﾏｼﾀ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	サーバーが MFP との接続を中断した。	すべてのネットワーク関連の設定、および RJ－45 コネクタの接続を確認してください。
ｻｰﾊﾞｰ ｾﾂｿﾞｸ ｶﾞ ﾘｾｯﾄ ｻﾚﾏｼﾀ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	サーバーが MFP との接続をリセットした。	すべてのネットワーク関連の設定、および RJ－45 コネクタの接続を確認してください。
ｾﾂｿﾞｸ ﾀｲﾑｱｳﾄ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	サーバーへの接続がタイムアウトした。	すべてのネットワーク関連の設定、および RJ－45 コネクタの接続を確認してください。
ｾﾂｿﾞｸ ｼｯﾊﾟｲ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ネットワークが切断された。	すべてのネットワーク関連の設定、および RJ－45 コネクタの接続を確認してください。
ﾎｽﾄﾆ ｾﾂｿﾞｸｽﾙｺﾄｶﾞﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	送付先ホストに到達することができなかった。	すべてのネットワーク関連の設定、および RJ－45 コネクタの接続を確認してください。

スキャンTo Eメールに関するメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
SMTP ｻｰﾊﾞｰｶﾞ ｾｯﾃｲｻﾚﾃｲﾏｾﾝ ﾒﾆｭｰﾃﾞ SMTP ｻｰﾊﾞｰｦ ｾｯﾃｲｼﾃｸﾀﾞｻｲ	メールサーバー設定の［SMTP ｻｰﾊﾞｰ］が設定されていない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 本製品の［ﾒﾆｭｰ］-［ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ］-［SMTP ｻｰﾊﾞｰ］を設定してから再送信してください。
［ｱﾃｻｷ］ ﾆ ｱﾄﾞﾚｽｦ ﾆｭｳﾘｮｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	［ｱﾃｻｷ］に E メールアドレスまたはサーバープロファイルが設定されていない。	［ｱﾃｻｷ］に E メールアドレスまたはサーバープロファイルを設定してから再送信してください。
E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽﾊ ﾆｭｳﾘｮｸﾃﾞｷﾏｾﾝ	［ｱﾃｻｷ］にサーバープロファイルが設定されている状態で、「メールアドレス帳」ボタンが押された。	設定されているサーバープロファイルを削除してから、「FTP アドレス」ボタンを押してください。 ＊「FTP アドレス」ボタンを押してから「戻る」ボタンを押すことにより、設定されているサーバープロファイルを削除することができます。
ｱﾄﾞﾚｽﾌﾞｯｸ ﾄｳﾛｸ ﾅｼ	メールアドレス帳に E メールアドレスが登録されていない。	「数字」ボタンを用いて、E メールアドレスを設定してください。 ネットワークセットアップツールまたは Web ブラウザにより、E メールアドレスを登録することもできます。
ﾒｰﾙｻｰﾊﾞｰﾉｾﾂｿﾞｸﾆｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	メールサーバー設定の［SMTP ｻｰﾊﾞｰ］または［POP3 ｻｰﾊﾞｰ］に、誤った IP アドレスが設定されている。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 サーバーのIPアドレスを確認して、メールサーバー設定の［SMTP ｻｰﾊﾞｰ］または［POP3 ｻｰﾊﾞｰ］に、正しいIPアドレスを設定してください。
	なんらかの原因で、サーバーとの通信ができなかった。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 サーバーが運用中であることを確認してください。 ネットワークケーブルまたはネットワーク機器に異常がないことを確認してください。
	ネットワーク上に、サーバーが存在しない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 ネットワーク上に、サーバーを構築してください。

メッセージ	原　因	対処方法
SMTP ｻｰﾊﾞｰｱﾄﾞﾚｽｶﾞ ﾏﾁｶﾞｯﾃｲﾏｽ SMTP ｻｰﾊﾞｰｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP サーバーアドレスの設定に誤りがある。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。本製品の［ﾒﾆｭｰ］-［ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ］-［SMTP ｻｰﾊﾞｰ］に設定されているドメイン名に誤りがあります。SMTP サーバーアドレスが、DNS サーバーに登録されているか確認してください。また、DNS サーバーがネットワーク上に存在しない場合は、［ﾒﾆｭｰ］-［ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ］-［SMTP ｻｰﾊﾞｰ］にドメイン名ではなく、IP アドレスを設定してください。
SMTP ｻｰﾋﾞｽ ｶｸﾁｮｳ ｻﾎﾟｰﾄ ﾅｼ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャン To E メールの送信時に SMTP 認証を行おうとしたが、SMTP サーバーが SMTP 認証に対応していなかった。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。メールの認証方法を確認してください。メールの認証が必要ない場合は、本製品の［ﾒﾆｭｰ］-［ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ］の［ﾆﾝｼｮｳﾎｳﾎｳ］をナシに設定してください。メールの認証にSMTP認証が必要な場合は、SMTP認証に対応したSMTPサーバーアドレスを、［ﾒﾆｭｰ］-［ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ］-［SMTP ｻｰﾊﾞｰ］に設定してください。メールの認証に POP before SMTP 認証が必要な場合は、［ﾒﾆｭｰ］-［ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ］-［ﾆﾝｼｮｳﾎｳﾎｳ］を POP3 に設定し、POP before SMTP 認証に対応した POP3 サーバーアドレスを、［ﾒﾆｭｰ］-［ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ］-［POP3 ｻｰﾊﾞｰ］に設定してください。
POP3 ｻｰﾊﾞｰｱﾄﾞﾚｽ ｶﾞ ﾏﾁｶﾞｯﾃｲﾏｽ！ POP3 ｻｰﾊﾞｰｱﾄﾞﾚｽ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャン To E メールの送信時にPOP before SMTP認証が必要な場合において、POP3サーバーアドレスの設定に誤りがあった。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。本製品の［ﾒﾆｭｰ］-［ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ］-［POP3 ｻｰﾊﾞｰ］の設定が正しいか確認してください。

メッセージ	原　因	対処方法
POP3 ｻｰﾊﾞｰﾍﾉ ｾﾂｿﾞｸ ｶﾞ ｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャン To E メールの送信時に POP before SMTP 認証が必要な場合において,POP3サーバーアドレスの設定に誤りがあった。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。本製品の［ﾒﾆｭｰ］-［ﾒｰﾙ ｻｰﾊﾞｰ ｾｯﾃｲ］-［POP3 ｻｰﾊﾞｰ］または［POP3 ﾎﾟｰﾄ］の設定が正しいか確認してください。
ｱﾄﾞﾚｽ ｶﾞ ﾑｺｳﾃﾞｽ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	E メールの送付先アドレスが無効であった。	送付先アドレスを確認してください。
ﾒｰﾙｻｰﾊﾞｰ ﾆ ｾﾂｿﾞｸ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	メールサーバーへの接続に失敗した。	ネットワーク環境を確認してください。
ﾊﾟﾗﾒｰﾀ ﾏﾀﾊ ﾍﾝｽｳ ｴﾗｰ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［501］：パラメータまたは引数の構文エラーが発生した。	デバイス名、発信者名、または［ｱﾃｻｷ］の設定を確認してください。
ｺﾏﾝﾄﾞﾊﾟﾗﾒｰﾀﾊ ｼﾞｯｺｳｻﾚﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［504］：定義されていないコマンドの引数を検出した。	デバイス名の設定を確認してください。
SMTP ﾛｸﾞｲﾝ ｴﾗｰ ﾛｸﾞｲﾝﾒｲｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP 認証のためのログインユーザー名に問題があった。	ログイン名の設定を確認してください。
ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽｶﾞ ﾘﾖｳﾃﾞｷﾏｾﾝ ［ｱﾃｻｷ］ﾉ ｱﾄﾞﾚｽｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［550］：メールボックスが利用できないため、要求されたメールアクションが実行できなかった。	［ｱﾃｻｷ］の設定を確認してください。
ﾄﾞｳｻ ｼﾏｾﾝ ［ｱﾃｻｷ］ﾉ ｱﾄﾞﾚｽｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［550］：メールボックスが利用できない（メールボックスが見つからない、アクセスができない等）ため、要求された処理が実行できなかった。	［ｱﾃｻｷ］の設定を確認してください。
ﾕｰｻﾞｰﾊ ﾛｰｶﾙ ﾃﾞﾊ ｱﾘﾏｾﾝ ［ｱﾃｻｷ］ﾉ ｱﾄﾞﾚｽｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［551］：受信者が存在しなかった。	［ｱﾃｻｷ］の設定を確認してください。
ｽﾄﾚｰｼﾞﾉﾜﾘｱﾃｦ ｺｴﾏｼﾀ ［ｱﾃｻｷ］ﾉ ｱﾄﾞﾚｽｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［552］：記憶領域不足のため、要求された処理が実行されなかった。	［ｱﾃｻｷ］の設定を確認してください。または、メールボックスの記憶領域の割り当てを確認してください。
ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽﾒｲﾊ ｷｮｶ ｻﾚﾃｲﾏｾﾝ ［ｱﾃｻｷ］ﾉ ｱﾄﾞﾚｽｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［553］：メールボックスの名前が不適切なため、要求された処理が実行できなかった。	［ｱﾃｻｷ］の設定を確認してください。

メッセージ	原　因	対処方法
ｺﾏﾝﾄﾞ ｴﾗｰ ｽｷｬﾅｰｦ ﾘｽﾀｰﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［500］：構文に間違いがあるため、コマンドが解読できなかった。	電源を OFF/ON してください。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ｼｰｹﾝｽ ｴﾗｰ ｽｷｬﾅｰｦ ﾘｽﾀｰﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［503］：コマンドの発行順序に誤りがあったことによる。	電源を OFF/ON してください。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒｰﾙｻｰﾊﾞｰﾆ ｾﾂｿﾞｸﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	メールサーバーへの接続に失敗した。	お客様相談センターへご連絡ください。
ﾒｰﾙｻｰﾊﾞｰｶﾞ ｵｳﾄｳｼﾏｾﾝ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	メールサーバーからのレスポンスの取得に失敗した。	お客様相談センターへご連絡ください。
ｿﾉｻｰﾋﾞｽﾊ ﾘﾖｳﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	送信チャンネルが閉じられたか、またはサーバーがシャットダウンした。	サーバーの状態を確認してください。
SMTP ﾉﾛｸﾞｲﾝｶｸﾁｮｳｶﾞ ｻﾎﾟｰﾄｻﾚﾃｲﾏｾﾝ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	メールサーバーが、SMTP サービス拡張をサポートしていない。	SMTP サーバーの E メール認証方法を確認してください。
SMTP ﾉﾛｸﾞｲﾝﾆﾝｼｮｳｶﾞ ｻﾎﾟｰﾄｻﾚﾃｲﾏｾﾝ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	メールサーバーが、SMTP ログイン認証をサポートしていない。	SMTP サーバーの設定を確認してください。
ｼｮﾘ ｴﾗｰ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［451］：処理中にエラーが発生したため、要求された処理ができなかった。	SMTP サーバーの状態を確認してください。
ｼｽﾃﾑﾘｮｳｲｷｶﾞ ﾌｿｸｼﾃｲﾏｽ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［452］：記憶領域が不十分なため、要求された処理ができなかった。	SMTP サーバーの状態を確認してください。
ｻﾞﾝﾃｲﾃｷﾅﾆﾝｼｮｳﾆ ｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［454］：サーバーが一時的に認証に失敗した。	本製品の認証方法の設定が、SMTP またはオフになっていることを確認し再試行してください。
ﾆﾝｼｮｳｶﾞ ﾖｳｷｭｳｻﾚﾏｼﾀ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［530］：メールサーバーが、要求されたアクションを行うときに、認証を要求した。	本製品の認証方法の設定が、SMTP またはオフになっていることを確認し再試行してください。
ｼｮﾘﾆ ｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	SMTP［554］：処理に失敗した。	SMTP サーバーの状態を確認してください。

スキャンTo サーバ（FTP/CIFS/HTTP）全般に関するメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
ｾﾂｿﾞｸ ｴﾗｰ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｶﾝｷｮｳ ｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャン To サーバーの送信中に、何らかの原因でサーバーとの接続が遮断された。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 サーバーが運用中であるか確認してください。 ネットワークケーブルや、ネットワーク機器に異常がないか確認してください。
E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽｲｶﾞｲﾊ ﾆｭｳﾘｮｸﾃﾞｷﾏｾﾝ	［ｱﾃｻｷ］に E メールアドレスが設定されている状態で、「FTP アドレス」ボタンが押された。	設定されている E メールアドレスを削除してから、「FTP アドレス」ボタンを押してください。
FTP ｱﾄﾞﾚｽ ﾄｳﾛｸ ﾅｼ	FTP アドレスにサーバープロファイルが登録されていない。	必要であれば、ネットワークセットアップツールまたは Web ブラウザにより、サーバープロファイルを登録してください。
ｻﾌﾞﾌｫﾙﾀﾞｦ ﾆｭｳﾘｮｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャン To サーバーで指定したプロファイルのサブフォルダの設定が、オンになっている。	スキャン To サーバーのルートフォルダ内にあるサブフォルダ名を設定して、「選択」ボタンを押してください。 この操作を行った場合、スキャン To サーバーで送信したファイルは、指定したサブフォルダの中に保存されます。ルートフォルダに送信したい場合は、サブフォルダ名を入力せずに「選択」ボタンを押してください。 この機能を無効にしたい場合は、プロファイルのサブフォルダの設定をオフにしてください。

7
MFP の操作パネルのメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀﾒｲｶﾞ ﾐﾂｶﾘﾏｾﾝ ﾅﾆｶ ｷｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャン To サーバーで指定したプロファイルの対象 URL に指定されているコンピュータが、ネットワーク上に存在しない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 スキャン To サーバーで指定したプロファイルの対象 URL に指定されているコンピュータ名が正しいか確認してください。 ＊プロファイルで指定するコンピュータ名は、［スタート］-［コントロールパネル］-［システム］のコンピュータ名タブで確認できます。
	スキャンTo FTPまたはスキャンTo HTTP で指定したプロファイルの対象 URL にコンピュータ名が設定されているが、ネットワーク上にコンピュータ名を IP アドレスに変換するサーバーが存在しない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 スキャンTo FTPまたはスキャンTo HTTP で指定したプロファイルの対象 URL に設定されているコンピュータ名を IP アドレスに変換するには、ネットワーク上にコンピュータ名を IP アドレスに変換するサーバーが存在しなければなりません。 スキャンTo FTPまたはスキャンTo HTTP で指定したプロファイルの対象 URL を IP アドレスに変更してください。

メッセージ	原　因	対処方法
DNS ﾒｲｶﾞ ﾐﾂｶﾘﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ！ ﾅﾆｶ ｷｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ DNS ﾒｲｶﾞ ﾐﾂｶﾘﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ！ ﾅﾆｶ ｷｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャンTo FTPまたはスキャンTo HTTP で指定したプロファイルの対象 URL に設定されているドメイン名が、DNS サーバーに登録されていない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 スキャンTo FTPまたはスキャンTo HTTP で指定したプロファイルの対象 URL が正しいか確認してください。 対象 URL が正しい場合、DNS サーバーに対象 URL のドメイン名が登録されているか確認してください。
	スキャンTo FTPまたはスキャンTo HTTP で指定したプロファイルの対象 URL に設定されているドメイン名が、DNS サーバーに登録されていない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 スキャンTo FTPまたはスキャンTo HTTP で指定したプロファイルの対象 URL が正しいか確認してください。 対象 URL が正しい場合、DNS サーバーに対象 URL のドメイン名が登録されているか確認してください。
ﾌｧｲﾙﾒｲｶﾞ ｷｮｶ ｻﾚﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ ﾌｧｲﾙﾒｲｦ ﾍﾝｺｳｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ファイル名が許可されなかった。	ファイル名を変えて、FTPサーバーのファイル名の規定を満たしてください。

スキャンTo FTPに関するメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
ﾌｧｲﾙ ﾎｿﾞﾝ ｴﾗｰ ｱｸｾｽｹﾝｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	FTP サーバーにファイルを書き込むことができなかった。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 FTP サーバー管理者に連絡して、スキャン To　FTP で指定したプロファイルに設定されているユーザー名が、FTP サーバーに書き込みをする権利を持っているか確認してください。
FTP ｻｰﾊﾞｰﾆ ｾﾂｿﾞｸ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ｻｰﾊﾞｰｶﾝﾘｼｬ ﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	サーバープロファイルの［対象 URL］または［ポート］の設定に誤りがある。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 サーバーの IP アドレスを確認して、サーバープロファイルの［対象 URL］に、正しい IP アドレスを設定してください。 または、サーバープロファイルの［ポート］に、正しい値を設定してください。
	なんらかの原因で、サーバーとの通信ができなかった。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 サーバーが運用中であることを確認してください。 ネットワークケーブルまたはネットワーク機器に異常がないことを確認してください。
	ネットワーク上に、サーバーが存在しない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 ネットワーク上に、サーバーを構築してください。
FTP ｿｳｼﾝﾆ ｼｯﾊﾟｲ ｼﾏｼﾀ ｴﾗｰｺｰﾄﾞ : 45001	サーバープロファイルの［ユーザー名］または［パスワード］の設定に誤りがある。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 サーバープロファイルの［ユーザー名］または［パスワード］を確認し、対象 URL に指定されているコンピュータで許可されているユーザー名またはパスワードに変更してください。

メッセージ	原　因	対処方法
FTP［550］ﾆﾝｼｮｳｶﾞ ﾋﾃｲ ｻﾚﾏｼﾀ ｱｶｳﾝﾄﾉ ﾆﾝｼｮｳｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	FTP サーバーのルートディレクトリが存在しない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 スキャン To　FTP で指定したプロファイルに設定されているユーザー名のルートディレクトリが、FTP サーバー上で正しく設定されているか、またはルートディレクトリが存在しているか確認してください。
FTP ｻｰﾊﾞｰﾆ ｾﾂｿﾞｸﾃﾞｷﾏｾﾝ ｻｰﾊﾞｰｶﾝﾘｼｬ ﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	FTP サーバーへの接続に失敗した。	FTP サーバーが運用中であり、FTP ポートが有効であるか確認してください。
FTP ﾛｸﾞｲﾝ ｴﾗｰ ﾛｸﾞｲﾝﾒｲｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	サーバープロファイルの［ログイン名］に誤りがある。	サーバープロファイルの［ログイン名］の設定を確認してから再試行してください。
FTP ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｴﾗｰ ﾌｫﾙﾀﾞｰﾉﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	サーバープロファイルの［パスワード］に誤りがある。	サーバープロファイルの［パスワード］の設定を確認してから再試行してください。
ﾃﾝｿｳﾀｲﾌﾟｦ ﾍﾝｺｳ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ｻｰﾊﾞｰｶﾝﾘｼｬ ﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	MFP から転送したデータの転送タイプが FTP サーバーの設定に合わなかった。	FTP サーバーの設定を確認してください。
ｼｽﾃﾑﾘｮｳｲｷﾌｿｸ ｻｰﾊﾞｰｶﾝﾘｼｬ ﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	FTP サーバーに十分な記憶領域がない。	FTP サーバーにおいて、十分な記憶領域を設けてください。
ﾌｧｲﾙｦ ｶｸﾆﾝ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ｱｸｾｽｹﾝｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	FTPサーバーがファイルの存在を確認することができなかった。	FTP サーバーの設定により、ファイルリストをチェックする権利を与えてください。

スキャンTo CIFSに関するメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
CIFS ﾛｸﾞｲﾝ ｼｯﾊﾟｲ ID ﾄ ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルに設定されているユーザー名またはパスワードに誤りがある。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルに設定されているユーザー名、またはパスワードを確認し、対象URLに指定されているコンピュータで許可されているユーザー名またはパスワードに変更してください。
	スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルの対象URLに設定されている共有フォルダ名に誤りがある。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルの対象URLに設定されている共有フォルダ名が正しいか確認してください。 また、対象URLに指定されているコンピュータに、対象URLに指定されているフォルダが存在するか、もしくは共有の設定になっているか確認してください。 フォルダを共有の設定にするには、フォルダ上で右クリック - [共有とセキュリティ] を選択し、[このフォルダを共有する] を選択し、アクセス許可で、ユーザにフルコントロールの権利を与えてください。 (WindowsXPのバージョンによっては、フォルダ上で右クリック - [共有とセキュリティ] を選択し、[ネットワーク上でこのフォルダを共有する] および [ネットワークユーザによるファイルの変更を許可する] をチェックしてください。)
	ネットワークの環境により、スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルの対象URLに設定されているコンピュータ名を、IPアドレスに変換できない。	プロファイルの対象URLに、IPアドレスとコンピュータ名の両方を設定してください。この場合、設定する対象URLの形式は、「"IPアドレス" ¥ "コンピュータ名" ¥ "共有フォルダ名"」となります。
CIFS ｾﾂｿﾞｸｼｯﾊﾟｲ ｻｰﾊﾞｰｶﾞ CIFS ｦｻﾎﾟｰﾄｼﾃｲﾙｶ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	対象となっている共有フォルダを持つコンピュータが、CIFSのプロトコルに対応していない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 CIFSプロトコルに対応していないOSのコンピュータにはスキャンTo　CIFSを実行することはできません。 スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルの対象URLをCIFSのプロトコルに対応したOSのコンピュータに変更してください。
	スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルのポートの設定項目に誤りがある。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルに設定されているポートが、正しいか確認してください。
CIFS ﾌｧｲﾙ ｻｸｾｲ ｼｯﾊﾟｲ ﾌﾙｺﾝﾄﾛｰﾙﾉｹﾝﾘｦ ﾓｯﾃｲﾙｶｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャンTo　CIFSの対象になっている共有フォルダに、ファイルを書き込む権利がない。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 対象となっている共有フォルダの [プロパティ] - [共有] タブ - [アクセス許可] にて、スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルに設定されているユーザー名が、フルコントロールの権利を持っているか確認してください。
ｷｮｳﾕｳﾒｲ ｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ ｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルの対象URLの設定方法に誤りがある。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。 スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルの対象URLが、「コンピュータ名¥共有ファイル名」の形で設定されているか確認してください。 スキャンTo　CIFSで指定したプロファイルのコンピュータ名が、IPアドレスになっていないか確認してください。 *プロファイルで指定するコンピュータ名は、[スタート] - [コントロールパネル] - [システム] のコンピュータ名タブで確認できます。

メッセージ	原　因	対処方法
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀﾒｲ ｴﾗｰ Make sure computer name	スキャン To　CIFS で指定したプロファイルに 20 文字以上のユーザー名が設定されている。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。プロファイルのユーザー名を 19 文字以下に設定してください。
CIFS ﾈｺﾞｼｴｰｼｮﾝ ｼｯﾊﾟｲ ｻｰﾊﾞｰｶﾝﾘｼｬ ﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	送信先のコンピュータは、CIFS の「PC　NETWORK PROGRAM1.0」の共通言語をサポートしていない可能性がある。	送信先のコンピュータに、CIFS の共通言語である「PC　NETWORK　PROGRAM1.0」をサポートする。
CIFS ｿｳｼﾝﾃﾞｰﾀｴﾗｰ	送信データに問題があった。	電源を OFF/ON してください。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
CIFS ﾌｧｲﾙｿﾞｸｾｲｱｸｾｽ ｼｯﾊﾟｲ ﾌﾙｺﾝﾄﾛｰﾙﾉｹﾝﾘｦ ﾓｯﾃｲﾙｶｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ファイルの属性にアクセスできなかった。	送信先のコンピュータのファイルの属性を確認してください。
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀﾒｲ ｴﾗｰ ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘﾉｺﾝﾋﾟｭｰﾀﾒｲｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャン To　CIFS において、コンピュータ名に誤りがある。	ターゲット URL を確認してください。

スキャンTo HTTPに関するメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
HTTP ｾﾂｿﾞｸ ｼｯﾊﾟｲ IP ﾄ HTTP ﾎﾟｰﾄ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャン To HTTP で指定したプロファイルの対象 URL、またはポートの設定に誤りがある。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。スキャン To HTTP で指定したプロファイルに設定されている対象 URL、またはポートが正しいか確認してください。
HTTP ﾌｧｲﾙｿｳｼﾝ ｶﾞ ｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ ｴﾗｰｺｰﾄﾞ : 64011	HTTP サーバーが一時停止になっている。	「ストップ」ボタンを押して、エラーを解除してください。可能な場合は、HTTP サーバーを「運用中」にする。
HTTP ｻｰﾊﾞｰ ﾅｲﾌﾞ ｴﾗｰ ｻｰﾊﾞｰｶﾝﾘｼｬ ﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	HTTP サーバーの内部にてエラーが発生している。	HTTP サーバーが適切に動いているか確認してください。
HTTP ｻｰﾊﾞｰ ﾘﾖｳ ﾌｶﾉｳ ｻｰﾊﾞｰｶﾝﾘｼｬ ﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	HTTP サーバーが、なんらかの原因で利用不可能になっている。	HTTP サーバーが適切に動いているか確認してください。
HTTP ﾊ ｷﾝｼｻﾚﾃｲﾏｽ ｺﾉｱｸｼｮﾝﾊ　ｷﾝｼｻﾚﾃｲﾏｽ	スキャン To HTTP がサーバーで禁止されている。	HTTP サーバーの設定を確認してください。
HTTP ﾊ ｻﾎﾟｰﾄｻﾚﾃｲﾏｾﾝ ｻｰﾊﾞｰﾊ HTTP ｦ ｻﾎﾟｰﾄ ｼﾃｲﾏｾﾝ	HTTP サーバーに「HTTP1.1」がサポートされていない。	HTTP サーバーに「HTTP1.1」をサポートしてください。
HTTP ﾊ ｷｮｶｻﾚﾃｲﾏｾﾝ ｱﾅﾀﾉｱｶｳﾝﾄｶﾞ ﾆﾝｶｻﾚﾃｲﾙｶ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	スキャン To HTTP の権限がない。	HTTP サーバーは認可を要します。アカウントに承認があるか確認してください。
ﾘｿｰｽ ｶﾞ ﾐﾂｶﾘﾏｾﾝ ｻｰﾊﾞｰｶﾝﾘｼｬ ﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	HTTP のリソースが見つからなかった。	HTTP サーバーの設定を変更し、アクセスが許可されるようにしてください。
PUT ﾊ ｼﾞｯｺｳｻﾚﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ ｼｽﾃﾑ ｶﾝﾘｼｬﾆ ﾚﾝﾗｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ	HTTP　PUT メソッドが実行できなかった。	HTTP1.1 の PUT メソッドを有効にしてください。

キャリブレーション時のメッセージ

メッセージ	原　因	対処方法
ｲﾛｽﾞﾚ ﾎｾｲ ｼｯﾊﾟｲ	色ずれ補正が失敗した。	「ストップ」ボタンを押してから、色ずれ補正を再試行してください。 プリンタ部でエラーが発生している場合は、そのエラーを解除してから「ストップ」ボタンを押し、色ずれ補正を再試行します。
ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ ｼｯﾊﾟｲ	濃度補正が失敗した。	「ストップ」ボタンを押してから、濃度補正を再試行してください。 プリンタ部でエラーが発生している場合は、そのエラーを解除してから「ストップ」ボタンを押し、濃度補正を再試行します。
10058 ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部が自動色ずれ補正を実行しているときに、コピーモードに移行しようとした。	自動色ずれ補正が完了するのを待って、「ストップ」ボタンを押してください。
10988 ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部が自動階調補正を実行しているときに、コピーモードに移行しようとした。	自動階調補正が完了するのを待って、「ストップ」ボタンを押してください。
10994 ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンタ部が自動濃度補正を実行しているときに、コピーモードに移行しようとした。	自動濃度補正が完了するのを待って、「ストップ」ボタンを押してください。

プリンタ部のLEDの点灯パターン

操作パネルのLEDの各点灯パターンと原因を示します。()内は注意事項および補足事項です。
エラーが発生し、電源を再投入しても復旧しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

LEDの種類

名　称	色	機　能
オンラインランプ	●	電源ON/ONLINE/OFFLINE/節電モード/ データ受信中，印刷中，ジョブキャンセル中， ウォーミングアップ，濃度補正，湿度調整中
「用紙」ランプ		用紙なしワーニング/アラーム，手差し要求
「消耗品」消耗品		消耗品寿命ワーニング/アラーム，消耗品装着エラー
「点検」ランプ	⚠	用紙ジャム，カバーオープンエラー

点灯パターン

不定	○	○
消灯	●	●
点灯	●	●
ゆっくり点滅（2秒間隔）	❶	❶
速い点滅（0.5秒間隔）	❷	❷
より早い点滅（0.12秒間隔）	❸	❸
その他（4.5秒点灯，0.5秒消灯）	❹	❹

LED表示一覧

番号	「オンライン」ランプ ●	「用紙」ランプ	「消耗品」ランプ	「点検」ランプ ⚠	内容	処置
001	◌	◌	◌	◌	電源 OFF 状態を示す。	―
002	◌	◌	◌	◌	EEPROM の初期化を示す。 LED ランプ消灯後、オンライン，用紙，消耗品，点検ランプのサイクルで LED ランプが点灯する。	―
003	②	②	②	◌	メモリチェック中を示す。	―
004	②	②	◌	◌	初期化動作中を示す。	―
005	②	◌	◌	②	EEPROM の初期化動作中を示す。	―
006	●	○	○	○	オンライン状態を示す。	―
007	①	○	○	○	オフライン状態を示す。	オンラインにするには、プリンタ部の操作パネルの「オンライン」スイッチを押します。
008	②	○	○	○	データ受信中で、印刷処理が開始されていない状態を示す。 主に印刷データの無いPJLコマンド処理やジョブスプール中に表示される。	―
009	②	○	○	○	データ受信中又は印刷処理中を示す。	―
010	②	○	○	○	メモリ内に未印字データが残っていることを示す。後続のデータを待っている状態を示す。	―
011	②	○	○	○	印刷中であることを示す。	―
012	②	○	○	○	プリンタデモページを印刷中であることを示す。	―
013	②	○	○	○	ステータスページを印刷中であることを示す。	―
014	②	○	○	○	丁合印刷中を示す。	―
015	②	○	○	○	コピー印刷中を示す。	―
016	③	○	○	○	ジョブのキャンセルが指示され、ジョブの終了までデータを受け捨てている状態であることを示す。	―

番号	「オンライン」ランプ ●	「用紙」ランプ	「消耗品」ランプ	「点検」ランプ ⚠	内 容	処 置
017	③	○	○	○	ジャムリカバリー設定が OFF の時にジャムが発生した場合、ジョブのキャンセルが指示され、ジョブの終了までデータを受け捨てている状態であることを示す。	−
018	②	○	○	○	ウォーミングアップ動作中を示す。	−
019	②	○	○	○	イメージドラムカートリッジが高温になっているためしばらく印刷を停止している状態を示す。または幅の狭い用紙から幅の広い用紙に切替える時の熱対策の待ちの状態を示す。	イメージドラムカートリッジの温度が下がるまでお待ちください。
020	④	○	○	○	プリンタが節電状態（パワーセーブ）になっていることを示す。	−
021	②	○	○	○	自動色ずれ補正動作実行中を示す。	−
022	②	○	○	○	自動階調補正動作実行中を示す。	−
023	②	○	○	○	自動濃度補正動作実行中を示す。	−
024	○	●	●	●	トナー残量が少ないことを示す。 廃棄トナーがニアフルになった場合も同様の表示パターンとなる。	新しいトナーカートリッジを準備してください。
025	○	●	●	●	一度廃棄トナーフルエラーになった後、カバー開閉もしくは、電源 OFF/ON した場合、本表示となる。（黒トナーの場合は発生しません） 本表示中は約 50 枚印刷毎に廃棄トナーフルエラーとなり、オフライン停止する。	新しいトナーカートリッジに交換してください。
026	○	●	●	①	無効なデータを受信したことを示す。 未サポート PDL コマンドの受信の場合などに発生する。	オンラインスイッチを押下してください。
027	○	●	●	●	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいたこと（ワーニング）を示す。	トップカバーまたはフロントカバー開閉するか電源再投入してください。
028	○	●	●	●	定着器ユニットの寿命が近づいたこと（ワーニング）を示す。	トップカバーまたはフロントカバー開閉するか電源再投入してください。

番号	「オンライン」ランプ	「用紙」ランプ	「消耗品」ランプ	「点検」ランプ	内容	処置
029	○	-	●	-	ベルトユニットの寿命が近づいたこと（ワーニング）を示す。	トップカバーまたはフロントカバー開閉するか電源再投入してください。
030	○	-	●	-	一度定着器ユニット寿命のエラーになり、カバー開閉または電源再投入するとこの状態になる。500 枚印刷後、再びエラーになる。	新しい定着器ユニットと交換してください。
031	○	-	●	-	一度ベルト寿命のエラーになり、カバー開閉または電源再投入するとこの状態になる。500 枚印刷後、再びエラーになる。	新しいベルトユニットと交換してください。
032	○	-	●	-	一度トナーエンプティのエラーになり、カバー開閉または電源再投入するとこの状態になる。A4　5% 濃度で 500 枚印刷後、再びエラーになる。	新しいトナーカートリッジと交換してください。
033	○	-	●	-	一度イメージドラムカートリッジ寿命のエラーになり、カバー開閉または電源再投入するとこの状態になる。500 枚印刷後、再びエラーになる。	新しいイメージドラムカートリッジと交換してください。
034	○	●	-	-	トレイに用紙が無くなった。またはトレイが抜かれていることを示す。 MP トレイを使用している場合は、一度給紙しようとして用紙が無かった状態を示す。	トレイに用紙をセットしてください。
035	○	-	-	❶	丁合いの印刷データがメモリフルした事を示す。 指定された部数ではなく 1 部のみ印刷される。	オンラインスイッチを押してください。 標準メモリでご使用の場合はオプションの増設メモリを装着することをお勧めします。
036	○	❶	-	-	手差し印刷要求が発生した事を示す。	要求された用紙を MP トレイにセットしてください。 オンラインスイッチを押してください。

番号	「オンライン」ランプ	「用紙」ランプ	「消耗品」ランプ	「点検」ランプ	内容	処置
037	緑①	赤①	消灯	消灯	トレイのメディアタイプと印刷データの不一致が発生した事を示す。	トレイに、正しい用紙をセットしてください。 オンラインスイッチを押してください。
038	緑①	赤①	消灯	消灯	トレイの用紙サイズ、または用紙サイズとメディアタイプ両方が印刷データと一致しなかったことを示す。	トレイに、正しい用紙をセットしてください。 オンラインスイッチを押してください。
039	緑①	赤②	消灯	消灯	用紙の無くなったトレイに対して印刷要求が発生した事を示す。 または抜かれているトレイに対して印刷要求が発生した事を示す。	トレイに用紙を補給してトレイをセットしてください。
040	緑①	赤②	消灯	消灯	MP トレイから給紙しようとしたが用紙が検知できなかった事を示す。	用紙をセットして、オンラインスイッチを押して印刷を開始してください。
041	緑①	消灯	消灯	赤①	メモリ許容量をオーバーフローした事を示す。	オンラインスイッチを押すと、印刷を続行します。 増設メモリを装着するか、印刷解像度を下げて再度印刷してください。
042	緑①	消灯	赤②	消灯	廃棄トナーが一杯になった事を示す。 黒トナーでは発生しない。	新しいトナーカートリッジと交換してください。カバー開閉すると、約 50 枚印刷できます。
043	緑①	消灯	赤①	消灯	廃棄トナーフルエラー後、カバー開閉時、トナーを交換したか確認を示す。	トナーカートリッジを交換した場合は、オンラインスイッチを 5 秒押下してトナーカウンタをリセットしてください。

番号	「ｵﾝﾗｲﾝ」ﾗﾝﾌﾟ	「用紙」ﾗﾝﾌﾟ	「消耗品」ﾗﾝﾌﾟ	「点検」ﾗﾝﾌﾟ	内　容	処　置
044	①	○	②	○	トナーが無くなった事を示す。	無くなった色のトナーカートリッジを新品と交換してください。カバー開閉すると、A4　5% 濃度で約 50 枚印刷できます。
045	①	○	②	②	トナーセンサに異常があることを示す。	プリンタ部の電源を入れなおしてください。正常に戻らない場合は、お客様相談センターへ連絡してください。
046	①	②	○	②	トレイから不適確なサイズの用紙が給紙された事を示す。	トレイ内の用紙を確認してください。 または重送があったか確認してください。カバー開閉するとリカバリ印字し、印刷を続行します。
047	①	②	○	②	トレイでジャムが発生したことを示す。	カバーを開け、詰まった用紙を取り除いてください。
048	①	②	○	②	用紙走行路でジャムが発生したことを示す。	カバーを開け、詰まった用紙を取り除いてください。
049	①	○	②	○	イメージドラムカートリッジが寿命になったことを示す。	新しいイメージドラムカートリッジと交換してください。カバー開閉すると、約 500 枚印刷できます。
050	①	○	②	○	定着器ユニットが寿命になったことを示す。	新しい定着器ユニットと交換してください。カバー開閉すると、約 500 枚印刷できます。
051	①	○	②	○	ベルトユニットが寿命になったことを示す。	新しいベルトユニットと交換してください。カバー開閉すると、約 500 枚印刷できます。

番号	「オンライン」ランプ	「用紙」ランプ	「消耗品」ランプ	「点検」ランプ	内 容	処 置
052	①	○	②	○	廃棄トナーフル状態になったことを示す。	新しいベルトユニットと交換してください。カバー開閉すると、約500枚印刷できます。
053	①	○	②	②	イメージドラムカートリッジが正しくセットされていない事を示す。	イメージドラムカートリッジを正しくセットしてください。
054	①	○	②	②	ベルトユニットのロックが外れているか、イメージドラムカートリッジ（黒）が正しくセットされていない事を示す。	ベルトユニットをロックしてください。またはイメージドラムカートリッジ（黒）を正しくセットしてください。
055	①	○	②	②	ベルトユニットが正しくセットされていない事を示す。	ベルトユニットを正しくセットしてください。
056	①	○	②	②	定着器ユニットが正しくセットされていない事を示す。	定着器ユニットを正しくセットしてください。
057	①	○	○	②	トップカバーあるいはフロントカバーが開いている事を示す。	開いているカバーを閉じてください。
058	①	○	③	③	ネットワークエラーが発生している事を示す。	お客様相談センターに連絡して下さい。
059	①	①	○	○	再起動中を示す。	―
060	①	○	③	③	サービスコールエラーが発生したことを示す。	お客様相談センターに連絡して下さい。
061	①	③	③	③	サービスコールエラーが発生したことを示す。	お客様相談センターに連絡して下さい。

故障かな？と思ったとき

電源をONにしてもプリンタ部の「オンライン」ランプが点灯しない。	
電源コードが抜けています。	☞ 電源をOFFにしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞ コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。	
エラーが表示されています。	☞ プリンタ部の操作パネルのLEDランプが点灯・点滅している場合は「プリンタ部のLEDの点灯パターン」（186ページ）をご覧ください。
ケーブルが外れています。	☞ ケーブルを差し込んでください。
ケーブルに問題があります。	☞ 予備のケーブルがあれば取り替えてみてください。
USBケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ USB2.0仕様のUSBケーブルを使用してください。
プリンタ部の印刷機能に問題がある可能性があります。	☞ ステータスページ印刷ができるか確認してください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞ プリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定してください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ ケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。	
ケーブルが断線しています。	☞ ケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。	
MFPが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
MFP内部に用紙くずや異物があります。	☞ MFP内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞ トップカバーの左右を押して閉じてください。

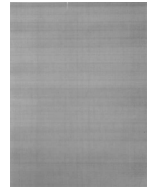
すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞ MFPのメニュー設定で、［パワーセーブキノウ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞ 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。

	原因	対処
	LEDヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	異物がつまっています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	イメージドラムカートリッジの遮光フィルムが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

縦方向にかすれる。

	原因	対処
	LEDヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙がMFPに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

印刷が薄い。

	原因	対処
	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙がMFPに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニュー設定の［メディアタイプ］［メディアウエイト］を適切な値にしてください。または、［メディアウエイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
	再生紙を使用しています。	☞ メニュー設定で［メディアウエイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。

	原因	対処
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。

縦方向にスジが入る。

	原因	対処
	イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。

	原因	対処
	約94mm周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
	約42mm周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約87mm周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
	イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをMFPの内部に戻し、数時間MFPを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な湿度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。		
	LEDヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ 製品の故障ではありません。
	コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ 製品の故障ではありません。コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニューの［メディアウエイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウエイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞ プリンタメニューの［メディアウエイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニューの［メディアウエイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウエイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

思った色合いで印刷されない。	
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
［黒の生成］の設定がアプリケーションに合っていません。	☞ プリンタドライバの［黒の生成］で［CMYKトナーで生成］または、［黒トナーのみで生成］を選択してみてください。詳しくは「黒の部分の仕上がりを変更したい」（167ページ）をご覧ください。
カラー調整を変更しています。	☞ プリンタドライバのカラーマッチングにしてください。詳しくは「簡単にカラーマッチングしたい」（153ページ）をご覧ください。
カラーバランスがとれていません。	☞ 濃度補正を実行してください。
色ずれが起こっています。	☞ トップカバーを開閉してください。または色ずれ補正調整をしてください。詳しくはセットアップ編9章「メンテナンスをします」の「色ずれ補正調整をします」をご覧ください。

コピーが不鮮明なとき

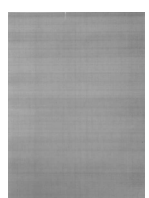
縦方向に白いスジが入る。

原因	対処
LEDヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
異物がつまっています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
イメージドラムカートリッジの遮光フィルムが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

縦方向にかすれる。

原因	対処
LEDヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
用紙がMFPに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

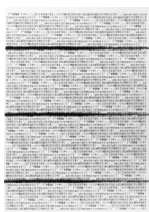
印刷が薄い。

原因	対処
トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙がMFPに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニューの［メディアタイプ］［メディアウエイト］を適切な値にしてください。または、［メディアウエイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞ プリンタメニューで［メディアウエイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。

原因	対処
用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。

縦方向にスジが入る。

原因	対処
イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。

原因	対処
約94mm周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
約42mm周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
約87mm周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。

原因	対処
用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。

原因	対処
LEDヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

擦るとトナーがとれる。

原因	対処
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニューの［メディアウエイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウエイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞ プリンタメニューの［メディアウエイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。

原因	対処
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニュー設定の［メディアメニュー］で［用紙厚］［用紙タイプ］を適切な値にしてください。または、［用紙厚］を1つ薄い紙の値にしてください。

コピー画に黒い縦筋が入る。コピー画のいつも同じ場所に、同じ点が入る。

原因	対処
スキャナーの原稿台（ガラス面）が汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
スキャナーのセンサが汚れています。	☞ 原稿台の汚れを取ってもコピー画に黒い縦筋が入る場合は、CCDセンサの上やレンズにほこりやゴミが付着した可能性があります。お客様相談センターにお問い合わせください。

プリンタ部の用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
MFPが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ MFPに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞ MFPに適した用紙を使用してください。 反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞ 一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。マルチパーパストレイから印刷してください。
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙を1枚だけセットしています。	☞ 用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、マルチパーパストレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞ 正しくセットしてください。
連量151～172kgの用紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートを用紙カセットにセットできません。	☞ 連量151～172kgの用紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートは用紙カセットから印刷できません。マルチパーパストレイにセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。詳しくは2章をご覧ください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
プリンタドライバで手差しの指定をしています。	☞ マルチパーパストレイに用紙をセットして、「オンライン」スイッチを押してください。または「マルチパーパストレイ設定」の［手差しとして扱う］のチェックを外してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞ プリンタメニューの［メディアウエイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニューの［メディアウエイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。
薄い紙を使用しています。	☞ より厚手の用紙を使用してください。
推奨紙以外のOHPシートを使用しています。	☞ 推奨紙を使用してください。推奨紙以外を使用すると種類によっては定着器ユニットのローラに巻きつく可能性があります。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞ 用紙先端部に余白を入れてみてください。

ADFの原稿送りがおかしい

ADFの原稿送りがおかしい	
原稿が1度に複数枚引き込まれる。	☞ ADFの原稿分離パッドを清掃してください。 ADFの原稿分離パッドをスペアのパッドと交換してください。 スペアが無い場合は、お客様相談センターにご連絡ください。
原稿が斜めに引き込まれる。	☞ 原稿をセットし直してください。 ADFの用紙ガイドを合わせてください。
原稿が引き込まれない。	☞ 厚い原稿を使用しています。 ADFで使用できる原稿は厚さ60g/m²～105g/m²までです。
原稿がシワになって引き込まれる。	☞ シワや反りのある原稿を使用しています。 薄い原稿を使用しています。 ADFで使用できる原稿は厚さ60g/m²～105g/m²までです。

印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

印刷できない。	
MFPの電源がOFFになっています。	プリンタ部とスキャナ部両方の電源をONにしてください。
プリンタ部が［オフライン］になっています。	「オンライン」を押して［オンライン］にしてください。
USBケーブルが外れています。	USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USBハブを使用しています。	MFPとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	ケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	［通常使うプリンタ］にしてください。
双方向パラレルまたはUSBで動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	他のプリンタドライバを削除してみてください。
プリンタアイコンが［オフライン］になっています。	プリンタアイコンを右クリックして［プリンタをオフラインにする］のチェックを外してください。
LANケーブルが外れています。	LANケーブルを差し込んでください。
LANケーブルに問題があります。	予備のLANケーブルがあれば取り替えてみてください。
出力ポートのIPアドレスが間違っています。	MFPのIPアドレスと出力ポートのIPアドレスが同一であるか確認してください。

メモリ不足になる。	
複数のアプリケーションを同時に起動しています。	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。	
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷オプション］の［きれい］を選択しています。	プリンタドライバの［印刷オプション］で［ふつう］を指定してください。
印刷データが複雑です。	印刷データを簡単にしてください。

7

印刷できない

スキャンできない

スキャンできない。	
USBケーブルが外れています。	☞ USBケーブルを差し込んでください。
ネットワークケーブルが外れています。	☞ ネットワークケーブルを差し込んでください。
Eメールアドレスが間違っています。	☞ 正しいメールアドレスを入力してください。
FTP/HTTP/CIFSの設定が間違っています。	☞ プロファイルの設定を見直してください。
SMTPサーバのアドレスが間違っています。	☞ SMTPサーバーの設定を見直してください。
POP3サーバのアドレスが間違っています。	☞ POP3サーバの設定を見直してください。
DNSサーバのアドレスが間違っています。	☞ ネットワーク設定を見直してください。
MFPが他の動作をしています。	☞ 動作が終了するまで、お待ちください。

コピーできない

コピーできない。	
電源が入っていない。	☞ スキャナー部とプリンタ部の電源を入れてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
用紙カセット/マルチパーパストレイに用紙がセットされていません。	☞ 用紙をセットしてください。
プリンタ部に用紙がつまっています。	☞ つまった用紙を取り除いて、プリンタ部のトップカバーを開閉してください。

8 その他の設定項目

パワーセーブ(節電モード)したい

MFPを使わないとき、節電モードにすることによって、消費電力をおさえることができます。
節電モードになると、操作パネルの表示部は暗くなり、[パワーセーブチュウ．．．]を表示します。

節電モードにする方法(スキャナー部とプリンタ部)

❶「メニュー」ボタンを押します。

```
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾞｮｳﾎｳ ｼｭﾄｸﾁｭｳ
```

```
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ
```

❷ ▽ キーを1回押して[カンリシャメニュー]を選択し、「選択」ボタンを押します。

```
ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ
ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
```

❸「数字」ボタンを使ってパスワードを入力し、「選択」ボタンを押します。

```
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｦ ﾆｭｳﾘｮｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

```
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ: ********
ｱﾄﾞﾚｽ ﾄｳﾛｸ ｷﾉｳ: ｵﾝ
```

❹ ▽ キーを3回押して[パワーセーブ　キノウ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

```
PINｾｯﾃｲ: ｵﾌ
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ: ﾑｺｳ
```

❺ ◁ キーまたは ▷ を使って[ユウコウ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

メモ　スキャナシステムファームウェアVer1.3より前のバージョンでは、「選択」ボタンを押す必要はありません。

```
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ
ﾕｳｺｳ/ﾑｺｳ
```

```
ﾛｰﾃﾞｨﾝｸﾞ...
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ
```

```
PINｾｯﾃｲ: ｵﾌ
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ: ﾕｳｺｳ
```

❻「戻る」ボタンを押します。

```
ﾌﾗｯｼｭ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｺｳｾｲ
```

```
ﾌﾗｯｼｭ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｾｲｺｳ
```

```
ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ
ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
```

❼もう一度「戻る」ボタンを押します。

```
ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:
```

❽

```
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞﾁｭｳ...
```

❾[パワーセーブ　イコウジカン]で設定された時間が経過すると、パワーセーブモードになります。

手動で節電モードにする方法（スキャナー部）

❶ 「節電モード」ボタンを押します。

❷ 操作パネル表示部の画面のバックライトが消えて［パワーセーブチュウ．．．］を表示します。

ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞﾁｭｳ...

メモ パワーセーブ機能の設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

節電モード(パワーセーブ)に入るまでの時間を変更したい

省電力モードに入るまでの時間を設定できます。
省電力モードに入るまでの時間を長くすると、印刷開始までの時間を短くできる場合があります。

「5」　5分間データを受信しないと省電力モードになります。
「15」
「30」（工場出荷時の設定値）
「60」
「240」

❶ 「メニュー」ボタンを押します。

ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾞｮｳﾎｳ ｼｭﾄｸﾁｭｳ

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ

❷ △ キーを1回押して[カンリシャメニュー]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ
ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

❸「数字」ボタンを使ってパスワードを入力し、「選択」ボタンを押します。

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｦ ﾆｭｳﾘｮｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ: ********
ｱﾄﾞﾚｽ ﾄｳﾛｸ ｷﾉｳ: ｵﾝ

❹ ▽ キーを4回押して[パワーセーブ　イコウジカン]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ: ﾕｳｺｳ
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ: 30ﾌﾝ

❺ ◁ キーまたは ▷ キーを使って、パワーセーブに移行するまでの時間を選択し、「選択」ボタンを押します。

メモ　スキャナシステムファームウェアVer1.3より前のバージョンでは、「選択」ボタンを押す必要はありません。

ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ
5/15/30/60/240[ﾌﾝ]

ﾛｰﾃﾞｨﾝｸﾞ...
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ

ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｷﾉｳ: ﾕｳｺｳ
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ: 60ﾌﾝ

❻ [パワーセーブ　イコウジカン]が選択した値になっていることを確認し、「戻る」ボタンを押します。

ﾌﾗｯｼｭ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｺｳｾｲ

ﾌﾗｯｼｭ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｾｲｺｳ

ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ
ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

❼ もう一度「戻る」ボタンを押します。

ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:

メモ　パワーセーブ移行時間の設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

待機モードに移行するまでの時間を変更したい

操作パネル表示部の画面は、操作を中断してから一定時間が経過すると待機モードに移行します。
ここでは、この時間を変更する方法について説明します。
なお、待機モードに移行するまでの時間を長くすることによって、コピー操作や操作パネルでの設定を、余裕を持って行うことができるようになります。

待機モード移行時間が経過すると、操作中の設定もクリアされてしまいます。

待機モード移行時間の変更方法

❶ 「メニュー」ボタンを押します。

ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾞｮｳﾎｳ ｼｭﾄｸﾁｭｳ

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ

❷ △ キーを1回押して[カンリシャ メニュー]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ
ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

❸「数字」ボタンを使ってパスワードを入力し、「選択」ボタンを押します。

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｦ ﾆｭｳﾘｮｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ: ********
ｱﾄﾞﾚｽ ﾄｳﾛｸ ｷﾉｳ: ｵﾝ

❹ ▽ キーを6回押して[タイキモード イコウ ジカン]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ: ｽｷｬﾝTo
ﾀｲｷﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ: 20ﾋﾞｮｳ

❺ ◁ キーまたは ▷ キーを使って、待機モードに移行するまでの時間(秒)を選択し、「選択」ボタンを押します。

メモ スキャナシステムファームウェアVer1.3より前のバージョンでは、「選択」ボタンを押す必要はありません。

ﾀｲｷﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ
20/40/60/120/180ﾋﾞｮｳ

ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ: ｽｷｬﾝTo
ﾀｲｷﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ: 60ﾋﾞｮｳ

❻ 「戻る」ボタンを押します。

ﾌﾗｯｼｭ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｺｳｾｲ

ﾌﾗｯｼｭ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｾｲｺｳ

ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ
ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

❼ もう一度「戻る」ボタンを押します。

ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:

メモ 待機モード移行時間の設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも行うことができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

［設定できる待機モード移行時間］

20秒　（工場出荷時の設定値）
40秒
60秒
120秒
180秒

待機状態をコピーモードに変更したい

待機状態は初期設定ではスキャナーモードになっていますが、コピー機能を使用することが多い場合は、コピーモードを待機画面とすることをお勧めします。

待機画面の変更方法

❶ 「メニュー」ボタンを押します。

ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾞｮｳﾎｳ ｼｭﾄｸﾁｭｳ

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ

❷ △ キーを1回押して[カンリシャ メニュー]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ
ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

❸「数字」ボタンを使ってパスワードを入力し、「選択」ボタンを押します。

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｦ ﾆｭｳﾘｮｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ: ********
ｱﾄﾞﾚｽ ﾄｳﾛｸ ｷﾉｳ: ｵﾝ

❹ ▽ キーを5回押して[デフォルトモード]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ: 30ﾌﾝ
ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ: ｽｷｬﾝTo

❺ ◁ キーまたは ▷ キーを使ってオペレーションの基本となる画面を選択し、「選択」ボタンを押します。

メモ スキャナシステムファームウェアVer1.3より前のバージョンでは、「選択」ボタンを押す必要はありません。

ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ
ｽｷｬﾝTo/ｺﾋﾟｰ

ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ: 30ﾌﾝ
ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ: ｺﾋﾟｰ

❻ 「戻る」ボタンを押します。

ﾌﾗｯｼｭ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｺｳｾｲ

ﾌﾗｯｼｭ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｾｲｺｳ

ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ
ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

❼ もう一度 「戻る」ボタンを押します。

ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:

メモ デフォルトモードの設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも変更することができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

注 スキャナシステムファームウェアのバージョン1.3以降の機能です。バージョン1.3以前のスキャナファームウェアをご使用の場合は、アップデートすることをお勧めします。

［設定できる値］
スキャンTo *1（工場出荷時の設定値）
コピー *2

*1 スキャナーモードを表します。
*2 コピーモードを表します。

利用者を制限したい（PIN設定）

PIN登録は、OKIMFPネットワークセットアップツール、Webブラウザ、またはプリントジョブアカウンティングにより行うことができます。
利用者の制限は、PIN設定を「コピー」または「コピー＋スキャンTo」にした場合に有効になります。

メモ　OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザのPIN登録画面で、MFPに登録されているPIN IDを削除することができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。
なお、MFPに登録されているすべてのPIN IDを削除したい場合は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザのPIN登録画面で、「0000」を入力し[削除]をクリックしてください。

PIN設定の変更方法

❶ 「メニュー」ボタンを押します。

ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾞｮｳﾎｳ ｼｭﾄｸﾁｭｳ

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀ ﾒﾆｭｰ

❷ △キーを1回押して[カンリシャ メニュー]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ
ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

❸「数字」ボタンを使ってパスワードを入力し、「選択」ボタンを押します。

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｦ ﾆｭｳﾘｮｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ: ********
ｱﾄﾞﾚｽ ﾄｳﾛｸ ｷﾉｳ: ｵﾝ

❹ ▽キーを2回押して[PIN セッテイ]を選択し、「選択」ボタンを押します。

ｱﾄﾞﾚｽ ﾄｳﾛｸｷﾉｳ: ｵﾝ
PINｾｯﾃｲ: ｵﾌ

❺ ◁キーまたは▷キーを使ってPIN設定を選択し、「選択」ボタンを押します。

メモ　スキャナシステムファームウェアVer1.3より前のバージョンでは、「選択」ボタンを押す必要はありません。

PINｾｯﾃｲ
ｵﾌ/ｺﾋﾟｰ/ｺﾋﾟｰ+ｽｷｬﾝTo

ｱﾄﾞﾚｽ ﾄｳﾛｸｷﾉｳ: ｵﾝ
PINｾｯﾃｲ: ｺﾋﾟｰ

❻ 「戻る」ボタンを押します。

ﾌﾗｯｼｭ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｺｳｾｲ

ﾌﾗｯｼｭ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｾｲｺｳ

ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ
ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

❼ もう一度「戻る」ボタンを押します。

ｱﾃｻｷ:
ｹﾝﾒｲ:

メモ　PIN設定は、OKIMFPネットワークセットアップツールまたはWebブラウザからも変更することができます。詳しくは、OKIMFPネットワークセットアップツールのヘルプをご覧ください。

オフ　（工場出荷時の設定値）
コピー
コピー+スキャン To

付　録

仕様

ネットワークインタフェース仕様(スキャナー部)

基本仕様

ネットワークプロトコル

TCP/IP 関連

NetWare 関連

EtherTalk 関連

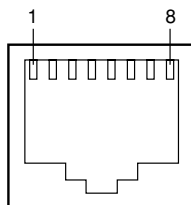
NetBEUI 関連

コネクタ

100 BASE-TX / 10 BASE-T（自動切り替え、同時使用不可）

ケーブル

RJ-45 コネクタ付き非シールドツイストペアケーブル（Category 5 推奨）

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　　能
1	TXD+	FROM PRINTER	送信データ+
2	TXD-	FROM PRINTER	送信データ-
3	RXD+	TO PRINTER	受信データ+
4	—	—	使用していません。
5	—	—	使用していません。
6	RXD-	TO PRINTER	受信データ-
7	—	—	使用していません。
8	—	—	使用していません。

USBインタフェース仕様(スキャナー部)

基本仕様

USB（Hi-Speed USB をサポート）

コネクタ

B レセプタクル(メス)アップストリームポート

ケーブル

製品に添付されているケーブルを使用してください。

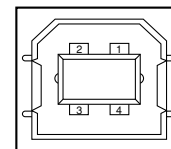
伝送モード

フルスピード(最大 12Mbps ± 0.25%)

ハイスピード(最大 480Mbps ± 0.05%)

電力制御

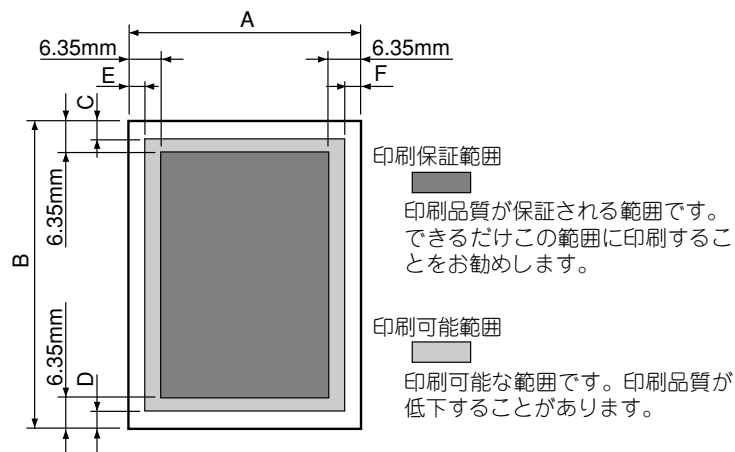
セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　能
1	Vbus	電源（+5V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

注 印刷精度は、書き出し位置 ±2mm、用紙の斜行 ±1mm/100mm、画像伸縮 ±1mm/100mm（連量70kgの場合）です。

単位：mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13.5インチ）	215.9	342.9	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.2	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
カスタム	100～215.9	148～1,200	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒1（長形3号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒2（長形4号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒3（洋形4号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒4（A4サイズ）	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-9	98.4	225.4	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.8	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23
Monarch	98.4	190.5	4.23	4.23	4.23	4.23

消耗品・メンテナンスユニット・オプション一覧

これらの消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、お近くの販売店でお求めください。

品　名	型　名	内　容
MLカラーOHPシート	MLOHP01	専用OHPシート
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C4BK1	トナーカートリッジ
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C4BY1	
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C4BM1	
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C4BC1	
トナーカートリッジ　ブラックS	TNR-C4BK3	トナーカートリッジ
トナーカートリッジ　イエローS	TNR-C4BY3	
トナーカートリッジ　マゼンタS	TNR-C4BM3	
トナーカートリッジ　シアンS	TNR-C4BC3	
イメージドラムカートリッジ　ブラック	ID-C4BK	イメージドラムカートリッジ トナーカートリッジ
イメージドラムカートリッジ　イエロー	ID-C4BY	
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	ID-C4BM	
イメージドラムカートリッジ　シアン	ID-C4BC	
イメージドラム3色パック	ID-C4BP	
ベルトユニット	MLBLT-C4C	ベルトユニット
定着器ユニット	MLFUS-C4D	定着器ユニット
ML256MB増設メモリ	MLMEM256B	増設メモリ（256MB）

- 消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度：0〜35˚C、湿度：20〜85%RH範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

プリントジョブアカウンティングの使用について

注 オプションのプリントジョブアカウンティングが必要です。
プリントジョブアカウンティングをご使用の際は、ユーザIDの登録や削除はプリントジョブアカウンティングで操作してください。Webブラウザや OKIMFPネットワークセットアップツールでは行わないでください。

メモ MFPがプリントジョブアカウンティングに追加されている場合は、メニューマップ印刷で「JobAccounting ： ON」と印刷されます。

最大登録可能なユーザID数、および最大保存可能ログ数と必要なメモリ条件

ユーザIDの最大登録可能数およびログの最大保存可能数は以下のとおりです。

登録可能ユーザID数	保存可能ログ数
500ID	約80ログ

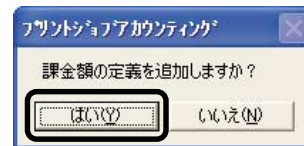
課金額の定義の追加

C5510MFPの各消耗品の標準価格と寿命枚数から算出した課金額の定義を追加するには、プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアがインストールされているコンピュータで以下を行ってください。課金額の設定方法は「プリントジョブアカウンティングユーザーズマニュアル」をご覧ください。

❶ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアが起動していたら終了します。

❷「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ [スタート]-[ファイル名を指定して実行]を選択します。

❹ [名前]に「D:¥UTILITY¥PRINTJA ¥CPADD」(CD-ROMドライブがD: の時)を入力し、[OK]をクリックします。

❺ 確認画面で[はい]をクリックします。

❻ 完了画面で[はい]をクリックします。

❼ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアを起動します。

❽ [プリンタ]メニューから[課金額の定義]を選択します。

❾ 課金額の定義一覧に「5510」が追加されていることを確認します。

索　引

数字

A

C

E

F

H

I

L

M

N

O

P

R

U

W

ア

イ

ウ

エ

オ

カ

キ

ク

ケ

コ

索引

ソ

タ

チ

ツ

テ

ト

ナ

ニ

ネ

ノ

ハ

索引

モ

ユ

ヨ

ラ

リ

レ

ロ

ワ

オキカラーマルチファンクションプリンター

C5510MFP

ユーザーズマニュアル（応用編）

発行日　2007年 2月　第2版
発行者　株式会社 沖データ

43304701EE